

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.049 (東京都1)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
東京都001 理学部7号館地点 (文京区本郷)	東京大学遺跡調査室『東京大学本郷構内の遺跡 理学部7号館地点』(1989) PP.1-542 東京大学遺跡調査室発掘調査報告書1	江戸時代 (17c末-19c)	井戸枠材、円形板(底板・蓋)、連續下駄、箸、炭化材(井戸・地下敷地内)。	N=41 針葉樹(17)、タケ・ササ類(14)、ヒノキ属(7)、クヌギ類(5)、スギ(4)、スギ近似種(3)、モミ・モミ近似種・ネズコ・コナラ類・エノキ(2)、クリ・シイノキ・ケヤキ(1)、散孔材(3)。 井戸枠材=ヒノキ、炭化材?=クヌギ・コナラ類、焼き物=エノキ。
東京都002 山上会館・鍛冶下記念館地点 (文京区本郷)	東京大学遺跡調査室『東京大学本郷構内の遺跡 山上会館・鍛冶下記念館地点-第3分野考察編-』(1990) PP.1-461 東京大学遺跡調査室発掘調査報告書4	江戸時代 (17c末-19c)	井戸枠材(板)、井戸蓋、桶、樽、筈、曲げ物、楔、栓、折敷、構造部材、板材、角材。	N=45 モミ(13)、ヒノキ(18)、スギ(10)、ツガ・クロマツのアカマツ・ヒメマツ・ヒノキorヒノキアスナロ(1)。 樽=スギ、栓=モミ。
東京都003 白鷗跡 (台東区元浅草)	都立学校遺跡調査会『白鷗1-都立白鷗高校内埋蔵文化財発掘調査報告書-』(1990) PP.1-374 都立学校遺跡調査会『白鷗1-都立白鷗高校内埋蔵文化財発掘調査報告書-』(1990) PP.1-374	江戸時代後期 (18c中-17末-19)	漆器(椀・箱・膳・蓋・把手・鏡箱・他)、連續下駄、露卯下駄、陰卯下駄、草履。曲げ物、容器、樽蓋、蓋・車輪、便器、桶・樽・側板、杭、栓、箸、矧脇・羽子板、瓶、砾石台、物差、木刀、俎、盆、把手、人形。木模。	N=67 トチノキ(32)、ブナ属(28)、ハンノキ属(2)、ヒノキ・ケヤキ・ブジ・アサガホ・カツラ(1)。 ☆ヒノキ以下の1点例は平置・盃・壺属の特定器種 N=69 クロマツ(19)、クリ(18)、アカマツ(12)、スギ(12)、トネリコ属(4)、モミ属・ヒノキ(2)。 ☆下駄=クリ・トネリコ属・ヒノキ、草履=マツ・スギ N=3 トネリコ属(3)=桶
東京都004 長岡齋主牧野家墓所 (港区三田)	港区教育委員会『港区三田済商長岡齋主牧野家墓所発掘調査報告書』(1986) PP.1-326	江戸時代 (18c)	棺材(板・角材)、漆器(印籠・椀・蓋・耳皿・箱・膳・膳・皿・蓋)、仏龕。	————
東京都005 増上寺子院群遺跡 (港区芝公園)	港区教育委員会『芝公園一丁目増上寺子院群光学院・貞松院跡・源興院跡一港区役所新庁舎建設に伴う発掘調査報告書-』(1988) PP.1-600	江戸時代 (17-18c)	建物基礎材、櫛(木道施設)、非戸材、棺材、漆器(椀・皿・高杯・蓋・器台・盤)、曲げ物(容器・舟)、桶、樽、折敷、盆、船物、鏡面、連續下駄、くり下駄、露卯下駄、陰卯下駄、板卓脚・櫛・栓・筈・蓋・刷毛・匙・杓・すり玉・俎・粗木刀・柄・扇・燭台・灯明台・櫛・釘・踏台・扇子・札・鏡頭。	————
東京都006 芝神谷町屋跡遺跡 (港区虎ノ門)	港区教育委員会『虎ノ門五丁目芝神谷町屋跡遺跡』(1987) PP.1-120	江戸時代後期 (19c) 近代 (19-20c)	庭下駄、漆器(椀・皿・箱物)、箱物、把手・模・包丁柄、円形板、蓋・樽・栓・箸・膳、連續下駄、草履、下駄軒・箱物、漆器(椀・皿・箱物)、鑓・角材・板材・栓・円形板、蓋・独楽・札・鏡頭。	————
東京都007 白金鮑址遺跡 (港区白金台)	白金鮑址(亞東關係協会東京辦事所公舍等建設用地)遺跡調査会『白金鮑址遺跡』(1988) PP.1-141	江戸時代後期 (19c)	連續下駄、円形板、蓋・棒状品、曲げ物、櫛or樽。	————
東京都008 荘町遺跡 (日野市莊町)	日野市莊町遺跡調査会『日野市莊町遺跡調査報告書』(1986) PP.1-97	平安時代前期 (9c)	炭化材(住居址・土塙内)。枕。	コナラ属 カラマツ
東京都009 道灌山遺跡 (荒川区西日暮里)	荒川区道灌山遺跡調査会『東京都荒川区道灌山遺跡B地点発掘調査報告書』(1989) PP.1-72	平安時代末期 (12c) 江戸時代 (19c)	炭化材(住居址内)。炭化材(溝内)。	コナラ属 ヌルデ
東京都010 日性寺遺跡 (杉並区成田西)	国際基督教大学考古学研究センター『日性寺遺跡B地点』(1987) PP.1-61	古墳時代後期 (6c)	炭化材(住居址内)。	N=25 クヌギ節(25)
東京都011 金井山弘福寺址 (町田市金井町)	町田市立田急野津田・金井地区内遺跡調査会『町田市金井原遺跡群Ⅲ・金井山弘福寺址-』(1990) PP.1-206	江戸時代 (18c)	繩文状遺構内構造材(板・杭)。	————
東京都012 多摩ニュータウン 1536遺跡 (八王子市南大沢)	東京都埋蔵文化財センター『多摩ニュータウン遺跡昭和61年度(第1分冊)』(1988) PP.15-71	江戸時代 (18c)	杭、工具柄、樋側板、板。	————
東京都013 多摩ニュータウン 1692遺跡 (八王子市別所)	東京都埋蔵文化財センター『多摩ニュータウン遺跡昭和61年度(第2分冊)』(1988) PP.1-193	鎌倉時代 (13c)	構造部材(井戸関連?)、挽き物(皿)、加工材、柱根、礎盤。	————
東京都014 新井三丁目遺跡 (中野区新井)	新井三丁目遺跡調査会『新井三丁目遺跡-新井三丁目遺跡発掘調査報告書-本文版-』(1988) PP.1-935	弥生時代後期 (13c)	炭化材(住居址内)。	N=11 クヌギ節(10)、クリ(1)。
東京都015 下宿内山遺跡 (清瀬市下宿)	清瀬市下宿内山遺跡調査会『下宿内山遺跡発掘調査報告』(1988) PP.1-935 清瀬市下宿内山遺跡調査会『下宿内山遺跡発掘調査報告1-5』(1977-1981) 1=PP.1-62 2=PP.1-110 3=PP.1-112 4=PP.1-111 5=PP.1-12	奈良・平安時代 鎌倉時代-江戸時代	蓋板?・刺繍物(皿)・横櫛・横鉤・曲げ物(円盤・側板)・船物・杭・丸木舟・漆器(椀・皿・蓋)・横櫛・人形・塔婆・火櫻臼・連續下駄・陰卯下駄・曲げ物・櫛・樽・栓・筈・蓋・船物・漆器・堅果・簾・折敷・部材・札・井戸枠(側板)・井筒。	————

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.050 (東京都2)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
東京都016 井の頭池遺跡B地点 (三鷹市井の頭)	三鷹市遺跡調査会『井の頭池遺跡群B地点発掘調査報告』(1981) PP.1-108 三鷹市埋蔵文化財報告第6集	縄文時代中期	炭化材(住居址内)。 炭化材(集石土壙内)。	N=20 クヌギ属(3)、アカガシ属(3)、クリ・ブナ科・カエデ科(2)、カシ属・シオノ・カツラ(1)、広葉樹環孔材(5)。 N=2 フサザクラ(2)。
東京都017 富士見池西方遺跡 (練馬区豊町北)	練馬区遺跡調査会『富士見池西方遺跡調査報告書』(1987) PP.1-38	江戸時代 (17-18c)	漆器類、連鎖下駄、箆状品。	――
東京都018 港区19遺跡 (港区西新橋)	港区西新橋二丁目遺跡調査会『西新橋二丁目港区19遺跡』(1989) PP.1-277 ☆木取りと用材(總量) トチノキ ブナ ケヤキ カツラ サクラ クリ ヤナギ 横木板目 24 7 5 4 3 2 0 横木板目 3 8 3 1 1 1 2 ☆塗り色と用材(18c以前=17c中心) トチノキ ブナ ケヤキ カツラ サクラ クリ ヤナギ 内赤外墨 12 6 3 3 1 1 1 内赤外赤 3 内里外墨 2 2 その他 1 塗り色と用材(19c前半) トチノキ ブナ ケヤキ カツラ サクラ クリ ヤナギ 内赤外墨 4 2 内赤外赤 2 2 内黒外墨 3 1	江戸時代前期 (18世紀以前) 江戸時代後期 (19c前半) 明治時代以降 (19c後半-)	水道遺構(板塀・柱)、漆器(碗・蓋)、下駄(連鎖・異形・露卯)、有孔円形板、箆状物(骨器・杓)、円形板、箆・札、箆、箸、部材、漆(脚部)・蓋・杓・壺)、傘・籠・竹管・竹管下駄、曲げ物、桶、横櫛、堅櫛、下駄(連鎖・露卯)、板草履、箸、札、部材、人形、円形板(蓋)。	[漆器] N=36 トチノキ(14)、ブナ(8)、ケヤキ(8)、カツラ(3)、サクラ・クリ・ヤナギ(1)。 N=14 トチノキ(7)、ブナ(4)、サクラ(3)。
東京都019 武藏国分寺跡 (府中市栄町)	武藏国分寺跡調査会『武藏国分寺跡発掘調査報告-南方地区・府中市計画(1・2・1号線の2)建設に伴う調査-』(1985) PP.1-105	縄文時代中期	炭化材(集石付近)。	N=257 クルミ類(9)、クリ(3)、クヌギ類(1)、クリ・カスガイ(49)、広葉樹(180)、不明(15)。
東京都020 小山田遺跡 (町田市上小山田町)	小山田遺跡調査会『東京都町田市小山田遺跡群Ⅱ-昭和53年度調査遺跡の報告』(1983) PP.1-236	縄文時代早期	炭化材(集石付近)。	N=1 クルミ類(1)。
東京都021 港区91遺跡 (港区南麻布)	南麻布福祉施設建設用地内遺跡調査会『南麻布港区91遺跡-高齢者在宅サービスセンター等建設に伴う発掘調査報告書-』(1991) PP.1-29	江戸時代後期-明治時代 (19c)	漆器(碗・蓋・高杯・杯・箸)、箸、横櫛、堅櫛、下駄(露卯・陰卯・連鎖)、板足駄、傘・籠・竹管・竹管下駄、曲げ物、桶、円形板(曲げ物板?)、箱物、箆状品、鏡座、刷毛柄、札、物差し、羽子板、狹柔、人形、料携物。	――
東京都022 旧芝離宮庭園 (港区海岸)	旧芝離宮庭園調査会『旧芝離宮庭園 浜松町駅高架式歩行者道架設工事に伴う発掘調査報告書』(1988) .1-372	江戸時代 (17-18c)	漆器(碗・蓋・杯・皿・盤・曲げ物・箱物・横櫛)、曲げ物、蓋・樽・箸・刷毛・調理品・横櫛・鏡座・札・木刀・箱・柄・刃・刀柄・狹柔・人形・扇玩具・傘・籠・下駄(連鎖・露卯・陰卯・異形)、板草履、不明品。	――
東京都023 五反田遺跡 (板橋区西台)	五反田遺跡調査会『五反田遺跡I-東京暴板新区五反田遺跡第二次発掘調査報告書』(1991) PP.1-288	室町時代-江戸時代	炭化材(地下式窓・土壙内)。	N=19 クリ(4)、タケモ科(4)、サクラ属(3)、クヌギ節(1)、マツ属根管束亞属(1)、広葉樹環孔材(5)、広葉樹散孔材(1)。
東京都024 武蔵野公園低湿地遺跡 (小金井市東町)	武蔵野公園低湿地遺跡調査会『武蔵野公園低湿地遺跡I-野川調節池(A地點)工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(1984) PP.1-195	縄文時代後期 古墳時代? 中-近世	漆器、漆器浅鉢、箆状品、板材、炭化材、分割材、天秤棒、炭化材、分割材。 漆器碗、円形板、板。	N=19 トネリコ属(5)、クリ(7)、クヌギ節(3)、コナラ節(3)、ヒノキ類(2)、ガヤ(1)。 N=6 コナラ節(3)、クヌギ節・カヤ・スギ(1)。 N=3 クリ・ケヤキ・スギ(1)。
東京都025 早瀬前遺跡 (板橋区新河岸)	板橋区教育委員会『東京都板橋区新河岸三丁目早瀬前遺跡発掘調査報告書-東京都下水道局職員校舎建設に伴う遺跡調査-』(1988) PP.1-388	平安時代	柱根、礎盤、曲げ物(櫛内)	N=25 クリ(15)、クルミ類(5)、コナラ類(3)、コナラ[柱根]・アカマツ(1)、広葉樹環孔材(1)。 N=39 ヒノキ(8)、クヌギ類(5)クリ・ハンノキ属・竹[他]・サギ類(4)、スギ・コナラ類(3)・他。
東京都026 尾崎遺跡 (練馬区春日町)	練馬区遺跡調査会『東京都練馬区尾崎遺跡』(1982) PP.1-316	旧石器時代 奈良-平安時代	自然木。 火薙白・割杭。	N=190 トウヒ属(85)、ゴヨウマツ類(79)、モミ属(11)、ツガ属(8)、カラマツ属(5)、ハンノキ属(1)、ナラ類(1)。 火薙白=ヒノキ
東京都027 自選院遺跡 (新宿区富久町)	新宿区教育委員会『自選院遺跡-新宿区立富久小学校改築工事に伴う緊急発掘調査報告書-』(1987) PP.1-250	江戸時代 (18-19c)	柱根、扇子、簪・物差し、横櫛、鏡座、棺材(板)。	――
東京都028 妙正寺川上遺跡 (新宿区西落合)	新宿区教育委員会『妙正寺川上遺跡-多目的遊水地事業に伴う緊急発掘調査報告書(木編)-』(1987) PP.1-229 新宿区教育委員会『妙正寺川上遺跡-多目的遊水地事業に伴う緊急発掘調査報告書(自然科学分野編)-』(1987) PP.1-124	旧石器時代 縄文時代中期? 近世?	自然木 W層33,000B.P. W層20,000- 26,000B.P. 漆器(浅鉢?)、箆状品、加工材、自然木。 井戸枠(隅柱・構板)。	N=89 ハリグリ(47)、サイカチ(8)、ヤナギ属(5)、ヤマグリ(4)、カエデ属・イヌエンジ属(3)、トネリコ属・ヤマグリ・ヒノキ属・サイカチ(2)、他(11)。 N=28 カラマツ(16)、トウヒ属(5)、ツガ属(4)、マツ属根管束亞属(2)、針葉樹(1)。 N=53 マツ属(12)、コナラ節(10)、トネリコ属(4)、イヌガヤ(2)、クリ・ヤマグリ・ハンノキ属・他(1)

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.051 (東京都3)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
東京都029 下寺田遺跡 (八王子市寺田町)	八王子市下寺田遺跡調査会『下寺田・裏石遺跡-東京都八王子市下寺田および裏石遺跡の発掘調査』(1975) PP1-128	古墳時代前期	炭化材(住居址内)。 炭化材(住居址内)。	N=11 タブノキ(9)、ヤブニッケイ(1)、モミ(1)。 N=14 キハダ(8)、イヌタマ(3)、シキミ・カシ属・タブノキ(1)。
東京都030 中山谷遺跡 (小金井市中町)	国際基督教大学考古学研究センター『中山谷遺跡』(1975) PP. 1-231 Occasional Papers 1	旧石器時代 X層 縄文時代中期	炭化材(包含層内)。 炭化材(住居址内)。	N=18 ナメ科(5)、ヤナギ属?・トネリコ属?・カキノキ属?(1)、広葉樹(7)、不明(3)。 N=18 ナメ科(3)、クリ属(2)、クルミ科(2)、キハダ属・ハンノキ属・トネリコ属(1)、広葉樹(6)、針葉樹(2)
東京都031 前原遺跡 (小金井市前原町)	国際基督教大学考古学研究センター『前原遺跡(1)』(1976) PP. 1-229 Occasional Papers 3	縄文時代中期	炭化材(住居址内)。	N=76 クリ属(14)、ナメ科(6)、コナラ属(5)、シイ・キ属・アカガシ属(4)、ヤナギ科・ケヤキ属(3)、クルミ科・カエデ科・ニレ科(2)、カキノキ科・トネリコ属(1)、広葉樹(9)、針葉樹(2)、不明(18)
東京都032 染地遺跡 (調布市染地)	調布市教育委員会『調布市染地遺跡-第IV地区B地点-』(1977) PP. 1-72 調布市埋蔵文化財調査報告1 調布市教育委員会『調布市染地遺跡-第VI地区A・B地点』(1979) PP. 1-72 調布市埋蔵文化財調査報告1	平安時代前期 (9c)	柱根。 柱根、杭。	— N=16 カヤ(6)、ヒノキ(4)、モミ・クリ・アラカシ(2)
東京都033 錦坂遺跡 (文京区本郷込)	錦坂遺跡調査会『文京区錦坂遺跡』(1978) PP1-241	縄文時代中期	炭化材(住居址内)。	N=25 ナ(9)、クリ(4)、ケヤキ(4)、カシ属(3)、シイ(2)、カエデ科(2)、オニグルミ(1)。
東京都034 六軒遺跡 (東久留米市中央町)	東久留米市教育委員会『六軒遺跡-東京都東久留米市六軒遺跡発掘調査報告書-』(1980) PP. 1-122 東久留米市埋蔵文化財報告第6集	縄文時代中期	炭化材(住居址内)。	N=41 クリ(37)、タケ・ササ類(2)、不明(2)。
東京都035 鈴木遺跡 (小平市鈴木町)	鈴木遺跡調査会『鈴木遺跡II』(1980) PP. 1-501	旧石器時代 VI層 V層 IV層 縄文時代	炭化材(包含層内)。 炭化材(包含層内)。 炭化材(包含層内)。 炭化材(土壤内)。	N=16 コナラ(14)、広葉樹散孔材(2)。 N=15 トウヒ属・コナラ(4)、ハシバミ属(3)、不明(4) N=5 カラマツ属(4)、ケヤキ(1)。 N=2 クリ(1)、散孔材(1)。
東京都036 堂ヶ谷戸遺跡 (世田谷区岡本)	世田谷区遺跡調査会『堂ヶ谷戸遺跡』(1982) PP. 1-273	弥生時代後期 古墳時代中期	炭化材(住居址内)。 炭化材(住居址内)。	N=1 クリ(1)。 N=14 コナラ(5)、ヤナギ(4)、モミ・クヌギ(2)、オニグルミ(1)。
東京都037 多聞寺前遺跡 (東久留米市南沢)	多聞寺前遺跡調査会『多聞寺前遺跡I』(1982) PP. 1-338 多聞寺前遺跡調査会『多聞寺前遺跡II』(1983) PP. 1-694	旧石器時代 縄文時代早期 同 前期末-中期 同 中期 近世	炭化材。 炭化材(住居址・他)。 炭化材(集石附近)。 炭化材(遺構内)。 炭化材(土壤・炭焼き窓内)	IV層=コナラ類(1)、広葉樹環(1)。 V層=広葉樹散(1)。 V層=針葉樹(18)、広葉樹(1)。 VI層=針葉樹(14)、広葉樹(1)。 N=19 クリ(3)、コナラ類(2)、広葉樹(6)、他(8)。 N=6 クリ(3)、広葉樹散孔材(1)、不明(1)。 N=2 クヌギ(1)、不明(1)。 N=3 クヌギ(2)、広葉樹散孔材(1)。
東京都038 地頭山遺跡 (東久留米市南沢)	東久留米市教育委員会『地頭山-東京都東久留米市南沢所在地山遺跡発掘調査報告書-』(1981) PP. 1-56 東久留米市埋蔵文化財調査報告第9集	旧石器時代III・IV 縄文時代中期?	炭化材(包含層内)。 炭化材(住居址内)。	N=2 ハンノキ類(2)。 N=8 クリ(4)、エノキ(1)、広葉樹(3)。
東京都039 下山遺跡 (世田谷区瀬田)	世田谷区遺跡調査会『下山遺跡I』(1982) PP. 1-376	旧石器時代 IV 弥生時代後期 古墳時代前期	炭化材(包含層内)。 炭化材(住居址内)。 炭化材(住居址内)。	N=1 コナラ(1)。 N=3 クヌギ(2)、コナラ(1)。 N=4 クヌギ(3)、コナラ(1)。
東京都040 ばけうえ遺跡 (小金井市貴井南町)	国際基督教大学考古学研究センター『ばけうえ遺跡・研究編(1)』(1983) PP. 1-136 Occasional Papers 3	縄文時代中期	炭化材(住居址内)。	N=19 クリ・クヌギ属・ナメ科・ニレ属・トネリコ属(2)、コナラ属(1)、広葉樹類・散(4)。
東京都041 目黒不動遺跡 (目黒区下目黒)	目黒区教育委員会『目黒不動遺跡』(1983) PP. 1-100 目黒区埋蔵文化財発掘調査報告書第2集	弥生時代後期	炭化材(住居址内)。	N=1 クヌギ(1)。
東京都042 自由学園南遺跡 (東久留米市学園町)	自由学園南遺跡調査会『自由学園南遺跡-東京都東久留米市所在先土器時代・縄文時代遺跡の調査-』(1983) PP. 1-426	縄文時代中期	炭化材(住居址内)。	N=615 クリ(275)、カシ類(117)、コナラ(106)、クヌギ(61)、ニレ科(16)、広葉樹散孔材(6)、広葉樹環孔材(23)、針葉樹(11)。
東京都043 稲田給遺跡 (調布市稻田給)	調布市教育委員会『調布市稻田給遺跡-第4地点(第2次)・都市計画道路2号2第6号線・調査-第3地点・第4地点(第1次)・第7地点調査-』(1983) PP. 1-460 調布市埋蔵文化財調査報告20	縄文時代中期	炭化材(住居址内)。	N=7 クリ(5)、クヌギ(1)、ヒノキ(1)。
東京都044 伊豆子貝塚遺跡 (葛飾区三田)	港区伊豆子貝塚遺跡調査会『伊豆子貝塚遺跡-本文編-』(1981) PP. 1-640	縄文時代後期?	炭化材(住居址内)。	N=25 カヤ(9)、ヤマグリ(5)、シデ類・オハダ・エゴキ・カラガシノキ(2)、クリ・イヌザンショウ・アズマボザ(1)。
東京都045 なすな遺跡 (町田市成瀬・横浜市緑区長津田町)	港区なすな遺跡調査会『なすな遺跡-161地区調査-』(1984) PP. 1-684	縄文時代早期-奈良時代	炭化材(住居址内)。	【縄文時代早期】=コナラ、クヌギ(1)。【縄文時代後期】=クリ(2)。【古墳時代後期】=クヌギ(3)、コナラ(1)、スルテ(1)。【奈良時代】=ヤマグリ(1)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.052 (東京都4)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
東京都 046	中里遺跡 (北区上中里)	東北新幹線中里遺跡調査会『中里遺跡-発掘調査概要1』 (1984) PP. 1-43 東北新幹線中里遺跡調査会『中里遺跡2-遺跡と古環境2』 (1987) PP. 1-377	縄文時代後期 奈良時代末-平安 時代	丸木舟、漆器(浅鉢)。 削り物(棒)、附物、構造材。	[自然木] 縄文時代後期 N=1036 トネリコ類(437)、カエデ類 (117)、ムクノキ(77)、トチノキ(74)、エノキ 類・ケヤキ(46)、ヤマグワ(24)、カヤ(23)、マ タタビ類(22)、オニグルミ(18)、ケンボナシ類 (16)、カツラ(11)、クリ・ムクロヅ(10)、他。 古墳時代 N=194 エノキ類(30)、ヤナギ類(29)、ク リ(21)、ヤマグワ(16)、クヌギ類(13)、ハン ギ類・モモ(11)、ニワトコ(10)、ニシキギ類(9) 、ヤマウルシ・バラ類(7)、サクラ類(4)、他。 奈良-平安時代 N=718 エノキ類(154)、クヌギ類 (100)、クリ(78)、トネリコ属(69)、ウコギ類 (51)、ヤマグワ(28)、ケヤキ(26)、トチノキ (23)、ヤマウルシ(18)、ナラ類(13)、他。
東京都 047	石川天野遺跡 (八王子市石川町 ・大谷町)	八王子市石川天野遺跡調査会『東京・八王子石川天野遺跡-1983年度調査-』(1984) PP. 1-182 八王子市石川天野遺跡調査会『東京・八王子石川天野遺跡-1984年度調査-』(1986) PP. 1-459	弥生時代後期末 古墳時代前期末 古墳時代後期 中世 江戸時代	組合せ帆船、組合せ三叉帆船、組合せ多又帆 船、横綱船等?、曲軒側板?、有頭棒、梯 子、構造部材(建築材)、板、杭。 組合せ又帆船、柄?、有孔板、大足状品、部 材、不明品。 組合せ帆船、横綱?、代檣、大足、柄、丸木 弓、編綫、有孔板、構造部材、不明品。 漆器碗、柄、杭。 板、丸太。	N=26 キハダ・モミ属(4)、トチノキ・ケヤキ・アカガシ亜属 スギ(3)、カエデ属(2)、ニガキ・オニグルミ・ヒノキ 属・シロダモ属(1)。 帆船=アカガシ亜属、三叉=クルミ、梯子=トチノキ、構造部 材=キハダ・トチノキ、柄=ヒノキ、杭=シロダモ・カエデ属。 N=11 ヒノキ属(4)、アカガシ亜属・モミ属(3)、スギ (1)。 横綱=アカガシ亜属、大足?=モミ属、板=ヒノキ属・モミ属 N=41 ヒノキ属(14)、ニガキ(5)、モミ属・スギ(4)、 アカガシ亜属(3)、アスナロ・イヌガヤ・ケヤキ(2)、 クヌギ節・カヤ・シロダモ属・キハダ(1)。 横綱=アカガシ亜属・クヌギ節、代檣=折(アスナロ)横木(ニガ キ)南(アカガシ亜属) 大足=ヒノキ 板=スギ・ヒノキ・モミ。 碗=ケヤキ、柄=ヒノキ属、杭=クリ・イヌガヤ。 板=モミ、丸太=ヤマグワ。
東京都 048	向山遺跡 (世田谷区桜上水)	世田谷区教育委員会『向山遺跡』(1985) PP. 1-111	縄文時代中期	炭化材(住居址内)。	クリ。
東京都 049	古八幡遺跡 (三鷹市大沢)	三鷹市教育委員会『古八幡遺跡-東京都三鷹市大沢古八幡遺跡発掘調査 報告書-』(1986) PP. 1-210	縄文時代前期 室町時代 (14c?)	淡木。 漆器高杯。	ケヤキ。
東京都 050	志村板上遺跡 (板橋区志村)	板橋区教育委員会『志村板上遺跡第三次調査報告-見次幼稚園部分-』 (1986) PP. 1-46	古墳時代後期	炭化材(住居址内)。	クヌギ節。
東京都 051	上石原遺跡 (蒲郡市上石原)	調布市教育委員会『調布市上石原遺跡-上石原遺跡第5・6地点-』 (1987) PP. 1-143	縄文時代	炭化材(集石付近)。	クリ・オニグルミ(1)。
東京都 052	北江古田遺跡 (中野区北江古田)	北江古田遺跡調査会『北江古田遺跡発掘調査報告書(1)』 (1987) PP. 1-395 北江古田遺跡調査会『北江古田遺跡発掘調査報告書(2)』 (1987) PP. 396-564	縄文時代後期-奈 良時代?	広板、梯子、檻、加工材、板材 、分割材、杭、他。 自然木。	N=214 クヌギ節(115)、コナラ節(49)、クリ(14) 、ハンノキ属(6)、ケンボナシ属(5)、イヌガヤ・ ヤマグワ(4)、エノキ属(3)、トウヒ属・イエン ジュー・トネリコ属(2)、他8種。 N=1094 ハンノキ節(270)、カラマツ属(66)、ケヤキ (60)、トネリコ属(53)、ハンバク属(27)、 カエデ属(22)、クリ(21)、サクラ属・ムクノキ (20)、トチノキ(18)、イヌシテ(15)、エ ノキ(13)、ヤマグワ(12)、ムクロヅ(11)、ハ リケヤキ(10)、クロウメモドキ(9)、カバノキ属 ・アザイ属・ナカマド属(8)、イエンジュー・ニ レ(7)、イボタノキ属・ハンドイ(6)、他。
東京都 053	百人町三丁目遺跡 (新宿区百人町)	西戸山住宅遺跡調査会『百人町三丁目遺跡-西戸山住宅新築工事に伴う 発掘調査報告書-』(1987) PP. 1-52	江戸時代 (-19c)	炭化材(溝内)。	N=13 スギ(6)、タケ・ササ類(4)、クヌギ節・クリ・ヒ サカ(1)。
東京都 054	鮑町遺跡 (八王子市鮑町)	八王子市鮑町遺跡調査團『鮑町遺跡Ⅲ』(1987) PP. 1-492	旧石器時代 縄文時代中期 弥生-古墳時代	自然木・炭化材 30,000B.P.	N=4 トウヒ属・五葉松類・トネリコ属・ブナ属(1)。 N=24 カシ類(17)、シロモモ・オニグルミ(2)、 エノキ?・クリ・モミ属(1) N=1 カシ類(1)。
東京都 055	四葉地区遺跡 (板橋区四葉)	板橋区四葉地区遺跡発掘調査会『四葉地区遺跡-昭和62年度-』 (1988) PP. 1-640	弥生時代-古墳時 代(3-4c) 奈良-平安時代 (8-9c)	炭化材(住居址内)。 炭化材(住居址内)。 炭化材(包含層内)。	N=28 クヌギ節(10)、クリ(7)、エノキ属(3)、 ヤマグワ(2)、シノキ属(1)。 N=40 クヌギ節(21)、コナラ節(16)、シノキ属(2) 、竹籠類(1)。 N=11 クヌギ節(11)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.0 5 3 (東京都 5)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
東京都 056 袋地遺跡 (北区赤羽北)	東北新幹線赤羽地区遺跡調査会『赤羽台・袋地・舟渡-東北新幹線建設工事に伴う遺跡発掘調査概要』(1986) PP. 1-72 東北新幹線赤羽地区遺跡調査会『袋地遺跡-自然科学編I-東北新幹線建設工事に伴う遺跡発掘調査概要』(1986) PP. 1-446	縄文時代後期 平安時代 縄文時代中期-後期	耳飾り。 竹串柄、田下駄、他。	【自然木】 中期 N=45 クリ・ケヤキ(9)、ヤナギ属(7)、オニグルミ(6)、エノキ属・ヤマグリ・トネリコ属(4)、コナラ節・クヌギ節・カマツカ(2)、カバノキ属・ブナ属・ムクノキ・ニレ属・ムクロン・エゴノキ属(1)。 中期-後期前半N=18 ケヤキ(6)、カヤ(4)、イヌガヤ・ムクノキ・ブナ・エゴノキ属(1)、針葉樹(3) 後期 N=707 トネリコ属(173)、ケヤキ(99)、ハンノキ節(91)、カヤ(73)、イヌガヤ・アザダ(37)、カエデ属(33)、ムクロジ(21)、エキ属(18)、ムクノキ(16)、コナラ節(15)、クリ・ツヅ(10)、ヤマグリ(9)、カツラ・ムクニミズキ類(4)、クヌギ節・クロモジ属・サクラ属・ツルマサキ・トチノキ(3)他
東京都 057 落合遺跡 (新宿区中井)	落合公園遺跡調査会『落合遺跡-落合調節池に伴う緊急発掘調査報告書』(1988) PP. 1-158	江戸時代 (18c?)	杭。	N=5 スギ・ヒノキ属(2)、ヒノキ属類似種(1)。
東京都 058 横ノ上遺跡 (板橋区小茂根)	板橋区教育委員会『横ノ上遺跡発掘調査報告』(1988) PP. 1-309	旧石器時代 弥生時代 平安時代	炭化材(包含層内)。 炭化材(住居址内)。 炭化材(住居址内)。	VII層 N=1 広葉樹(1)。 N=16 クヌギ節(16)。 N=2 クヌギ節(2)。
東京都 059 太陽の丘遺跡 (八王子市丹木町)	太陽の丘遺跡調査会『東京・太陽の丘遺跡』(1987) PP. 1-339	古墳時代後期 平安時代	炭化材(住居址内)。 炭化材(塗状遺構内)。 炭化材(窓内)。	N=5 スギ(2)、カエデ属・ヤマグリ・トネリコ属(1)。 N=16 クヌギ節(17)、スギ・サクラ属(1)。 N=4 カエデ属(2)、シロダモ属(1)、不明(1)。
東京都 060 鉤頭前遺跡 (北区西ヶ原)	北区教育委員会『鉤頭前遺跡(本文編)』(1988) PP. 1-439 北区埋蔵文化財調査報告第4集 北区教育委員会『鉤頭前遺跡(表・図版編)』(1988) PP. 1-83 北区埋蔵文化財調査報告第4集	弥生時代後期 古墳時代前期 古墳時代後期 奈良-平安時代 中世	炭化材(住居址内)。 炭化材(住居址内)。 炭化材(住居址内)。 炭化材(住居址内)。 炭化材(遺構付近)。	N=12 クヌギ節(8)、クリ・オニグルミ(1)、広葉樹散孔材(1)、不明(1)。 N=1 クリ(1)。 N=6 クヌギ節(4)、コナラ節・タケア科(1)。 N=4 クヌギ節(2)、ヤマグリ・広葉樹散孔材(1)。 N=4 クヌギ節(2)、クスノキ・クリ(1)。
東京都 061 向方南遺跡 (杉並区方南)	向方南遺跡調査会『向方南遺跡-区立方南児童植物園に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(1989) PP. 1-240 杉並区埋蔵文化財調査報告書第19集 パリソ・サーヴェイ株式会社・向方南遺跡調査会『向方南遺跡自然科学分析調査報告』(1989) PP. 1-41	旧石器時代 A. T. 下層	炭化材(包含層内)。 ¹⁴ C年代=(20,000-23,000 B. P.)	N=7 ハンノキ属(2)、コナラ節(1)、サクラ属(2)、カエデ属(1)、広葉樹散孔材(1)。
東京都 062 南広間遺跡 (日野市万願寺)	日野市遺跡調査会『南広間遺跡1』(1988) PP. 1-161 日野市埋蔵文化財調査報告8	古墳時代後期	曲物、割物(椿・ ■)、円形板(底板)、堅木、横木、丸木弓、構造部材、杭、板材、炭化材。	——
東京都 063 高輪遺跡 (練馬区桜台)	練馬区教育委員会『練馬区高輪荷造跡』(1989) PP. 1-147	旧石器時代 VII層 IV層 II層	炭化材(包含層内)。 炭化材(包含層内)。 炭化材(包含層内)。	N=8 サクラ属(2)、広葉樹散孔材(6)。 N=8 サクラ属(3)、広葉樹散孔材(5)。 N=3 サクラ属(1)、広葉樹散孔材(2)。
東京都 064 国本前耕地遺跡 (世田谷区国本)	都立学校遺跡調査会『国本前遺跡-都立砧工業高校体育館建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報』(1990) PP. 1-24	縄文時代後期 江戸時代	漆器(浅鉢・容器把手)、箆、構造部材、杭、漆器碗、板材、他。	コナラ節。
東京都 065 本郷元町遺跡 (文京区本郷)	都立学校遺跡調査会『本郷元町-都立工芸高校内埋蔵文化財発掘調査概報-』(1991) PP. 1-28	江戸時代	漆器(桶)、桶、下駄(露卯・連齒)、特撰駒、構造材(枠・溝)。	——
東京都 066 蛇場美遺跡 (杉並区下高井戸)	蛇場美遺跡調査会『東京都杉並区蛇場美遺跡-杉並区立下高井戸運動場改造工事にともなう埋蔵文化財包蔵地の発掘調査-』(1991) PP. 1-211	旧石器時代 縄文時代中期?	炭化材(包含層内)。 ¹⁴ C年代=(16,000-19,600 B. P.) 炭化材(包含層内)。	トウヒ属(2)。 コナラ節(2)。
東京都 067 大久保遺跡 (町田市真光寺町)	鶴川第二地区遺跡調査会『真光寺・大久保遺跡群V-大久保遺跡・向遺跡-』(1991) PP. 1-180	江戸時代	井戸桶、杭。	N=6 桶=スギ(4)、ヒノキ属類似種(1) 杭=クリ(1)
東京都 068 紀尾井町遺跡 (千代田区 紀尾井町)	千代田区紀尾井町遺跡調査会『東京都千代田区紀尾井町異形調査報告書-本文編-』(1988) PP. 1-748 ☆井戸桶・建築材・船物・櫛・箸=ヒノキ属・スギ・ツガ属・モミ属・マツ属・クリ・コナラ属・漆器=タチノキ・クリ・ブナ属・カツラ・モクレン属・コナラ属・サクラ属・下駄=ケヤキ・クリ・ヤマグリ・椿・ツゲ・ヤブツバキ・不明・傘=エゴノキ属	江戸時代 (17-18c)	井戸桶材(横板)、井筒(桶)、滑車、釣瓶(船物)、構造部材(建築材)、籠、杭、漆器(桶・蓋)、船物、円形板、樽、箸、箆、下駄(露卯・連齒)、横木、傘籠、人形、塔、茶筅、加工材、梗、札、不明品。	N=150 ヒノキ属(58)、スギ(20)、クリ(16)、トチノキ(15)、ツガ属・ケヤキ(7)、ツゲ(4)、マツ属複数種交疊属・ブナ属・カツラ・エゴノキ属(3)、モミ属・コナラ属・モクレン属(2)、ヤマグリ・サクラ属・ヤブツバキ?・タケア科・不明(1)。
東京都 069 野川中州北遺跡 (小金井市中町)	小金井市遺跡調査会『野川中州北遺跡-野川第二調節池工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(1989) PP. 1-635 小金井市遺跡調査会『野川中州北遺跡-自然科学分析編-』(1989) PP. 1-100	旧石器時代	第Ⅰ泥炭層 ¹⁴ C33, 410-35, 470B. P. 第Ⅱ泥炭層 19, 000-21, 370B. P. 第Ⅲ泥炭層 12, 330-13, 200B. P.	N=124 トネリコ属(40)、コナラ節(33)、ハンノキ属(16)、イヌエゾシユ(7)、ナシ亞科(5)、カエデ属(4)、ハシバミ属(3)、ニレ属・カマツカ・サワフタギ・ハシドリ(2)、トウヒ属・ヤナギ属・他4種(1)。 N=504 トウヒ属(294)、モミ属(90)、ハンノキ節(33)、カラマツ属(24)、マツ属複数種交疊属(22)、コナラ節・ナシ亞科(8)、カエデ属・トネリコ属(5)、ヒメバラモミ・ニレ属(3)、カバノキ属・ヤナギ属(2)他 N=213 トネリコ属(116)、コナラ節(25)、ハンノキ属・トウヒ属(18)、マツ属複数種交疊属(12)、イヌエゾシユ(11)、カラマツ属(3)、サクラ属・カエデ属(2)

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.054 (東京都6)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
東京都 070 葛西城址 (葛飾区青戸)	葛西城址調査会『青戸・葛西城址調査報告書Ⅰ-東京都・葛飾区・青戸-』(1974) PP.1-173 葛西城址調査会『青戸・葛西城址調査報告書Ⅲ-東京都・葛飾区・青戸-』(1975) PP.1-271	戦国時代-江戸時代 (16-17C)	鍵柄、箸、曲げ物、桶、蓋、折敷、漆器(椀・蓋)、屋根材、檜、栓、横樋、下駄(露卯・連駄)、男根、人形(人・犬)、不明品、加工品、杭、編み綱、工具柄、付け札、構造部材、削りかす、炭化材。	N=96 ヒノキ(15)、サワラ(13)、ケヤキ(11)、スギ(9)、モミ・クリ(7)、ハンノキ属(5)、スダジイ・サワタガ・ニワトコ(3)、ハリギリ・ホオノキ・シオジ・ブナ・アカメガシワ・シキミ(2)、カバノキ属・ヤマナシ・ミズキ・サイカチ・クヌギ・コナラ・スルデ・タラノキ(1)。
	☆曲げ物・折敷 = 2 モミ ヒノキリ 10 スギ 2 サワタガ 1 ケヤキ 3 イ 3 クリ 2 キ属 1 キ 1 シオジ 1 カバノキ属 1 ブナ 1 タガ 1 ラシ 1 ミズキ 1 ガシリチ 1 アカメ 1 サイカ 1 ニワトコ 1 スルデ 1 タラノキ 2 シキミ 1			
	葛西城址調査会『青戸・葛西城址調査報告書Ⅳ-東京都・葛飾区・青戸-』(1976) PP.1-118	戦国時代-江戸時代 (16-17C)	円形板、箸、折敷、漆器(椀・皿・蓋)、曲げ物(容器・杓)、包丁柄、栓、蓋、草履板、猪物、横樋。	
	葛西城址調査会『青戸・葛西城址調査報告書-東京都・葛飾区・青戸-』(1976) PP.1-87	戦国時代-江戸時代 (16-17C)	漆器(椀・蓋・不明品)、挽き物杓、箸、曲げ物、折敷、栓、栓、下駄(露卯・連駄)、男根、人形、特模舟、箆、栓、部材、加工材	
	葛西城址調査会『葛西城-葛西城址発掘調査報告-』(1983) PP.1-418	室町-戦国時代 (16c)	桶、折敷、加工材、曲げ物底板、井筒(桶)、糸巻き?、蓋?、箸、井戸桿(隅角柱・竹・桟)、漆器碗、杭、横札、棒材、下駄(露卯・連駄)、界根。	
	葛西城址調査会『葛西城-葛西城址7丁目14番地点発掘調査報告書-』(1987) PP.1-48	戦国-江戸時代 (16-18c)	構造部材、曲げ物側板、井筒(桶)、漆器碗、漆器杓、矢板、板材、横樋、部材、連駄下駄。	
	葛西城址調査会『葛西城-葛西城-葛西城址7丁目36番地点発掘調査報告書-東京都下水道局地盤有効住宅建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告-』(1988) PP.1-80	江戸時代 (18c)	井筒(桶)、漆器碗、矢板、板材、横樋、部材、連駄下駄。	
	葛西城址調査会『葛西城X-葛西城址7丁目28番地点発掘調査報告書-』(1988) PP.1-47	戦国-江戸時代 (16-17c)	漆器碗、曲げ物、綴合具、折敷(底板)、板材、移代(馬?)、連駄下駄、井戸桿(隅柱・竹・桟)、井筒(桶)、構造部材。	
東京都 071 本郷遺跡 (葛飾区奥戸)	葛飾区遺跡調査会『本郷・正福寺・鬼塚遺跡-副下水道工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-』(1989) PP.1-62	平安時代	連駄下駄。	
東京都 072 正福寺遺跡 (葛飾区奥戸・東新小岩)	葛飾区遺跡調査会『本郷・正福寺・鬼塚遺跡-副下水道工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-』(1989) PP.63-83	江戸時代 (18c)	漆器碗。	
東京都 073 鬼塚遺跡 (葛飾区奥戸)	葛飾区遺跡調査会『本郷・正福寺・鬼塚遺跡-副下水道工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-』(1989) PP.85-115	平安時代	加工材、板材、箆物、曲げ物底板。	
東京都 074 武蔵岡遺跡 (町田市相原町)	武蔵岡異形調査会『東京都町田市武蔵岡遺跡-1981年度-』(1982) PP.1-176	不明	炭化材。	タブノキorヤシニッケイ
東京都 075 N424遺跡 (八王子市坂之内)	多摩ニュータウン遺跡調査会『多摩ニュータウン遺跡調査報告-昭和54年度-』(1979) PP.89-123	江戸時代	円形板(桶底)。	
東京都 076 N419遺跡 (八王子市坂之内)	東京都埋蔵文化財センター『多摩ニュータウン遺跡-昭和55年度-』(第3分冊) (1981) PP.107-146 東京都埋蔵文化財センター調査報告第1集	江戸時代 平安時代	桶。炭化材(住居址内)。	N=92 ケヤキ類(11)、アカガシ属(1)、広葉樹類(1)、広葉樹散(66)、不明(13)。
東京都 077 N457遺跡 (多摩市落合鶴牧)	東京都埋蔵文化財センター『多摩ニュータウン遺跡-昭和55年度-』(第4分冊) (1981) PP.1-83 東京都埋蔵文化財センター調査報告第1集 東京都埋蔵文化財センター『多摩ニュータウン遺跡-昭和56年度-』(第3分冊) (1982) PP.79-214 東京都埋蔵文化財センター調査報告第2集	江戸時代	桶。	
東京都 078 N146遺跡 (八王子南大沢)	東京都埋蔵文化財センター『多摩ニュータウン遺跡-昭和56年度-』(第1分冊) (1982) PP.201-269 東京都埋蔵文化財センター調査報告第2集	平安時代後期 (11c)	構造材(足掛け)。	
東京都 079 N620遺跡 (八王子市松木)	東京都埋蔵文化財センター『多摩ニュータウン遺跡-昭和58年度-』(第5分冊) (1984) PP.31-53 東京都埋蔵文化財センター調査報告第5集	江戸時代	漆器碗、構造部材、加工材。	加工材=ヤマザクラ?
東京都 080 N433遺跡 (八王子越野野)	東京都埋蔵文化財センター『多摩ニュータウン遺跡-昭和59年度-』(第1分冊) (1986) PP.121-160 東京都埋蔵文化財センター調査報告第7集	江戸時代 (18c)	漆器碗、曲げ物、桶。	

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.0 5 5 (東京都 7)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
東京都 081	ls796遺跡 (八王子市坂之内)	東京都埋蔵文化財センター『多摩ニュータウン遺跡-昭和59年度-(第3分冊)』(1986) PP. 1-120 東京都埋蔵文化財センター調査報告第7集	繩文時代中期?	自然木 ¹⁴ C 3,900-5,500 B.P.	N=442 トチノキ(67)、ナラ類(64)、カエデ類(49) 、ヤマグリ・トネリコ類(30)、イヌシテ類(26)、エ ノキ類(25)、フジ(20)、シロダモ(14)、クリ (13)、ムクロジ(11)、ケバボナシ類(10)、キハタ・ミズゲ(9)、エゴノキ類(7)、オニグルミ・ム クロキ・ミレ類(6)、サクラ類・ミズキ類・アサダ(5)、ツタ(4)、カマ(3)、ハンノキ類・カシ類・ケヤ キ(2)、イヌガヤ・ヤナギ類・アケビ類・バラ類・ニホキ類・ツルウメモドキ・ハロギリ・ニワトコ・他(1)。
東京都 082	ls799遺跡 (八王子市越野)	東京都埋蔵文化財センター『多摩ニュータウン遺跡-昭和59年度-(第3分冊)』(1986) PP. 121-327 東京都埋蔵文化財センター調査報告第7集	江戸時代 (19c)	箸、下駄(異形)、削り物(杓)、樽蓋、円 形板、部材、包丁柄、鍔柄。	——
東京都 083	ls217-452遺 跡 (多摩市落合上根)	東京都埋蔵文化財センター『多摩ニュータウン遺跡-昭和60年度-(第5分冊)』(1987) PP. 1-315 東京都埋蔵文化財センター調査報告第8集	室町時代後期 (15c) 江戸時代後期	杓柄? 椎、円形板、升、栓、板材。	——
東京都 084	大丸遺跡 多摩ニュ ータウンls513 (船橋市大丸)	東京都埋蔵文化財センター『多摩ニュータウン遺跡-ls513遺跡I-』(1982) PP. 1-121 東京都埋蔵文化財センター調査報告第3集 山口慶一・千野裕哉『マツ林の形成および蒸業へのマツ材の導入につい て』『東京都埋蔵文化財センター研究論集Ⅸ』(1990) PP. 85-114	奈良時代-平安時 代 (8-9c)	炭化材(窓跡内)。	N=105 カシ類(35)、シイ類(26)、ナラ類(14)、ク ヌギ類(1)、広葉樹・県(28)、広葉樹・散(6)
東京都 085	龜塚古墳 (柏江区和泉)	大場哲雄『東京都北多摩郡龜塚古墳』『日本考古学年報』4 (1951) 小出義治『都下北多摩郡柏江区和泉龜塚の調査』 『若木考古』3 (1951)	古墳時代	豎轍。	——
東京都 086	一橋高校内遺跡 (千代田区東神田)	都立一橋高校内遺跡調査団『江戸-都立一橋高校地点発掘調査報告-』(1985)	江戸時代 (17-18c)	漆器柄、杓、箸、横笛、下駄、刀柄、曲げ物 、刷毛、檜草箱、独楽、桶、樽、眾、人形頭 部。地下室・台所・下水溝材(角材・板)。	N=25 二葉松類(4)、ツガ属(4)、イスマキ(4)、モミ属 (2)、ネズコ(3)、アスナロ(2)、ヒノキ(3)、 スギ(2)、アカガシ並属(1)。
東京都 087	ls27遺跡 (多摩市田永山)	多摩ニュータウン遺跡調査会『多摩ニュータウン遺跡調査概報-昭54 年度-』(1979)	江戸時代	桶。	——
東京都 088	ls742遺跡 (多摩市落合)	東京都埋蔵文化財センター『多摩ニュータウン遺跡-昭和58年度-(第6分冊)』(1984) PP. 115-186 東京都埋蔵文化財センター調査報告第5集	江戸時代	漆器柄。	——
東京都 089	大道北遺跡 (世田谷区大道)	世田谷区教育委員会『大道北(祖師谷)遺跡発掘調査報告書』(1982)	室町時代?	漆器柄、桶。	——
東京都 090	馬場遺跡 (青梅市南岡)	青梅市教育委員会『馬場遺跡』(1984)	平安時代	鉢、横笛、板、柶?。	——
東京都 091	落川遺跡 (日野市落川)	日野市遺跡調査会『日野市落川遺跡発掘調査概報Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ』(1982他)	古墳時代-平安時 代	叉頭、弓、曲げ物、削り物(皿)、綿め具、 蓋、杭。	——
東京都 092	柴又帝釈天遺跡 (葛飾区柴又)	葛飾区遺跡調査会『柴又帝釈天遺跡-葛飾区柴又7丁目5番第1地点及 び柴又7丁目7番第1地点発掘調査報告書-』(1989) PP. 1-64 葛飾区遺跡調査会調査報告6集	平安時代?	施設構成材(杭)。	——
東京都 093	柴又河川敷遺跡 (葛飾区柴又)	葛飾区遺跡調査会『柴又河川敷遺跡Ⅱ 北埼鉄道建設に伴う埋蔵文化財 発掘調査報告書-』(1989) PP. 1-131 葛飾区遺跡調 査会調査報告第10集	奈良時代-平安時 代	鍔頭部、杭、板。	N=36 クヌギ節(32)ケヤキ・ヤマグリ(1)、ブナ属・コ ナラ類似種(1)
東京都 094	江戸城竹橋門 (千代田区北の丸公園)	東京国立近代美術館遺跡調査委員会『竹橋門-江戸城址北九番門地区 発掘調査報告-』(1991) PP. 1-523	江戸時代前期 豊国時代	舟首(桶)。 円形板(蓋?)。	——
東京都 095	松が丘遺跡 (中野区松が丘)	中野区教育委員会『松が丘遺跡発掘調査報告書』(1989) PP. 1-239	旧石器時代 繩文時代	非加工木。 非加工木。	N=452 マツ属根瘤管束茎属(94)、トウヒ属(76)、コナ ラ節(73)、トネリコ属(53)、イヌエゾユ(42) カラマツ属(34)、モミ属(26)、クリ(11)、ハン ノキ節(10)、ニレ属(8)、ヤマグリ(6)、ハバハ 属(4)、カバノキ属・モクレン属(3)、ツガ属・クヌギ 節・サクラ属・カエデ属(2)、アカガシ並属(1)。
東京都 096	弁天池遺跡 (練馬区東大泉)	練馬区遺跡調査会『練馬区弁天池低湿地遺跡の調査』(1989) PP. 1-172	繩文時代後期	杭、削り物漆器(鉢)、長柄箒、加工材、建 築材(桟木)、炭化材。	N=415 クリ(85)、コナラ節(75)、トネリコ属(60) 、ヤマグリ(28)、フジ(22)、オニグルミ(20)、 カエデ属(15)、エノキ属(13)、イヌエゾユ・ヤ マザクラ(8)、クヌギ節(7)、トチノキ(6)、ケヤキ・ ヤマグリ・タラノキ(5)、イホノキ属・マタタビ属・ イスガヤ(4)、サワラギ類・サクラ属・スルヂ・サワ ルベ(3)、ヤナギ属・イヌシテ属・ケンボンソ属・キハダ ・ツタ・ニワトコ・アサダ・アケビ属(2)、ミツバウツギ ・ニレ属・ハンノキ属・トウヒ属・竹苞類・クロモジ属・ネ ムノキ・カラマツ属・ムクロジ・スキ・ツルウメモドキ・ア カガシ並属(1)。
東京都 097	武藏伊興遺跡 (足立区伊興町)	足立区教育委員会『武藏伊興』(1988) PP. 1-91	古墳時代中-後期	木簡、結縫輪、加工材。	——

☆自然木の樹種 N=1384 トネリコ属(303)、コナラ節(229)、ヤマグリ(112)、フジ(94)、カエデ属(85)、エノキ属(68)
、クリ(67)、オニグルミ(58)、ヤナギ属(31)、ケヤキ(26)、イホノキ属・トチノキ(22)、イヌシテ属(20)、ニレ属
・ミツバウツギ(17)、エノキ属(16)、ヤマウルシ(15)、ハシノキ節・マツ属根瘤管束茎属(14)、ケンボンソ属・サリワタギ
類・キハダ(12)、サクラ属(10)、ツタ(9)、丸叶・トリヒ属(8)、マタタビ属・カマツカ・クマノミズキ類(7)、クヌギ節・
タラノキ・モクレン属(6)、イスガヤ・ニワトコ・ガマズミ属(5)、サワラギ(4)、クロモジ属・ネムノキ・ニンキギ属(3)、イヌ
エンジユ・コクサギ・カマヤナギ属・クスノキ科(2)、ヤマザクラ・アサダ・カラマツ属・ムクロジ・ツガ属・ニガキ・ウコギ属(1)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.056 (千葉県1)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
千葉県 001 村田殿部遺跡 (千葉市村田町)	千葉県文化財センター『千葉市村田殿部遺跡――一般国道16号村田地区埋蔵文化財発掘調査報告書』(1985)PP. 1-69	古墳時代前期	横樋、矧り物(浦)、梯子、天井棒?、矧りだし棒、構造部材、加工材、角材、板材、杭	N=30 イヌガヤ(10)、サンゴジュ(6)、モミ類(4)、カヤ・カシ類・キハダ(2)、ナラ類・タブノキ・サガキ・エゴキ・(1)。
千葉県 002 道庭遺跡 (東金市家之子)	道庭遺跡調査会『道庭遺跡第一分冊』(1983) PP. 1-326	弥生時代中期	炭化材(住居址内)。	N=2 ケヤキ・シイ(1)。
		弥生時代後期-古墳時代前期	炭化材(住居址内)。	N=13 ヒサカキ(3)、ハンノキ属・カシ類(2)、イヌガヤ・ケヤキ・サクラ属・タブノキ・ムクロヅ・エゴキ(1)。
		古墳時代後期	炭化材(住居址内)。	N=3 ヒサカキ・クヌギ・カシ類(1)。
		平安時代	炭化材(住居址内)。	N=4 エノキ・コブシ・スルデ・カエデ属(1)。
千葉県 003 東金野井貝塚 (野田市中里)	野田市教育委員会『千葉県野田市大崎貝塚・東金野井貝塚立ち合い発掘調査報告書』(1988)PP. 1-45 野田市文化財抄録7	縄文時代中期-後期	炭化材(貝層中)。	N=3 クリ?(2)、オニグルミ(1)。
千葉県 004 阪野障壁濠跡 (富津市下阪野)	富津市教育委員会『阪野障壁濠跡発掘調査報告書』(1985) PP. 1-23	江戸時代	杭、壁板。	――
千葉県 005 日秀西遺跡 (夷隅郡市中崎)	千葉県文化財センター『千葉県我孫子市日秀西遺跡発掘調査報告書』(1980) PP. 1-650	古墳時代後期(6-7c前半)	炭化材(住居址内)。	N=729 コナラ亜属(634)、アカガシ亜属(2)、広葉樹・現(38)、広葉樹・散(12)、タケ・ササ類(7)不明(36)。
		古墳時代終末(7c後半)	炭化材(住居址内)。	N=159 クヌギ(136)、クリ(4)、スマツ(3)、アカガシ亜属(2)、針葉樹(8)、広葉樹・散(2)、不明(4)。
		奈良時代	炭化材(建物址柱根)。	N=20 クヌギ(8)、クリ(6)、コナラ亜属(3)、エノキ(1)、針葉樹(1)、広葉樹・現(1)。
千葉県 006 片山古墳群D地点 (東葛飾郡沼南町)	千葉県文化財センター『千葉県東葛飾郡沼南町片山古墳群内D地点遺跡-北千葉導水道事業に伴う埋蔵文化財調査』(1988) PP. 1-59	古墳時代前期(4c)	炭化材(住居址内)。	N=10 クヌギ(9)、コナラ(1)。
千葉県 007 外郭輪遺跡 (君津市外郭輪)	千葉県文化財センター『君津市外郭輪遺跡・八幡神社古墳墓葬調査報告書――一般国道127号君原工事に伴う埋蔵文化財調査』(1989) PP. 1-86	鎌倉時代(13c)	板材、曲げ物底板、組み物部材、構造部材。	N=7 スギ(4)、ヒノキ属(2)、クスノキ(1)。
千葉県 008 西野遺跡 (市原市西野)	千葉県文化財センター『市原市西野遺跡・白山遺跡・村上遺跡発掘調査報告書――一般国道297号市原バイパス建設事業に伴う埋蔵文化財調査』(1989) PP. 1-94 千葉県文化財センター調査報告第161集	奈良時代-平安時代(8-9c)	井戸枠材(横板・桁組み)。	N=9 アカガシ亜属(5)、ヤマザクラ(3)、クリ(1)。
千葉県 009 白山遺跡 (市原市村上)	千葉県文化財センター『市原市西野遺跡・白山遺跡・村上遺跡発掘調査報告書――一般国道297号市原バイパス建設事業に伴う埋蔵文化財調査』(1989) PP. 1-94 千葉県文化財センター調査報告第161集	鎌倉時代(13-14c)	板材、曲げ物底板、組み物部材、構造部材。漆器破片。	N=7 スギ(3)、モミ属(2)、カシ属・ケヤキ(1)。
千葉県 010 下ノ坊遺跡 (安房郡鋸南町)	千葉県文化財センター『安房郡鋸南町下ノ坊遺跡B地点発掘調査報告書――鋸南道路建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告』(1990) PP. 1-139 千葉県文化財センター調査報告第181集	鎌倉時代(13-14c)	井戸枠材(角柱材・桟・縦板)、円形板(蓋?)、杉代(舟)、曲げ物、矧り物(片口)櫛、漆器(皿)。	N=15 スギ(4)、ツガ属(3)、カヤ(3)、クリ・クスノキ・マツ属(複数箇所)・ヒノキ属・トネリコ類(1)漆器=トネリコ類、曲げ物=スギ・ヒノキ属、矧り物=クスノキ。
千葉県 011 那遺跡 (君津市那)	君津市文化財センター『千葉県君津市那遺跡発掘調査報告書 土地改良総合整備事業(一般)に伴う埋蔵文化財発掘調査(小山野地区)那遺跡確認調査』(1988) PP. 1-36	古墳時代後期(6-7c)	棺物、板、構造部材(垂木?)。	――
千葉県 012 南磐当遺跡 (香取郡多古町)	千葉県文化財センター『多古町南磐当遺跡-県卓綱梁架換(磐当橋)事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(1991) PP. 1-161 千葉県文化財センター調査報告第195集	縄文時代(後期-晩期?) 平安時代(9-10c?)	檼、小型弓、尖り棒、加工材、他。 丸木舟、櫓、高杯、火壼臼、容器板、棒状品 板材、加工材(切断痕)。	N=2 アカガシ亜属(1)、イヌガヤ(1)。 N=142 スギ(31)、クヌギ節・ヤナギ属(20)、クリ(15)、アカガシ亜属(11)、コナラ節(8)、エノキ属(5)、ケヤキ・マツ属(複数箇所)・ヒノキ属(4)、イヌキ属・スマツ・ヤマザクラ(3)、カエデ属・カヤ(2)、エゴキ属・ガマズミ属・クマノミキ属・ナンバ属・ニワトコ・スルデ・ヒサカキ・ムクノキ(1)。
千葉県 013 仁井宿東遺跡 (佐原市佐原)	千葉県文化財センター『佐原市仁井宿東遺跡・牧谷中田遺跡-中小河川改良事業・野川放水路建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(1991) PP. 1-161 千葉県文化財センター調査報告第182集	鎌倉時代-江戸時代?	構造部材(板材・角材)、自然木。 (井戸内杭例材)。	N=9 ヒノキ属・ヒノキ属近似種(2)、針葉樹・アカガシ亜属(1)、自然木=コナラ節・マツ属(複数箇所)・ヒノキ属(1) N= ヤブツバキ(5)、サクラ属(7)、ヒサカキ・シイキ属(2)、ヒノキ属・イヌガヤ・クスノキ科・ニシキギ属(1)。
千葉県 014 中野僧御堂遺跡 (千葉市中野町)	千葉県文化財センター『千葉市中野僧御堂遺跡-千葉市東金道路建設工事に伴う埋蔵文化財調査報告1-(千葉市中野地区)』(1976) PP. 1-328	古墳時代後期(6-7c)	炭化材(住居址内)。	N=7 ツブライ(3)、シラカシ(2)、アカマツ(2)。
千葉県 015 山田水呑遺跡 (東金市山田)	山田水呑遺跡調査団『山田水呑遺跡-上巣国山邊郡川口郷推定遺跡の発掘調査報告書』(1977) PP. 1-1130	奈良時代-平安時代(8-9c)	炭化材(住居址内)。	N=7 コナラ(17)、カシ類(16)、スマツ(14)、サクラ属・カヤ・クヌギ(2)、マツ属(アカマツorクロマツ)・モミジ属・エゴノキ属(1)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.057 (千葉県2)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
千葉県 016 加曽利貝塚跡 (千葉市桜木町)	加曽利貝塚調査団『加曽利南貝塚』(1976) PP. 1-228 中央公論美術出版	繩文時代後期	炭化材(包含層内)。	N=19 クリ(15)、エノキ(3)、カヤ(1)。
千葉県 017 上ノ台遺跡 (千葉市幕張本郷)	千葉市教育委員会『千葉・上ノ台遺跡・上ノ台小学校新設事業に伴う事前発掘調査』(1982) PP. 1-150	弥生時代中期	炭化材(住居址内)。	N=? カシ類、ケヤキ、クヌギ、コナラ、アベマキ、カエデ、針葉樹、広葉樹散、ニガキ。
千葉県 018 城の越遺跡 (千葉市大宮町)	千葉県文化財センター『千葉市域の越遺跡・千葉東金道路建設工事に伴う埋蔵文化財調査報告書3(千葉市大宮地区)』(1979) PP. 1-455	弥生時代中期 古墳時代前期 古墳時代中期	炭化材(住居址内)。 炭化材(住居址内)。 炭化材(住居址内)。	N=77 カヤ(7)、常緑カシ類(5)、ケヤキ(4)、ユズリハ属(1)、イギリ(1)、針葉樹(20)、広葉樹(32)、不明(7)。 N=103 ユズリハ属(32)、常緑カシ類(18)、カヤ(6)、クヌギ科・イイドリ(4)、ハンノキ(3)、タケササ類(2)、針葉樹(18)、広葉樹(10)、不明(6)。 N=118 カヤ(11)、ハンノキ(8)、エノキ(3)、常緑カシ類・タケササ類(2)、針葉樹(3)、広葉樹(77)、不明(12)。
千葉県 019 鮎尾白幡遺跡 (印旛郡印西町)	千葉県文化財センター『千葉ニュータウン埋蔵文化財調査報告書V』(1976) PP. 113-172	弥生時代後期	炭化材(住居址内)。	N=14 クヌギ類(7)、コナラ類(4)、アオダモ(2)、キハダ(1)。
千葉県 020 東寺山石神遺跡 (千葉市みつわ台)	千葉県文化財センター『東寺山石神遺跡』(1977) PP. 1-554	古墳時代後中期	炭化材(古墳出土木質鐵錆)。	ヒサカキ型散孔材、サクラ型散孔材、ササ類。
千葉県 021 復山谷遺跡 (印旛郡白井町)	千葉県文化財センター「復山谷遺跡」『千葉ニュータウン埋蔵文化財調査報告書VI』(1978) PP. 7-216	弥生時代後期末	炭化材(住居址内)。	N=381 クヌギ(354)、常緑カシ類(1)、不明(26)。
千葉県 022 矢那川遺跡 (木更津市矢那川)	市立川博物館『収蔵品図録I』(1981) PP. 1-24	古墳時代	組合せ又螺旋。	――
千葉県 023 不入斗遺跡 (市川市国分)	市立川博物館『収蔵品図録I』(1981) PP. 1-24	奈良時代-平安時代 (8-9c)	組合せ螺旋、箇状(形代?)、曲げ物(側・底板)、割り物(皿)、板、角材、漆器碗、大足台部。	――
千葉県 024 駿平賀向山遺跡 (松戸市駿平賀)	千葉県文化財センター『駿平賀向山遺跡発掘調査報告書』(1987) PP. 1-111	古墳時代前期	炭化材(住居址内)。	N=29 クヌギ類(19)、コナラ類(7)、不明(2)、樹皮?(1)。
千葉県 025 小田部新地遺跡 (市原市小田部)	市原市文化財センター『小田部新地遺跡』(1984) PP. 1-196 市原市文化財センター調査報告書第4集	江戸時代	横斷、構造部材(炭化)。	――
千葉県 026 鮎切跡? (館山市浜田)	千葉県教育委員会『館山鮎切洞窟-館山市船越切神社洞窟総合調査報告』(1958) PP. 1-225 西村真次「鮎切船越神社所蔵の刻舟」『人類学雑誌』第31巻10号	江戸時代以前	丸木舟。	クス。
千葉県 027 宮田下泥炭層遺跡 (八日市場市宮田下)	猪当川遺跡調査会『千葉県八日市場市宮田下泥炭層遺跡-丸木舟の調査』(1985) PP. 1-43	繩文時代後期	丸木舟、櫓、丸木弓、檻目板、加工材、有頭棒、杭。	N=4 クリ(1)、アカガシ亜属(1)、タブノキ(2)、イヌガヤ(1)。 ☆丸木舟=クリ、 櫓=アカガシ・タブノキ、 丸木弓=イヌガヤ
千葉県 028 矢崎泥炭層遺跡 (八日市場市)	猪当川遺跡調査会『千葉県八日市場市矢崎泥炭層遺跡-丸木舟の調査』(1984) PP. 1-34	繩文時代後期	丸木舟。	クリ(1)。
千葉県 029 花崗II-1遺跡 (流山市岡ヶ谷)	千葉県文化財センター『常磐自動車道埋蔵文化財調査報告書I-1・館林・水妙・花崗II-1』(1982) PP. 1-360	江戸時代後期 (19c)	櫛(流し溜め)。	――
千葉県 030 上貝塚 (流山市岡ヶ谷)	千葉県文化財センター『常磐自動車道埋蔵文化財調査報告書V-谷・上貝塚・若葉台・塙I・II・馬上手I・II・III-1』(1986) PP. 1-398	古墳時代後期 (6-7c)	炭化材(住居址内)。	N=10 クヌギ節(8)、コナラ節(1)、タケササ類(1)。
千葉県 031 谷津台遺跡 (千葉市小仲台)	山武考古学研究所『谷津台遺跡-千葉県千葉市小仲台谷津台遺跡調査報告書(本文編)・(自然科学編)』(1988) PP. 1-248 PP. 1-62	繩文時代前期	炭化材(住居址内)。	クリ(点数不明)。
千葉県 032 岩川遺跡 (長生郡長南町)	長生郡市文化財センター『千葉県長生郡長南町岩川・今泉遺跡』(1990) PP. 1-130 長生郡市文化財センター調査報告書第6集	室町時代後期 (15c)	井戸枠(隅柱・檻板・棟)。	――
千葉県 033 加茂遺跡 (安房郡丸山町)	三田史学会『加茂遺跡-千葉縣加茂獨木舟出土遺跡の研究』(1952) PP. 1-138 考古学・民族学叢刊第一冊 ☆丸木舟=クスノキ(1)、 櫓=イヌガヤ(5)、トネリコ属(1)、 丸木弓=イヌガヤ(1)。	繩文時代前期	丸木舟、櫓、丸木弓、板。 流木(自然木)。	N=9 イヌガヤ(6)、ムクノキ・トネリコ属・クリ(1)。 N=84 ケヤキ(29)、モミ(9)、シイ(8)、ムクノキ(7)、クリ・クロウメモドキ(5)、コナラ・エノキ(3)、イヌガヤ・カヤ・マキ・アカシテ・マバシイ・アカガシ・アラガシ・サカキ?(1)。不明(7)。
千葉県 034 木の根遺跡 (成田市木の根)	千葉県文化財センター『木の根-成田市木の根5、6遺跡発掘調査報告書』(1981) PP. 1-272	繩文時代草創期	炭化材(住居址内・他)。	N=15+ 広葉樹(2)、タケ・ササ類(7)、ブナ科(1)、針葉樹(5)、不明。
千葉県 035 三ツ塚条里遺跡 (館山市三ツ塚)	館山市条里遺跡調査会『千葉県館山市条里遺構調査報告書-三ツ塚・塙没条里遺構の調査』(1975) PP. 1-48	平安時代	代櫓、板、杭。	――

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.058 (千葉県3)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
千葉県 036	手賀沼遺跡 (印旛郡八幡下?)	千葉縣「手賀沼発見ノ丸木舟」『史蹟名勝天然記念物』第二輯 (1926) PP. 2-4	不明	丸木舟。	_____
千葉県 037	椿海遺跡 (八日市場市椿海)	高木卯之助「椿海遺跡発見の独木舟」『房總博士研究』第2巻4号 (1935)	不明	丸木舟。	_____
千葉県 038	鬼高遺跡 (市川市鬼高)	杉原莊介・佐藤吉彦「下總鬼高遺跡調査概報－杭上住居の疑いある遺跡－」『人類学雑誌』第53巻第11号(1938)	古墳時代後期	柱根?。	_____
千葉県 039	印旛沼阿蘇村地先 (印旛郡阿蘇村)	高木卯之助「千鶴における独木舟の発見」『房總展望』4-10 (1950) 玉口時雄・大川清・金子浩昌「印旛沼出土の刳舟」『古代』第3号 (1951) PP. 32-38	不明 縄文時代晚期	丸木舟 丸木舟	N=1 カヤ(1)。
千葉県 040	古城村万力遺跡 (香取郡千鶴町)	清水潤三「千葉県香取郡古城村独木舟」『日本考古学年報』3 (1955) P. 42 清水潤三「日本古代の船」『日本古代文化の探求』(1975) PP. 11-83	縄文時代晚期?	丸木舟。	N=1 カヤ(1)。
千葉県 041	畠町遺跡 (千葉市畠町)	清水潤三「古代の船－日本の丸木舟を中心にして－」『ものと人間の文化史 舟』(1968) PP. 31-55 清水潤三「日本古代の船」『日本古代文化の探求』(1975) PP. 11-83	縄文時代後期	丸木舟、檻。	N=1 カヤ(1)。
千葉県 042	高谷川遺跡 (山武郡高谷町)	清水潤三「古代の船－日本の丸木舟を中心にして－」『ものと人間の文化史 舟』(1968) PP. 31-55 清水潤三「九十九里沿岸に於ける陸地遺跡の研究(予報)」『史学』 (1954)	縄文時代後期	丸木舟、檻、構造部材、板。	_____
千葉県 043	多古山泥炭層遺跡 (八日市場市豊和)	鈴木公雄「多古田遺跡」『八日市場市史』上巻 (1982) PP. 11-86 ☆丸木舟=カヤ 檻=カヤ・イヌガヤ 檻・板=イヌガヤ	縄文時代後期-晚 期	檻、構造品、丸木舟、漆器割り物(無い其) 、鍵、板(両端付近有穴)、加工材。	N=40 イヌガヤ(19)、カヤ(8)、ヤブムラサキ(2)、 ヤマナラシ・ツガ・スギ・ヒノキ?(1)、針葉樹(2)、 広葉樹(3)、不明(2)。
千葉県 044	中城下花袋層遺跡 (香取郡多古町)	多古町遺跡調査会『千葉県多古町中城下遺跡発掘調査報告書』 (1987) PP. 1-21	縄文時代後期-弥 生時代	丸木舟、構造部材。	_____
千葉県 045	借当川遺跡 (八日市場市)	借当川遺跡調査会『千葉県八日市場市借当川流域発掘調査報告書』 (1987) PP. 1-82	縄文時代後期	構造部材。	_____
千葉県 046	栗島台遺跡 (鎌子市栗島台)	鎌子市教育委員会『栗島台遺跡-1973年度発掘調査概要-』 (1974) 鎌子市教育委員会『栗島台遺跡一部確認調査報告書-1987年度発掘 調査概要-』(1988) PP. 1-6	縄文時代前期-中 期	不明品。	_____
千葉県 047	南玉造遺跡 (香取郡多古町)	多古町教育委員会『千葉県香取郡多古町南玉造出土の丸木舟』 (1981) PP. 1-17	縄文時代後期?	丸木舟。	_____
千葉県 048	樋須賀遺跡 (松戸市樋須賀)	松下邦夫「樋須賀から出土した丸木舟」『改訂新版松戸の歴史案内』 (1982)	時期不明	丸木舟。	_____
千葉県 049	井戸田遺跡 (八日市場市豊和)	桜井茂隆「丸木舟の発掘」『八日市場市史』上巻 (1982) PP. 77-86	縄文時代?	丸木舟。	_____
千葉県 050	飯塚遺跡 (八日市場市豊和)	桜井茂隆「丸木舟の発掘」『八日市場市史』上巻 (1982) PP. 77-86	縄文時代?	丸木舟。	_____
千葉県 051	中野遺跡 (八日市場市中野)	桜井茂隆「丸木舟の発掘」『八日市場市史』上巻 (1982) PP. 77-86	縄文時代?	丸木舟。	_____
千葉県 052	さんざいい沼遺跡 (八日市場市須賀)	桜井茂隆「丸木舟の発掘」『八日市場市史』上巻 (1982) PP. 77-86	縄文時代?	丸木舟。	_____
千葉県 053	七間堀遺跡 (八日市場市中央)	桜井茂隆「丸木舟の発掘」『八日市場市史』上巻 (1982) PP. 77-86 清水潤三「日本古代の船」『日本古代文化の探求』(1975) PP. 11-83	縄文時代?	丸木舟。	_____
千葉県 054	下沼遺跡 (八日市場市中央)	桜井茂隆「丸木舟の発掘」『八日市場市史』上巻 (1982) PP. 77-86 清水潤三「日本古代の船」『日本古代文化の探求』(1975) PP. 11-83	縄文時代?	丸木舟。	_____
千葉県 055	米倉長崎遺跡 (八日市場市中央)	桜井茂隆「丸木舟の発掘」『八日市場市史』上巻 (1982) PP. 77-86	縄文時代?	丸木舟。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.059 (千葉県4)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
千葉県 056 残し沼遺跡 (八日市場市中央)	桜井茂隆「丸木舟の発掘」『八日市場市史』上巻 (1982) PP. 77-86	縄文時代?	丸木舟。	——
千葉県 057 林崎遺跡 (八日市場市須賀)	桜井茂隆「丸木舟の発掘」『八日市場市史』上巻 (1982) PP. 77-86	縄文時代?	丸木舟。	——
千葉県 058 篠曾根遺跡 (八日市場市高野)	桜井茂隆「丸木舟の発掘」『八日市場市史』上巻 (1982) PP. 77-86	縄文時代?	丸木舟。	——
千葉県 059 音生遺跡 (木更津市音生)	大場哲雄・乙益重隆『上總生遺跡』(1980) PP. 1-167 音生遺跡調査会『木更津市音生第2遺跡・大寺水堀建設に伴う埋蔵文化財試掘調査報告書』(1978) PP. 1-150	古墳時代後期?	削り物(■・木棒・脚付き壺・案)、透唐下 駒、丸木弓、広頭、狭頭、横頭、組合せ横頭 、一木駒、多叉頭、代孫、堅件、構造、簾(大型・中型)、田下駒、大足(竿材・台)、 鐵柄、構造部材、形代(矢・刀・舟?)、梯子、 縄文台、有頭棒、有孔棒、彎曲柄、彎直 柄、琴、案脚、鐵製部材、井戸枠(横板)、 不明品、杖。 ☆丸木弓=イヌガヤ(5) 横鉤・堅件=アカガシ(2)、アラカシ・ヤマグリ・サイカチ(1) 鐵頭=アカガシ(4)、アラカシ(4) 鐵製部材=スギ(6)、ヒノキ(1) 削り物(容器・腰掛け?)=スギ(8)、カヤ・ヤナギ属(2)、アラカシ・ケヤキ・サイカチ・ イスザクラ・ウメ(1) 板=スギ(7)、カヤ(4)、サイカチ(3)、シイ(2)、モミ・ヒノキ・アラカシ?・エノキ ・ケヤキ・タブノキ・ウリカエデ(1) 形代(刀)=スギ(2) 大足・下駒=スギ(3)	N=130 スギ(26)、カヤ(24)、イヌガヤ(13)、 アラカシ・サイカチ(10)、タブノキ(7)、アカガシ・ シ(6)、ヒノキ・ヤナギ属(5)、カシ属・アメ シ(4)、ケヤキ(3)、モミ・ウメ・サカキ(2)、エノキ ・ヤマグリ・タブノキ・イスザクラ・ウリカエデ・ミ ズキ・ハクウンボク(1)。
千葉県 060 神門遺跡 (千葉市南生実)	千葉県文化財センター『千葉市浜野川遺跡群(低湿地における遺跡調査 調査) -都市小河川改修事業及び都市計画道路3、4、42号線建設に 伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(1988) PP. 1-141 千葉県文化財センター『千葉市浜野川神門遺跡(低湿地貝塚の発掘調査 -都市小河川改修事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(1989) PP. 1-159 千葉県文化財センター調査報告第159集 千葉市教育委員会『千葉市神門遺跡-縄文時代早・中期を主とした低湿 地遺跡の調査-』(1991) PP. 1-311	縄文時代前期 生糸時代中期後半 生糸時代-古墳時代 古墳時代-中世 平安時代-中世? 中世-近世以降	板材、削り出し棒、炭化材。 自然木 組合せ横頭、広頭、梯子、杭、棒状品、竿? 、板材、加工材。 自然木 杭、橋?(木道)、田下駒、構造部材、有 頭棒、杭。 自然木 漆器(筒・壺)、曲げ物、大足(台脚)、田 下駒、円形板(底・蓋)、簾、板。 自然木 透唐下駒、大足神材、刀子柄、円形板(曲 げ物底)、有孔円形板(蓋?鉢底?)。 自然木 廣板未製品、横鉤、組合せ又横頭、組合せ多 又横頭、一本又頭、横頭、構造部材、弓、矢 板、有頭棒、鐵杖、形代(劍)、長柄箇、建 築材、堅鉤、馬形。	N=9 エノキ属(3)、ケヤキ・イヌガヤ(2)、カエデ属・ア カガシ属・クマノミズキ類(1)。 N=60 コナラ節(16)、トネリコ属(8)、ケヤキ(7)、イ ヌガヤ・エノキ属(5)、ハンノキ節・イヌシテ節・トネ リコ属・アカガシ属・ヤマグリ・ムクノキ(2)、カヤ ・モミ属・ニトコ・クリ・キハダ・ハリギリ・ミズキ (1)。 N=20 アカガシ属(7)、カヤ(5)、ケヤキ(2)、ムク キ・ムクロジ・クヌギ節・スギ・ツバキ属・イヌガヤ(1) N=3 モミ属・イヌガヤ・アカガシ属(1)。 N=33 スギ(11)、シキミ(5)、カヤ(4)、ケヤキ(3) モミ属・ツバキ属・イヌガヤ・トチノキ・エノキ・クリ ・アカガシ属・シイ・クリ・ヤブニッガイ(1)。 N=5 スギ・モミ属(2)、ハンノキ節(1)。 N=154スギ(69)、モミ属(12)、イヌガヤ・ケヤキ・カヤ (7)、エノキ属・アカガシ属・クスノキ科(6)、ヒ ノキ・シキミ(5)、クロマツ(4)、ツバキ属・サクラ属 ムクノキ・ムクロジ・クリ(2)、モクレン属・サワラ ・ガマズミ属・イヌシテ節・ヤブニッガイ・フジ・クヌギ ・ハンノキ節・ヤマザクラ・ウツギ(1)。 N=181 ケヤキ(39)、イヌシテ節(23)、ハンノキ節 (22)・トネリコ属(22)モミ属(14)・ヤナギ属 (10)・エゴノキ属(8)・ハンノキ節(6)・イヌガ ヤ(5)・エノキ属・ウサギ・ヤマグリ・ムクロジ・イヌ マキ(4)・カエデ属(2)・他。 N=14 スギ(4)、ケヤキ(3)、モミ属(2)・ヤマグリ ・エノキ属・イヌシテ節・アサタ・トチノキ(1)。
千葉県 061 五所四反田遺跡 (市原市五所)	市原市文化財センター『低湿地の出土品(五所四反田遺跡)』 (1991) P. 2 私たちの文化財17 市原市文化財センター『低湿地の出土品(五所四反田遺跡)Part2 』(1991) P. 4 私たちの文化財18 市原市文化財センター『低湿地の出土品(五所四反田遺跡)Part3 』(1992) P. 4 私たちの文化財19	古墳時代中期	広板未製品、横鉤、組合せ又横頭、組合せ多 又横頭、一本又頭、横頭、構造部材、弓、矢 板、有頭棒、鐵杖、形代(劍)、長柄箇、建 築材、堅鉤、馬形。	——
千葉県 062 国府閔遺跡 (茂原市国府閔)	長生郡市文化財センター『国府閔遺跡』『長生郡市文化財センター年報 No.5-平成元年度-』(1991) PP. 8-13	生糸時代末-古墳 時代初頭	広板、組合せ横頭、組合せ又横頭、鐵、橫鉤 、削り物(壺・把手付き壺・筒・轍杯・蓋) 、橫鉤、琴、劍(漆器)、建築材(柱・扉・ 梯子・垂木)、加工材、他。	——
千葉県 063 山王山遺跡 (市原市山崎町)	山王山古墳調査團『山王山古墳』(1963)	古墳時代	堅鉤。	——
千葉県 064 片野8号墳 (佐原市片野)	芝山城にわ博物館『下総片野古墳群』(1976)	古墳時代	刀把(漆器)。	——
千葉県 065 外原遺跡 (船橋市外原)	船橋市教育委員会『外原』(1972) PP. 147-148	古墳時代中期	炭化材(住居址内)。	N=11 コナラ類(5)、クリ・シテ属(2)、ハンノキ属(1) ・針葉樹(1)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.060 (神奈川県1)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
神奈川001 山王山遺跡 (横浜市港北区岸根町)	神奈川県立埋蔵文化財センター『山王山遺跡-県立岸根高等学校建設にともなう調査』(1985) PP.1-478 神奈川県立埋蔵文化財センター調査報告8	弥生時代後期-古墳時代	井戸枠材(板、分割材)。	――
神奈川002 千葉地東遺跡 (鎌倉市御成町)	神奈川県立埋蔵文化財センター『千葉地東遺跡-鎌倉県税事務所建設工事にともなう鎌倉市御成町所在遺跡の調査』(1986) PP.1-588 神奈川県立埋蔵文化財センター調査報告10	13c前葉 13c中葉 13c後葉 14c前半 14c後半 14c後葉-15c 13c-14c	漆器(楕・蓋)、曲げ物板、通唐下駄、箆、栓、轍、箱、鏡柄、舟櫓舟。 漆器(楕・皿)、踏脚、曲げ物、折敷、杓、把手、栓、蓋、下駄、板草履、箆、鏡?、舟櫓舟、形代(人・刀)、部材、羽書木、井戸枠(板)。 漆器(楕・皿・板)、踏脚部、曲げ物、蓋、杓、糸巻き、箆、漆甕、轍、馬櫓、自在勾、露町下駄、通唐下駄、板草履、箆、扇、鏡、後、形代(馬、男根)、建築材(板材・角材)、井戸枠(板)、建築材(板材・角材)。 漆器(楕・皿)、踏脚部、曲げ物、蓋、杓、糸巻き、箆、漆甕、轍、馬櫓、自在勾、露町下駄、板草履、灯明白、扇、折敷、木材、部材、形代(舟・人)、井戸枠(板)、建築材(板材・角材)。 漆器(楕・皿)、踏脚部、蓋、栓、火薙白、塔婆、木組護岸材、他。	N=35 斎(16)、イスノキ(5)、ヒノキ・ケヤキ・ヒイラギ(2)、ツガ・マツ属・シオジ・ヤチダモ・ブナ・サイフリボク・ムラサキシキブ(1)。 (13-14c-括) ☆漆器楕=ケヤキ(2)、シオジ・ヤチダモ・ブナ(1)。 ☆折敷・杓・曲げ物=斎(8)。 ☆形代・呪符=斎(3)、ツガ(1)。 ☆轍=イスノキ(5)。 ☆下駄=スギ・ヒノキ・ケヤキ(1)。 ☆舟櫓=サイフリボク・ムラサキシキブ(1)。 ☆扇=ヒイラギ(2)。
神奈川003 代官山遺跡 (藤沢市長後)	神奈川県立埋蔵文化財センター『代官山遺跡-県立長後高等学校建設にともなう調査』(1986) PP.1-474 神奈川県立埋蔵文化財センター調査報告11	古墳時代後期	炭化材(横穴墓内)。	N=4 アカガシ・ヤマ・カヤ・ヒノキ属・イチツク属(1)。
神奈川004 田名越荷山遺跡 (相模原市田名)	神奈川県立埋蔵文化財センター『田名越荷山遺跡-県立北方高専等学校建設にともなう調査』(1986) PP.1-314 神奈川県立埋蔵文化財センター調査報告12	繩文時代前期-中期 平安時代	炭化材(集石遺構)。 炭化材(住居址内)。	N=5 クリ(4)、シノキ属(1)。 N=12 クリ(8)、シノキ属・ミズキ属・ケヤキ・コナラ節(1)。
神奈川005 三ツ侯遺跡 (小田原市国府津)	神奈川県立埋蔵文化財センター『三ツ侯遺跡-都市計画道路板泉国府津線外1線及び主要地方道松田国府津線の改良に伴なう小田原市国府津所在遺跡の調査-第2分冊』(1987) PP.1-70 神奈川県立埋蔵文化財センター調査報告13	平安時代 (9-10c)	井戸枠材(角柱・横板)、轍、曲げ物板。	――
神奈川006 新戸遺跡 (港北区新戸)	神奈川県立埋蔵文化財センター『新戸遺跡-県立新戸高等学校建設にともなう調査-第1分冊』(1988) PP.1-594 神奈川県立埋蔵文化財センター調査報告17 神奈川県立埋蔵文化財センター『新戸遺跡-県立新戸高等学校建設にともなう調査-第2分冊』(1988) PP.1-249 神奈川県立埋蔵文化財センター調査報告17	繩文時代中期 繩文時代-室町時代 (13-15c)	炭化材(集石遺構・住居址内)。 炭化材(住居址内)。	N=3 クリ?(2)、オニグルミ(1)。 N=1 クリ(1)。
神奈川007 下鶴間甲一号遺跡 (大和市下鶴間)	下鶴間甲一号遺跡調査報告「神奈川県大和市下鶴間甲一号遺跡-Ⅲ・IV地区の出土遺物」(1989) PP.1-89	時期不明	井戸枠材?	N=3 クヌギ節(2)、スギ(1)。
神奈川008 川尻遺跡 (津久井郡城山町)	神奈川県立埋蔵文化財センター『川尻遺跡-県道相模原津久井横川尻バス建設に伴う調査』(1992) PP.1-690 神奈川県立埋蔵文化財センター調査報告23	繩文時代中期	炭化材(集石遺構・住居址内)。	N=20 クリ(16)、アカガシ・ヤマ(2)、ケヤキ・ハマビリ属(1)。
神奈川009 王子ノ台遺跡 (平塚市北金目)	東海大学校地内遺跡調査報告「王子ノ台遺跡」「東海大学校地内遺跡調査報告1」(1990) PP.51-84 東海大学校地内遺跡調査報告「王子ノ台遺跡」「東海大学校地内遺跡調査報告2」(1991) PP.1-38 千野裕道「炭化材の樹種について」-王子ノ台遺跡の自然環境と文化的発掘発表内容-『東海大学校地内遺跡調査報告2』(1991) P.100	繩文時代後期 時期不明 (繩文?)	炭化材(集石遺構・住居址内)。 炭化材。	N=7 クリ(6)、オニグルミ(1)。 N=3 クリ・ケヤキ・スルヂ?(1)。
神奈川010 中原上宿遺跡 (平塚市中原上宿)	中原上宿遺跡調査団『中原上宿-平塚海岸・伊勢原駿新設工事に伴う発掘調査報告書-本文編-』(1981) PP.1-866 中原上宿遺跡調査団『中原上宿-平塚海岸・伊勢原駿新設工事に伴う発掘調査報告書-土器觀察表-』(1981) PP.1-461 中原上宿遺跡調査団『中原上宿-平塚海岸・伊勢原駿新設工事に伴う発掘調査報告書-因版編-』(1981) PP.1-200	平安時代 (9c)	井戸枠(隅柱・横板・柱)、井筒(曲げ物)、円形板、杭。	――

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.061 (神奈川県2)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
神奈川 011 光明寺裏遺跡 (鎌倉市材木座)	北区鎌倉字園内遺跡発掘調査団『光明寺裏遺跡-鎌倉市材木座所在北区立鎌倉字園用地内中世遺跡発掘調査報告書-』(1980) PP.1-85	鎌倉時代後半 (13世紀-14世紀初)	漆器(椀・皿?)、鍵盤、板、杭。	_____
神奈川 012 鶴岡八幡宮境内・研修道場用地内遺跡 (鎌倉市雪ノ下)	鶴岡八幡宮研修道場用地発掘調査団『研修道場用地発掘調査報告書-鶴岡八幡宮境内の中世遺跡発掘調査報告書-』(1983) PP.1-225	鎌倉時代-室町時代 (13-15世紀)	漆器(椀・皿・蓋・曲げ物)、漆筒、曲げ物(蓋・底・側板)、折敷、箱物、踏足、肘木、灯明台、箸、筅、杓、横棚、堅衝(馬棚)、栓、糸巻、通幽下駄、板草履、刀柄、箱、鉤、綿め具、刻木、建築材(鍵盤、柱、堅板・組材)、井戸枠(角隅柱・側板・棟)、特撰扇、絹、独楽、とんぼ羽、人形、形代(人・弓・舟)、扇物、仏具(蓮座・蓮臺・戲珠・仏龕、台座・莊嚴具)、ふんまわし、不明品	_____
神奈川 013 鶴岡八幡宮境内・直会殿用地内遺跡 (鎌倉市雪ノ下)	鶴岡八幡宮直会殿用地発掘調査団『直会殿用地発掘調査報告書-鶴岡八幡宮境内の中世遺跡発掘調査報告書-』(1983) PP.1-78	鎌倉時代 (12-13世紀)	杭。	_____
神奈川 014 鶴岡八幡宮境内・二十五坊遺跡 (鎌倉市雪ノ下)	鶴岡八幡宮境内遺跡発掘調査団『鶴岡八幡宮境内遺跡発掘調査報告書II-鶴岡文庫壁に伴う鶴岡八幡宮二十五坊の調査-』(1987) PP.1-182	鎌倉時代-室町時代 (13-15世紀)	通幽下駄、楔?、漆器(椀・皿)、箸、筅、折敷、笠、扇、円形板(底・蓋)、板草履、札。	_____
神奈川 015 小町1丁目75番地 1号地点 (鎌倉市小町)	鎌倉考古学研究所『小町1丁目65番地21号地点・小町1丁目75番地1号地点-松秀ビルおよびカトヤビル新築工事に伴う中世鎌倉市街地の発掘調査報告書-』(1982) PP.1-45 鎌倉考古学研究所調査研究報告第1集	鎌倉時代 (14世紀前半)	井戸枠(角隅柱?・側板・棟)、漆器片、円形板(蓋)、板草履、曲げ物側板。	_____
神奈川 016 鋼成町11-2番地 地点 (鎌倉市鋼成町)	鎌倉考古学研究所『鋼成町806-3番地地点(附篇)、鋼成町11-2番地地点-小林邸新築工事に伴う中世鎌倉市街地の発掘調査報告書(附ヤノヤビル建設に伴う発掘調査)-』(1982) PP.29-48 鎌倉考古学研究所調査研究報告第2集	鎌倉時代 (13-14世紀)	板草履、箱物(札)、円形板(曲げ物底)、漆器(皿・椀)草履、曲げ物側板。	_____
神奈川 017 蔵屋敷遺跡 (鎌倉市鋼成町)	蔵屋敷調査団『蔵屋敷遺跡-』(附篇、鋼成町11-2番地地点)-小林邸新築工事に伴う中世鎌倉市街地の発掘調査報告(附	鎌倉時代 (13-14世紀)	板草履、箱物(札)、円形板(曲げ物底)、漆器(皿・椀)草履、曲げ物側板。	_____
神奈川 018 蔵屋敷東遺跡 (鎌倉市鋼成町)	江ノ電鎌倉ビル発掘調査団『蔵屋敷東遺跡-江ノ電鎌倉ビル工事に伴う中世市街地遺跡の発掘調査概要』(1983) PP.1-32	鎌倉時代 (13-14世紀)	漆器(椀・皿・勘・弓筈)、折敷、箒、曲げ物、包丁柄、横鉗、形代(刀・舟・人・靴把)、編絆、扇、板草履、通幽下駄。	_____
神奈川 019 鶴岡八幡宮境内・国宝館収蔵庫用地遺跡 (鎌倉市雪の下)	鶴岡八幡宮境内遺跡発掘調査団『鶴岡八幡宮境内遺跡発掘調査報告書-鎌倉国宝館収蔵庫建設に伴う緊急調査-』(1985) PP.1-108	平安時代末-鎌倉時代 (12-13世紀)	板草履、通幽下駄、円形板、折敷、箸、五輪板塔、障伝、不明品、箱物、横棚、漆器(椀・皿)、形代(舟)。	_____
神奈川 020 小町2丁目345番 2地点遺跡 (鎌倉市小町)	小町2丁目345番2地点遺跡発掘調査団『小町2丁目345番2地点遺跡-雪ノ下教会改築に伴う埋蔵文化財発掘調査報告』(1985) PP.1-47	鎌倉時代 (13世紀)	井戸枠(横板・支柱?)。	_____
神奈川 021 気賀東遺跡 (鎌倉市鋼成町)	氣賀東遺跡調査委員会『鎌倉市気賀東遺跡-鎌倉市鋼成町806番5地所在中世遺跡の発掘調査報告書-』(1985) PP.1-195	鎌倉時代 (13世紀)	鍵盤、杭、建築材(組材)、井戸枠、箸、箒、板杓子、棒状品、漆板、円形板(蓋・底)、折敷、自在鉤、扇、横棚、通幽下駄、板草履、刀子柄、形代(刀・舟)、栓、台座?、鼻環、鉤条、縫、糸巻、圓鏡、小丸ぶり(仄さい?)、組み物部材、漆器(椀・皿・壺・壺・壺・蓋・片口付き鉢・脚)、長方形板。	_____
神奈川 022 光明寺境内遺跡 (鎌倉市材木座)	光明寺境内遺跡発掘調査団『浄土宗大本山天龍山蓮華院光明寺-開山記主として人七百年延忌記念事業に伴う埋蔵文化財の調査-』(1986) PP.1-20	鎌倉時代-室町時代 (13-15世紀)	鍵盤、柱根。	_____
神奈川 023 鋒成町228番2他 地点遺跡 (鎌倉市鋼成町)	千葉地東遺跡発掘調査団『鋲成町228番2他地点遺跡-片岡ビル建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-』(1987) PP.1-52	鎌倉時代-室町時代 (14世紀)	漆器(椀・盆)、刀柄、長方形小板?、曲げ物(円形板・側板)、枕?、井戸枠(横板・棟)、箱物(札・杓)、横棚、板草履、棒状品。	_____
神奈川 024 永福寺跡 (鎌倉市二階堂)	鎌倉市教育委員会『鎌倉市二階堂国指定史跡・永福寺跡-国指定史跡永福寺跡環境整備事業に係る発掘調査概要報告書-昭和62年度-』(1988) PP.1-31	鎌倉時代 (12-13世紀)	鍵盤、柱。	_____
神奈川 025 若宮大路周辺遺跡群 (鎌倉市比ヶ谷)	鎌倉市教育委員会『若宮大路周辺遺跡群(由比ヶ谷-1丁目128番7地点)』『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書4-昭和62年度発掘調査報告-』(1988) PP.77-124	鎌倉時代 (13世紀)	板草履、角材。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.062 (神奈川県3)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
神奈川 026 北条時房・頼時邸跡 (鎌倉市雪ノ下)	鎌倉市教育委員会「北条時房・頼時邸跡(雪ノ下丁目233番9他地点)」『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書3-昭和61年度』(1987) PP. 5-73 鎌倉市教育委員会「北条時房・頼時邸跡(雪ノ下丁目273番口地点)」『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書4-昭和62年度』(1988) PP. 9-76 北条時房・頼時邸跡発掘調査団「北条時房・頼時邸跡-鎌倉市雪ノ下丁目274番2地点発掘調査報告書」(1988) PP. 1-33 北条時房・頼時邸跡発掘調査団「北条時房・頼時邸跡-鎌倉市雪ノ下丁目271番1地点発掘調査報告書」(1989) PP. 1-31	鎌倉時代後半 (13後-14c初)	漆器(椀・皿?)、礎盤、板、杭。 漆器(椀・皿)、横櫛、棒杵、人形、木箇、刀子柄、斗昇。	_____
神奈川 027 長谷小路周辺遺跡 (鎌倉市長谷)	鎌倉市教育委員会「長谷小路周辺遺跡(長谷一丁目284番1-15地点)」『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書4-昭和62年度』(1988) PP. 169-200	鎌倉時代 (14c前半)	井戸枠(縦板・桟)、折敷、箸、板草履、漆器椀。	_____
神奈川 028 巨福山建長寺境内遺跡 (鎌倉市山ノ内)	建長寺境内遺跡発掘調査団「巨福山建長寺境内遺跡-庫裏改築に係る昭和61年発掘調査報告書-」(1991) PP. 1-122	鎌倉時代-室町時代 (13-14c)	建築材(角材・板材)。	_____
神奈川 029 向原遺跡 (平塚市上吉沢)	神奈川県教育委員会「向原遺跡-県企業庁平塚配水池建設に伴う平塚市上吉沢所在遺跡の調査-(第6分冊)-」(1983) PP. 1-361	鎌倉時代 (14c前半)	井戸枠(角隅柱・縦板・桟)、漆器片、円形板(蓋)、板草履、曲手物削板。	_____
神奈川 030 四之宮下郷 (平塚市四之宮 大神)	平塚市遺跡調査会、神田・大野遺跡発掘調査団「四之宮下郷(本文編)・(別版編)」(1984) PP. 1-797 平塚市遺跡調査会、神田・大野遺跡発掘調査団「四之宮下郷・上郷調査報告」(1981) PP. 1-224 平塚市道路施設改良事業に伴う調査-129号線道路施設改良事業に伴う調査-」(1981) PP. 1-69	平安時代後期 (11c) 鎌倉時代-?	井戸枠(隅柱・縦板・桟)。 曲手物、円形板(蓋・底)、杓(曲手物)、横櫛、漆器椀、大足、桶。	_____
神奈川 031 宮久保遺跡 (鎌倉市早川)	神奈川県立埋蔵文化財センター「宮久保遺跡I-県立族源西高等学校建設に伴う調査-」(1987) PP. 1-286 神奈川県立埋蔵文化財センター調査報告15 神奈川県立埋蔵文化財センター「宮久保遺跡II-県立族源西高等学校建設に伴う調査-」(1987) PP. 1-844 神奈川県立埋蔵文化財センター調査報告15	時期不明 奈良時代-平安時代(8-9c) 平安時代後期 室町時代-戦国時代	材片。 井戸枠(隅柱・角材横渡し)、円形板(曲手物底・蓋・側板)、鉢?、鞘?、構造部材、板材、棒状品、杭、木箇。 漆器椀、曲手物(底板・蓋)、板、箸、棒状品、輪郭、田下駄、火頭白、横笛、刃物(精)、代模。 漆器椀、板、籠状品、棒状品、鞘?、構造部材(柱)、自在鉤(鉤部)、刃物(精)、下駄(連歯、無歯)。	アカガシ亞属、モミ属、ケヤキ、ムクロジ類。 _____ _____ _____
神奈川 032 下曾我遺跡 (小田原市下曾我)	国学院大学考古学資料館「下曾我遺跡」『考古学資料図録』(1978) PP. 21-43	弥生時代後期 奈良時代-平安時代(8-9c)	劍り物(精)・把手付・四脚付)、梯子。	スギ? _____
神奈川 033 下馬下遺跡 (小田原市久野)	小田原市教育委員会「下馬下遺跡」(1989) PP. 1-60 小田原市文化財調査報告書第25集	古墳時代中期	箆状品、構造部材、杭。	N=8 スギ(6)、タケ類(2)。
神奈川 034 三ツ長遺跡 (小田原市国府津)	小田原市教育委員会「国府津三ツ長遺跡-市立国府津小学校校舎建設に伴う試掘調査報告-」(1989) PP. 1-56 小田原市文化財調査報告書第29集	奈良時代	加工材。	_____
神奈川 035 小田原城址 (小田原市南町 本町)	小田原市教育委員会「小田原城三の丸箱根口跡」(1992) PP. 1-286 小田原市文化財調査報告書第37集 小田原市教育委員会「小田原城とその城下」(1990) PP. 1-264	绳文時代中期 江戸時代	劍り物漆器(浅鉢)。	_____
神奈川 036 中村遺跡 (相模原市上鶴間)	中村遺跡B地点発掘調査団「中村遺跡B地点発掘調査報告書」(1980) PP. 1-37 中村遺跡発掘調査団「中村遺跡-都市計画道路町田南大野線埋蔵文化財発掘調査報告書-」(1987) PP. 1-597	平安時代 時期不明 江戸時代前期?	炭化材(住居址内)。	N=1 クリ。 N=1 コナラ属。 N=1 スギ。
神奈川 037 高蒼2号塙山6遺跡 (横浜市南区 永田町他)	横浜市道高蒼2号塙山6遺跡文化財発掘調査研究「横浜市道高蒼2号塙山6遺跡文化財発掘調査報告書1980年度(高蒼2号塙山6遺跡-1)」(1981) PP. 1-271	弥生時代後期	炭化材(住居址内)。	N=24 クヌギ(19)、ケヤキ(6)。
神奈川 038 受地だいやま遺跡 (横浜市緑区 奈良町)	横浜市緑区奈良地区遺跡調査会「横浜市緑区奈良町奈良地区遺跡群(1b-11)受地だいやま遺跡発掘調査報告書」(1983) PP. 1-133	江戸時代	横櫛。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.0 6 3 (神奈川県4)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
039 伝福寺裏遺跡 (横須賀市久里浜)	赤星直忠・大塚真弘「横須賀市久里浜伝福寺裏遺跡の調査『第6回神奈川県遺跡調査・研究発表会発表要旨』(1982) PP. 22-23	繩文時代前期末-中期初頭	丸木舟。	_____
040 橋本遺跡 (相模原市橋本)	相模原市橋本遺跡調査会『橋本遺跡Ⅰ-先土器時代編—横国道16号(八王子バイパス)改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(1984) PP. 1-284	旧石器時代 (W-X層)	炭化材(包含層内)。	N=7 コナラ(3)、サクラ類(2)、ケヤキ(1)、不明(1)
041 雜子峯遺跡 (横浜市保土ヶ谷区 峰沢)	横浜新道三ツ沢ジャンクション遺跡調査会『雑子峯遺跡-横浜新道三ツ沢ジャンクション建設予定地遺跡発掘調査報告書-』(1984) PP. 1-378	繩文時代後期	炭化材(住居址内)。 炭化材(炉址・土壤内)。	クリ多し。 広葉樹環・散・針葉樹。
042 銃切遺跡 (横須賀市夏島町)	銃切遺跡調査会『銃切遺跡C・D地点の調査-』(1986) PP. 1-183 横須賀市埋蔵文化財調査報告書第12集	古墳時代後期 弥生時代末-古墳 時代初頭 (3-4c) 奈良-平安時代	横継?、加工材、分割材、板材、炭化材。 自然木。 自然木。	N=28 スギ・カヤ・ヤブツバキ(4)、サカキ(3)、ヒノキ属 ・イヌガヤ(2)、ヤマグリ・モミ属・ツガ属・ヒサカキ・ アカガシ属・クスギ節・シノキ属・ムクロジ・イナヅ 属・カヤツカ属・ナナカマド属(1)。 N=5 スギ・モミ属・シノキ属・クスギ節・サカキ(1)。 N=1 イヌガヤ(1)。
043 長光庵寺跡 (横浜市緑区 十日市場町)	横浜市埋蔵文化財調査委員会『横浜市緑区十日市場町長光庵寺跡』(1986) PP. 1-150	江戸時代 (19c)	檜、板、柱、角材。	N=20 ヒノキ(15)、スギ(4)、マツ(1)。
044 羅ケ谷遺跡 (横浜市緑区 奈良町)	奈良地区遺跡調査会『奈良地区遺跡群発掘調査報告書-地下鉄遺跡・羅 ケ谷遺跡-』(1986) PP. 1-410	江戸時代	円形板、部材、板、杭。	_____
045 古梅谷遺跡 (横浜市港北区 牛久保町)	横浜市港北ニュータウン埋蔵文化財調査団『古代のよこはま』(1986) PP. 86-87 横浜市埋蔵文化財センター「古梅谷遺跡」『港北ニュータウン地域内埋 蔵文化財調査報告書-全遺跡調査概要-』(1990) PP. 50- 52	繩文時代後期	木造構成材(加工材・丸木材・杭)。	ナラ類。
046 長脇南遺跡 (大和市下鶴間)	大和市北部処理場建設予定地内遺跡調査団『長脇南遺跡発掘調査報告書 』(1987) PP. 1-252 大和市埋蔵文化財調査報告書第28集	旧石器時代 以降	炭化材(包含層内)。	カラマツ(1)。
047 台山遺跡 (大和市下鶴間)	台山遺跡発掘調査会『台山遺跡発掘調査報告書』(1988) PP. 1-186	繩文時代後期	炭化材(住居址内)。	N=4 クリ(3)、コナラ節(1)。
048 風久保遺跡 (川崎市宮前区平)	風久保遺跡発掘調査会『東泉寺上-川崎市宮前区平風久保遺跡(東泉寺 上)発掘調査報告書-』(1988) PP. 1-92	弥生時代後期	炭化材(住居址内)。	N=21 ムクロジ(19)、オニグルミ(2)。
049 向ヶ丘南原遺跡 (川崎市高津区 向ヶ丘)	向ヶ丘南原遺跡発掘調査会『向ヶ丘南原遺跡発掘調査報告書』(1990) PP. 1-84	古墳時代前期	炭化材(住居址内)。	N=8 クスギ(7)、コナラ(1)。
050 芝下遺跡 (横須賀市太田和)	横須賀市19遺跡(芝下遺跡)発掘調査会『芝下遺跡』(1990) PP. 1-144	鎌国時代 (16c)	横継。	_____
051 日吉矢上古墳 (横浜市港北区)	柴田常憲・保坂三郎『日吉矢上古墳』(1933)	古墳時代	豊橋。	_____
052 裏八幡西谷遺跡 (鎌倉市雪ノ下)	神奈川県立埋蔵文化財センター『裏八幡西谷遺跡』(1984) 神奈川県立埋蔵文化財センター調査報告4	鎌倉時代	漆器碗、光背、箸。	_____
053 藤内定員邸遺跡 (鎌倉市小町)	鎌倉市教育委員会『鎌倉市小町(推定)藤内定員邸遺跡』(1985)	鎌倉時代	曲げ物、杓、連箇下駄、箸、漆器(椀・皿)、不明品。	_____
054 向住柄遺跡 (鎌倉市二階堂)	向住柄遺跡発掘調査会『向住柄遺跡発掘調査報告書』(1985)	鎌倉時代	板草履、鉤状品、塔裏、曲げ物、下駄、刀子柄、箸、漆器(椀・皿・鉢・盒)、挽き物(椀・皿)、脚踏。	_____
055 鎌成町806-3番 地點 (鎌倉市鎌成町)	鎌倉考古学研究所『鎌倉考古学研究所研究調査報告第2集』(1982)	鎌倉時代	漆器(椀・皿)、箱舟、曲げ物、板草履、礎盤、杭、板。	_____
056 新作小高台遺跡 (川崎市高津区)	川崎市教育委員会『新作小高台遺跡発掘調査報告書』(1982)	鎌倉町時代	曲げ物、編み絆、横継、漆器椀。	_____
057 上の町遺跡 (茅ヶ崎市西久保)	新発南国道埋蔵文化財調査会『茅ヶ崎市西久保上ノ町遺跡の調査』『第 8回神奈川県遺跡調査研究発表会発表要旨』(1984)	江戸時代	漆器碗、曲げ物、下駄、円形板(底)。	_____
058 宮ノ腰遺跡 (茅ヶ崎市浜之郷)	「宮ノ腰遺跡を考える-鶴巣小学校体育館建設予定地発掘調査の概要-」『茅ヶ崎市史研究』6 (1982)	江戸時代	漆器碗、曲げ物、植底、箸、不明品。	_____
059 中原御殿D遺跡 (平塚市御殿)	平塚市遺跡調査会『中原御殿D遺跡』(1983)	時期不明	井戸桿材。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.064 (神奈川県5)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
神奈川 060 豊田本郷遺跡 (平塚市豊田本郷)	豊田本郷遺跡発掘調査団『豊田本郷』(1985)	奈良時代-平安時代	井戸枠、漆器碗、下駄、曲げ物、蓋、箸、横櫛、板革履、杭。	_____
神奈川 061 ナラサス遺跡 (愛甲郡清川村)	神奈川県立埋蔵文化財センター『宮ヶ瀬遺跡群Ⅰ-ナラサス遺跡・ナラサス北遺跡-宮ヶ瀬ダム建設にともなう調査』(1991) PP.1-416 神奈川県立埋蔵文化財センター調査報告書21	平安時代 江戸時代	炭化材(建物址)。炭化材(炭焼窯内)。	N=5 クリ(4)。 N=16 アガシ垂葉(4)、ナツツバキ類(3)、ブナ属・ハンノキ属(2)、ケヤキ・クマシデ属・コナラ筋(1)。
神奈川 062 中馬籠遺跡 (横須賀市馬籠町)	横須賀市教育委員会『中馬籠遺跡-横浜防衛施設局による公務員宿合建設に伴う事前の調査』(1992) PP.1-95 横須賀市埋蔵文化財調査報告書第1集	古墳時代後期-室町時代	加工材、杭、漆器碗。	_____
神奈川 063 小船遺跡 (小田原市小船)	小田原市教育委員会『小船遺跡試掘調査報告書』(1992) PP.1-45 小田原市文化財調査報告書第39集	弥生時代後期-古墳時代前半	板状加工品。	_____
神奈川 064 海老名本郷遺跡 (海老名市本郷)	本郷遺跡調査団『海老名本郷(Ⅷ)』(1991) PP.1-342	古墳時代後期-奈良時代	炭化材(住居址地)	N=44 クリ(13)、ヤマグリ(5)、タケ類・カヤ・サカキ・クヌギ・エノキ(3)、ヒノキ・ヒノキ?・ケヤキ(2)、ツバキ・イヌシデ類・ハンノキ類・クマノミスキ類・エゴリキ類(1)。
神奈川 065 慶応義塾藤沢キャンパス内遺跡-第2 バス内遺跡	慶応義塾藤沢校地埋蔵文化財調査室『湘南藤沢キャンパス内遺跡-第2卷岩沼時代・雑文時代I部-』(1992) PP.1-312	雑文時代草創期	炭化材。	ケヤキ類。
	慶応義塾藤沢校地埋蔵文化財調査室『湘南藤沢キャンパス内遺跡-第4卷岩沼時代-近世-近代-』(1992) PP.1-703	江戸時代	杭列。	_____
神奈川 066 池子遺跡 (逗子市池子)	神奈川県立埋蔵文化財センター『池子遺跡群調査だより』8 (1990) PP.1-4	弥生時代中期	広縁、床暖、多又鏡、組合式石斧柄、長柄箒、削り物(浅鉢・碗・鉢脚付き皿)、織機部材(布巻き具)、他。	_____
神奈川 067 鶴居上ノ台遺跡 (横須賀市鶴居)	佐藤敏也・松谷亮子・塙田頼正・大塚真弘「横須賀市鶴居上ノ台遺跡135号居住址をめぐって」『横須賀市博物館研究報告(人文科学)』第28号(1984) PP.35-64	弥生時代後期	炭化材(住居址内)。	N=40 カシ類(17)、クスノキ科(12)、イヌガヤ(3)、ヒノキ・ホルトノキ(1)、広葉樹散(6)。
神奈川 068 溝尾遺跡 (横須賀市林)	千野裕道「縄文時代に二次林はあったか-遺跡出土の植物性遺物からの検討-」『東京都埋蔵文化財センター研究講集X』(1991) PP.215-249	弥生時代後期	炭化材(住居址内)。	N=100 キハダ(33)、シイノキ属(30)、カン類(14)、クスノキ(2)、サカキ(1)、針葉樹(2)、他。
神奈川 069 千葉地遺跡 (鎌倉市御成町)	千葉地遺跡発掘調査団『千葉地遺跡』(1983)	鎌倉-室町時代	漆器(椀・皿・盆・蓋・高杯・大皿物・箸・團扇)、呪符木駒、形代・男根・独楽・毘、持拂駒、箒、曲げ物、杓・箸・台座・鉢状品・折敷・刀・鞘・下駄・鏡・傘籠轆?	_____
神奈川 070 小町千歳小路遺跡 (鎌倉市小町)	赤星直忠「鎌倉出土の下駄資料」『貝塚』(1971) PP.1-3 物質文化研究会	鎌倉時代	漆器片、連齒下駄、箸。	_____
神奈川 071 乘物堂谷入口井戸址 (鎌倉市二階堂)	赤星直忠「鎌倉出土の下駄資料」『貝塚』(1971) PP.1-3 物質文化研究会	鎌倉時代	漆器片、連齒下駄、箸、蓖。	_____
神奈川 072 小町通ミカエル幼稚園 附近(鎌倉市小町)	赤星直忠「鎌倉出土の下駄資料」『貝塚』(1971) PP.1-3 物質文化研究会	鎌倉時代	漆器片、連齒下駄、蓖、建築部材、削り物片、曲げ物、箸、他。	_____
神奈川 073 旧九品寺境内 (鎌倉市材木座)	絹部一「旧九品寺境内出土の中世・近世遺物」『横須賀考古学会年報』No.17 PP.36-41 ☆形代の用材=スギ(1)。	室町時代-江戸時代前期	下駄(連齒・露卯)、刷毛、形代?(舟)、人形頭部、漆器碗、桶、横櫛、不明品。	N= スギ(3)、ホオノキ(2)、サリヲ?(1)。 ☆下駄の用材 連齒=ホオノキ(2)、露卯=スギ(1)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.065 (新潟県1)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
新潟県 001 千種遺跡 (佐渡郡金井町)	新潟県教育委員会『千種』(1953) PP. 1-16 新潟県文化財報告書第一(考古編)	弥生時代後期-古墳時代前期	丸太柵、檻、一木柵、丸木弓、堅杵、泥造材、木廻丁、刳り物(梢・柵)、蓋、構造部材、板材・棒材、矢頭、菅原子?、腰掛脚部、井戸枠材、加工材、形代(舟)。	N=59+ スギ(36)、カシワ属(5)、ウラジロガシ(4)、ハイヌガヤ(3)、クリ(2)、ノリウツギ(2)、カヤ・マツ・クロ・ヤマガタ・イヌエンジュ・ヤツバキ・トチノキ(1)。
新潟県 002 長表遺跡 (南魚沼郡六日町)	六日町教育委員会『長表遺跡-新潟県南魚沼郡六日町長表遺跡緊急発掘調査報告書第2報』(1975) PP. 1-41 六日町文化財調査報告書第2報 新潟県教育委員会『関越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書-長表遺跡-』(1986) PP. 1-30 新潟県埋蔵文化財調査報告書第43	平安時代前半 (8-9c)	檻、櫛柄、碎土器、柵、曲杼物、漆器(椀・皿)、掏い具、箆状品、棒状品、箸、杭、不明品。 溝内木材。	N=17+ コナラ類(14)、イタヤカエデ(1)、ヒノキ(1)ブナ(1)。
新潟県 003 竹田冲条里遺跡 (真野町・燐野町)	真野町教育委員会・燐野町教育委員会『竹田冲条里』(1977) PP. 1-燐野町教育委員会・真野町教育委員会『竹田冲条里』(1978) PP. 1-	古墳時代後期 (6c)	楓、横笛、箆、形代(刀・劍)。	_____
新潟県 004 梶立遺跡 (三島郡三島町)	長岡市立科学博物館『梶立遺跡』(1975) PP. 1-22 長岡市立科学博物館研究調査報告第12号	繩文時代後期	漆器(浅鉢)、櫛。	_____
新潟県 005 今池遺跡 (上越市今池)	新潟県教育委員会『上新バイパス関係遺跡発掘調査報告』-今池遺跡・下新町遺跡・子安遺跡-』(1984) PP. 7-144	平安時代 鎌倉時代 (13-14c)	曲杼物、井戸枠板。 漆器(椀・皿)、結構車、曲杼物、折敷、匙等、火薙白、透巻下駄、櫛?、板材、棒材、構造部材。	_____
新潟県 006 下新町遺跡 (上越市下新町)	新潟県教育委員会『上新バイパス関係遺跡発掘調査報告』-今池遺跡・下新町遺跡・子安遺跡-』(1984) PP. 145-177	平安時代前半 (9c後半)	井戸枠(板材)、柵串、組み物部材。	_____
新潟県 007 子安遺跡 (上越市子安)	新潟県教育委員会『上新バイパス関係遺跡発掘調査報告』-今池遺跡・下新町遺跡・子安遺跡-』(1984) PP. 178-202	鎌倉時代-暦宝時代 (14-16c)	柵、曲杼物、箆、箸、折敷、漆器(皿)、火薙白、透巻下駄、櫛?、板材、杭、仏像。	_____
新潟県 008 下谷地遺跡 (柏崎市吉井)	新潟県教育委員会『北陸自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書』-下谷地遺跡-』(1979) PP. 1-126 新潟県埋蔵文化財調査報告書第19集	弥生時代中期	広楓、櫛。	_____
新潟県 009 番場遺跡 (二島郡出雲崎町)	新潟県教育委員会『国道116号埋蔵文化財調査報告書』三島郡出雲崎町番場遺跡』(1987) PP. 1-108 新潟県埋蔵文化財調査報告書第48集	鎌倉時代-室町時代 (12-15c)	楓、挽き物(椀・皿)、箱物、曲杼物、火薙白、器、箸、透巻下駄、席卯下駄、杭、札、木簡、柱材、礎盤。	_____
新潟県 010 寺地遺跡 (西頬城郡青梅町)	青梅町『史跡 寺地遺跡-新潟県西頬城郡青梅町寺地遺跡発掘調査報告書-』(1987) PP. 1-511 青梅町教育委員会『寺地縄玉遺跡』(1969-72)	繩文時代後期	柱材、櫛、構造部材。 漆器、耳飾り(漆器)、漆太刀、棒状品、角材、柱材。	N=22 スギ(12)、クリ(4)、トネリコ属・ヤツツバキ・トチノキ・マツ(1)、タケ類・ササ類(1)。
新潟県 011 堀遺跡 (中頬城郡吉川町)	吉川町教育委員会『堀遺跡発掘調査報告』(1989) PP. 1-47	鎌倉時代-室町時代 (12-15c)	漆器皿、曲杼物、箆、掏い具(匙)、櫛。	_____
新潟県 012 城願寺遺跡 (西蒲原郡卷町)	卷町教育委員会『城願寺跡-坊ヶ入墳墓-東北電力原子力発電所建設計画用地内埋蔵文化財発掘調査報告書』(1985) PP. 1-228	昭和?	器、漆器塗、容器底板、箆状、構造部材。	N=11 ホオノキ(1)、ブナ(6)、スギ(4)。
新潟県 013 坊ヶ入遺跡 (西蒲原郡卷町)	卷町教育委員会『城願寺跡-坊ヶ入墳墓-東北電力原子力発電所建設計画用地内埋蔵文化財発掘調査報告書』(1985) PP. 229-360	江戸時代 (17-18c)	曲杼物(底背器)、箱物(底背器)、漆器塗	_____
新潟県 014 長所遺跡 (燕市浦川東)	新潟県教育委員会『北陸高速自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書』-長所遺跡・蛇山遺跡・東北電力原子力発電所建設計画用地内埋蔵文化財発掘調査報告書第6集』(1976) PP. 1-46 新潟県埋蔵文化財調査報告書第6集	平安時代-室町時代	棒状品、杭。	N=3 クリ(2)、スギ(1)。
新潟県 015 植立遺跡 (西蒲原郡黒崎町)	黒崎町教育委員会『植立遺跡-新潟県西蒲原郡黒崎町道路改良工事にかかる植立遺跡第2次発掘調査実績報告書』(1979) PP. 1-54	平安時代? (10-11c)	柱材。	_____
新潟県 016 沖ノ原遺跡 (中魚沼郡津南町)	津南町教育委員会『沖ノ原遺跡-新潟県中魚沼郡津南町大字赤沢-』(1976) PP. 1-36	繩文時代中期	炭化材(大形建物遺構)。	クリ、ブナ。=点数不明。
新潟県 017 三貫集遺跡 (長岡市酒吉町)	長岡市教育委員会『三貫集遺跡-第1次発掘調査-』(1986) PP. 1-28	室町時代 (15c)	板片(木棺材)、漆器塗?。	スギ?
新潟県 018 万條寺林遺跡 (南魚沼郡豊栄町)	豊栄町教育委員会『万條寺林遺跡-新潟県南魚沼郡豊栄町・万條寺林遺跡発掘調査報告書』(1988) PP. 1-126	繩文時代中期	炭化材(遺構に伴う)。	クリ、エゴノキ属。
新潟県 019 村尻遺跡 (新潟市下寺)	新潟市教育委員会『村尻遺跡』(1982) PP. 1-124 新潟市埋蔵文化財調査報告書4	繩文時代後期	櫛。	_____
新潟県 020 鋼鉱跡 (上越市八幡)	新潟県教育委員会『鋼鉱跡緊急調査経過報告』(1966) PP. 1-19	繩文時代 (16c)	漆器塗、円形板(曲杼物底板)、横衝。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.066 (新潟県2)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品(上位10種)ほか	使用樹種(上位10種)ほか
新潟県 021 烈星敷遺跡 (塩市鏡崎)	新潟県教育委員会『北陸自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書-烈星敷遺跡・杉之森遺跡-』(1976) PP.1-69 新潟県埋蔵文化財調査報告書第8	室町時代 近代?	曲げ物、折板、漆器柄、縦盤、連唐下駄、井筒(曲げ物)。	_____
新潟県 022 木下屋敷遺跡 (北魚沼郡川口町)	新潟県教育委員会『関越高速自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書-上の原Ⅱ遺跡・上の原Ⅲ遺跡・木下屋敷遺跡・岩出原遺跡-』(1980) PP.1-25 新潟県埋蔵文化財調査報告書21	江戸時代以降 (19c)	下駄(異形)。	_____
新潟県 023 宮野遺跡 (上越市三ツ橋)	新潟県教育委員会『北陸自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書-宮野遺跡-』(1985) PP.1-50 新潟県埋蔵文化財調査報告書第32	鎌倉時代? (14c)	板材、角材、箸?、部材。	_____
新潟県 024 一之口遺跡 (上越市一之口)	新潟県教育委員会『北陸自動車道上越市春日・木田地区発掘調査報告書I-57年度発掘調査報告書』(付編)『一之口遺跡4区河川路出土遺物』(1985) PP.1-50 新潟県埋蔵文化財調査報告書第38 新潟県教育委員会『北陸自動車道上越市春日・木田地区発掘調査報告書II-一之口遺跡西地区-』(1986) PP.1-80 新潟県埋蔵文化財調査報告書第40集	平安時代後期 (11c)	漆器(楕・皿)、連唐下駄、火櫛白、火櫛杵、編籠、横程、横軸、脚踏?、扇、形代(舟・轍・刀・人)、箸串、呪符。柱根、縦盤、漆器柄、曲げ物、有孔円板、蒼串、杭、井戸枠(板)、井筒(曲げ物)。	_____
新潟県 025 香堀遺跡 (三島郡出雲崎町)	新潟県教育委員会『国道116号埋蔵文化財発掘調査報告書-タテ遺跡-』(1985) PP.1-30 新潟県埋蔵文化財調査報告書第39集 新潟県教育委員会『国道116号埋蔵文化財発掘調査報告書-三島郡出雲崎町香堀遺跡-』(1987) PP.1-108 新潟県埋蔵文化財調査報告書第48集	鎌倉時代? (14c)	木箇。	_____
新潟県 026 鶴巻田遺跡 (柏崎市上方)	新潟県教育委員会『北陸自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書-西田・鶴巻田遺跡群-』(1988) PP.1-76 新潟県埋蔵文化財調査報告書第27	鎌倉時代? (13c)	漆器(楕・皿)、箸、挽き物(楕)、栓、箆、漆葱、箱物、曲げ物、蓋、作業台、棒状品、形代(刀)、横軸、構造部材。	漆器以外缺ズギ?
新潟県 027 楊原遺跡 (新井市栗原)	新潟県教育委員会『栗原遺跡-第4次・第5次発掘調査報告書-』(1982) PP.1-28	奈良時代	縦盤。	_____
新潟県 028 高柳遺跡 (上越市高柳)	新潟県教育委員会『北陸自動車道上越市春日・木田地区発掘調査報告書III-高柳遺跡-』(1985) PP.1-37 新潟県埋蔵文化財調査報告書第42集	室町時代 (14-15c)	漆器(楕)、円形板、加工材。	_____
新潟県 029 小丸山平遺跡 (柏崎市内)	柏崎市教育委員会『刈羽大平・小丸山-東京電力新潟原子力発電所建設用地内埋蔵文化財発掘調査報告-』(1985) PP.183-329 柏崎市埋蔵文化財調査報告書第5	弥生時代?	流木(溝内)。	N=66 ケヤキ(33)、トネリコ属(16)、コナラ属(8)、タブノキ(5)、ヤマハゼモクグンジ・アカガシ属・ニホキ(1)。
新潟県 030 刈羽大平遺跡 (刈羽郡刈羽村)	柏崎市教育委員会『刈羽大平・小丸山-東京電力新潟原子力発電所建設用地内埋蔵文化財発掘調査報告-』(1985) PP.1-181 柏崎市埋蔵文化財調査報告書第5	縄文時代後-後期	構造部材(楕・梢)。縄文時代後晚期 柱目、板目、加工材。 流木(溝内)。	N=18 ヤツツバキ(4)、ケヤキ(3)、カエデ属・クリ・トチノキ(2)、エゴノキ属・アカガシ属・ツルウメモドキ・ハコヤナギ属・ニホキ(1)。 N=34 タブノキ(10)、アカガシ属(9)、ケヤキ(7)、ヤツツバキ(5)、ニホキ・ヤナギ属・ハゼノキ(1)。 N=3 ケヤキ(2)、アカガシ属(1)。
新潟県 031 春日山城跡 (上越市中屋敷)	上越市教育委員会『国指定史跡春日山城跡発掘調査概報I-昭和53年度-』(1979) PP1-19	戦国時代 (16c)	楓(溝内)。	_____
新潟県 032 伝泉福寺遺跡 (南魚沼郡湯沢町)	湯沢町教育委員会『伝-泉福寺遺跡-石臼白曹僧蕃古瓶の報告書』(1976) PP1-100 湯沢町文化財報告第2集	戦国時代-江戸時代?	箱物、横軸。	_____
新潟県 033 千ノ木遺跡 (南蒲原郡栗谷村)	新潟県教育委員会『新潟県南蒲原郡栗谷村千ノ木遺跡調査報告』(1973) 埋蔵文化財緊急調査報告第1	平安時代	井筒(削り物)。	_____
新潟県 034 長瀬遺跡 (南蒲原郡栗谷村)	栗谷村教育委員会『長瀬遺跡-新潟県南蒲原郡栗谷村長瀬遺跡調査概報-』(1979) PP1-15 栗谷村文化財調査報告書第1編	時期不明	井戸枠(板)、井筒(曲げ物)。	_____
新潟県 035 古屋敷遺跡 (南蒲原郡栗谷村)	栗谷村教育委員会『古屋敷遺跡-新潟県南蒲原郡栗谷村上町古屋敷遺跡調査報告-』(1976) PP.1-41 栗谷村文化財調査報告書第2集	室町時代 (14-15c)	円形板(曲げ物板)、部材、板。	_____
新潟県 036 水原城館址 (北蒲原郡水原町)	水原町教育委員会『新潟県北蒲原郡水原町水原城館址及び水原代官所址発掘調査報告書』(1977) PP.1-50 水原町文化財調査報告書6	戦国時代-江戸時代	円形板(蓋・底板)、箸、構造部材(土留め板・欄材)、柱材、杭、削りかす、炭化材。	N=81 クリ(36)、マツ(26)、イガ(15)、カバ(3)、ケヤキ(1)。
新潟県 037 曽根遺跡I (北蒲原郡豊浦町)	豊浦町教育委員会『曾根遺跡I』(1981) PP.1-108 豊浦町文化財報告3	平安時代	井戸枠(横板)、井筒(削り物)、円形板(底板・蓋)。	スギ材多し。
新潟県 038 金の下遺跡 (村上市三日)	新潟県教育委員会『磐骨』(1962) 新潟県文化財調査報告書第9	奈良-平安時代	盆状品、楕、曲げ物底、角材、棒状品、板。	_____
新潟県 039 千ノ木遺跡 (南蒲原郡栗谷村)	新潟県教育委員会『千ノ木遺跡』(1973) 新潟県埋蔵文化財調査報告1	平安時代 江戸時代	井戸枠(削り物=骨?)。漆器碗。	_____
新潟県 040 五十嵐小治館跡 (南蒲原郡下田村)	下田村教育委員会『五十嵐小治館発掘調査報告書』(1973)	室町時代-戦国時代	箸、楕、楓、皿、下駄、曲げ物。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.067 (新潟県3)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
新潟県 041 吉井水上I遺跡 (柏崎市吉井)	柏崎市教育委員会『新潟石油新長岡ライン埋蔵文化財発掘調査報告書-試掘確認調査報告・吉井水上I遺跡・戸口遺跡』(1987) PP. 15-50 柏崎市埋蔵文化財調査報告書第8	江戸時代?	檜材。	_____
新潟県 042 吉井小学校裏遺跡 (柏崎市吉井)	柏崎市教育委員会『吉井遺跡群-新潟県柏崎市吉井遺跡群発掘調査報告-』(1985) PP. 1-150 柏崎市埋蔵文化財調査報告4	鐵倉時代-室町時代 (13-16c)	箸、挽き物(■)、堅件、蓋、横樋、糸巻き、円形板(曲げ物板)。	_____
新潟県 043 片桐塚群遺跡 (見附市片桐町)	見附市教育委員会『片桐塚群遺跡-鹿寺跡を中心として-』(1985) PP. 1-50 見附市埋蔵文化財調査報告第5	室町時代後期- (16c)	曲げ物、漆器碗、柱根、羽子板?。	_____
新潟県 044 四ツ屋遺跡 (上越市四ツ屋)	四ツ屋遺跡調査団『新潟県上越市四ツ屋遺跡発掘調査報告書』(1988) PP. 1-35 柏崎市埋蔵文化財調査報告書第5	平安時代後期 (11c)	井戸枠(隅柱・縦板・棟)、斎串、横樋、曲げ物、箸。 流木(森内)。	_____
新潟県 045 五反田遺跡 (中頃城郡頃城村)	頃城村教育委員会『中之島C-五反田遺跡』(1991) PP. 1-115	平安時代?	井戸枠(隅柱・縦板・棟)、漆器碗、縦樋、曲げ物(側板・底版)、箱、構造。	N=30 マツ(13)、カシ(7)、スギ(5)、クルミ(4)、ジシャガラ(1)。
新潟県 046 小木城下駄跡 (二島郡出雲崎町)	出雲崎町教育委員会・山武考古学研究所『出雲崎町小木城下駄跡発掘調査報告書』(1991) PP. 1-36	鐵倉-室町時代 (13-14c)	漆器(輪・皿・蓋?)、軽轆車、連歎下駄、さらい具、曲げ物、箱物、箸、斎串、板、棒状品。	_____
新潟県 047 銅金銀跡 (三島郡出雲崎町)	出雲崎町教育委員会・山武考古学研究所『銅金銀跡発掘調査報告書』(1991) PP. 1-14	江戸時代 (18c)	折敷(漆器)、箸、工具柄、円形板、下駄差し舟、	_____
新潟県 048 町浦遺跡 (小千谷市片貝町)	寺村光晴「新潟縣片貝町町浦出土の木製容器について」『古代』第21・22合併号	繩文時代晩期	漆器碗。	_____
新潟県 049 杉之森遺跡 (南蒲原郡 中之島村)	新潟県教育委員会『北陸高速自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書-焼屋敷遺跡-杉之森遺跡-』(1976)	室町時代-戦国時代 (15-16c)	漆器碗。	_____
新潟県 050 野崎城跡 (佐渡郡野町)	野町教育委員会『新潟県佐渡郡野町野崎城跡発掘調査報告』(1979)	時期不明	漆器碗?。	_____
新潟県 051 若宮遺跡 (佐渡郡真野町)	真野町教育委員会『佐渡國府緊急調査報告書-若宮遺跡-』(1969)	平安時代	漆器碗。	_____
新潟県 052 龍ヶ池瓶音堂塚群 (小千谷市桜町)	小千谷市教育委員会『龍ヶ池瓶音堂塚群発掘調査報告書II』(1983)	中世	漆器(輪・皿)、棺材。	_____
新潟県 053 馬場屋敷下層遺跡 (白根市庄蔵)	白根市教育委員会『馬場屋敷遺跡等発掘調査報告書』(1983)	鐵倉時代末 (14c)	木箇、形代(舟)、縄柄、火襷白、曲げ物、軽轆車、下駄、横樋、柱根、漆器碗。	_____
新潟県 054 片桐塚群遺跡 (見附市片桐町)	見附市教育委員会『片桐塚群遺跡』(1985)	室町-戦国時代	斎串、漆器碗、曲げ物。	_____
新潟県 055 真木城址 (南津市真木)	南津市教育委員会『真木城址』(1983)	室町-戦国時代	桶、漆器碗、蓋、堅件、箸、下駄、鉢、形代(舟)、腰袋品、柱、杭。	_____
新潟県 056 小島西遺跡 (北蒲原郡 加治川村)	加治川村教育委員会『小島西遺跡』(1984)	鐵倉-室町時代 (14-15c)	漆器碗、曲げ物、折敷、箸、板草履、札、串状品、下駄。	_____
新潟県 057 発久遺跡 (北蒲原郡笹神村)	笹神村教育委員会『発久遺跡発掘調査報告書』(1991) PP. 1-188 笹神村文化財調査報告8	奈良時代後期-平安時代	木箇、蓋?、札、斎串、箸、端品、串状品、曲げ物、挽き物(■・椀・蓋)、扇、横樋、縫針、縫物、下駄(連歎・無歎)、棒、編み糸、火襷白、糸巻き、大足台部、工具柄、加工材、板、柱根。 形代(人・矢・舟)。	N=776 スギ(685)、マツ(32)、ケヤキ(28)、ヒノキ(9)、ブナ(7)、ミズキ・クリ・ミツメザクラ(3)、エゴキ・ナラ(2)、カツラ・タケ(1)。 △扇骨=ヒノキ(7)。 △火襷白=スギ(7)。 △曲げ物・斎串・他=スギ。
新潟県 058 真木山製鉄遺跡 (北蒲原郡豊浦町)	豊浦町教育委員会『真木山製鉄遺跡-新潟県北蒲原郡豊浦町真木山製鉄跡の発掘調査報告-』(1981) PP. 1-87 豊浦町文化財報告2	奈良時代末-平安時代	炭化材(製鉄炉内)。	ク リ ナ ラ ケ ヤ キ ホ オ ノ キ ヤ マ ザ ク ラ 真木山A 79.8 5.9 真木山B 58.3 24.0 9.4 8.3 真木山C 100.0 全體 % 75.9 10.0 2.5 2.2 7.7
新潟県 059 新発田城跡 (新潟市大手町)	新発田市教育委員会『新発田城跡発掘調査報告書(1-Ⅳ区)』(1987) PP. 1-46 新発田市埋蔵文化財調査報告第11	江戸時代-近代	井戸枠材(縦板・角材柱)、温め桶、壺。	_____
新潟県 060 三光館跡 (新潟市上三光)	新発田市教育委員会『三光館跡・宝積寺館跡-新潟県官営整備事業(新発田市上三光地区内)と伴う遺跡発掘調査報告書II-』(1990) PP. 1-112 新発田市埋蔵文化財調査報告第13	戦国時代	漆器碗。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.068 (富山県1)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種	
富山県 001 じょうべのま遺跡 (入善町田中)	富山県教育委員会『入善町じょうべのま遺跡発掘調査概報』(1972) PP. 1-16 入善町教育委員会『入善町じょうべのま遺跡発掘調査概要(3)』(1975) PP. 1-16 入善町教育委員会『じょうべのま遺跡-C・K地区の調査-』(1985) PP. 1-13 入善町教育委員会『じょうべのま遺跡発掘調査報告』(1985) PP. 1-13	平安時代-鎌倉時代	曲げ物、挽き物(分)、箸、糸巻き、箆、刷毛柄、畜串、筒木、構造部材、棒状品、木簡、綴め具、不明品。柱根。	—	
富山県 002 小泉遺跡 (大門町小泉)	大門町教育委員会『小泉遺跡』(1982) PP. 1-116	绳文時代前期 室町時代後期-江戸時代前期	非加工木(埋没林)。 漆器(塗・墨)、箸、曲げ物、曲げ物舟、筒子、板、棒状品、杭。	N=13 ハンノキ(6)、カシ類(5)、クヌギ・クリ(1)。	
富山県 003 正印新遺跡 (中新川郡上市町)	上市町教育委員会『北陸自動車道遺跡調査報告-上市町・木製品・總括編(本文)-』(1984) P. 1 上市町教育委員会『北陸自動車道遺跡調査報告-上市町・木製品・總括編(図版)-』(1984) PL. 1-6	弥生時代中期 室町時代後期-江戸時代前期	構造部材、柱根。	N=10 スギ(6)、シノキ(2)、ヤマナラシ・クヌギ(1) —	
富山県 004 版友遺跡 (中新川郡上市町)	上市町教育委員会『北陸自動車道遺跡調査報告-上市町・木製品・總括編(本文)-』(1984) P. 1 上市町教育委員会『北陸自動車道遺跡調査報告-上市町・木製品・總括編(図版)-』(1984) PL. 38-40	弥生時代後期 中世以降	棒状品(角材)、尖り棒。 柱根。 下駄(裏型)、円形板(容器底板)。	N=5 ハンノキ(4)、ヤマグリ(1)。	
富山県 005 中小泉遺跡 (中新川郡上市町)	上市町教育委員会『北陸自動車道遺跡調査報告-上市町・木製品・總括編(本文)-』(1984) PP. 2-4 上市町教育委員会『北陸自動車道遺跡調査報告-上市町・木製品・總括編(図版)-』(1984) PL. 7-37	弥生時代後期-古墳時代前期 中世	又歛(直柄・藤柄)、幅み台側み付き板、棒状品、構造部材(板縫穴付き)、下駄。 下駄(蓮唐・無唐)、下駄底、円形板(容器底)、棒状品、板、箸状品、箆、折敷、漆器碗、構造部材。	N=13 クヌギ(3)、スギ(10)。 ☆農耕具=クヌギ(3)、構造部材=スギ(10)。 N=9 モクレン属(1)、スギ(8)。 ☆下駄=モクレン属(1)、円形板・棒状品=スギ(8)。	
富山県 006 江上A遺跡 (中新川郡上市町)	上市町教育委員会『北陸自動車道遺跡調査報告-上市町・木製品・總括編(本文)-』(1984) PP. 5-42 上市町教育委員会『北陸自動車道遺跡調査報告-上市町・木製品・總括編(図版)-』(1984) PL. 41-170	弥生時代後期	広歛・狭歛・横歛(鋸歛)・三叉歛(直柄)、組合せ歛・型盤、白・木庖丁、丸木弓、斧藤柄(藤斧)、柱状片(刃用)、刀子柄、火薬件、火薬臼(鶴子骨木器)、木籠、手網兜、長柄鎗、箆、竹簾、輪、輪台側み付き板、扇子、別り物(体・高脚・脚付笠置・脚付鉢)、長方彫版・棒状品(蓋・横杓)、琴柱、構造部材、梯子、柱根、棒、有頭棒、板、杭。 杖枝?。	N=296 スギ(208)、カシ類(21)、クヌギ(16)、ムクロジ(10)、コナラ(8)、ヤマナラシ・ヤマグリ(5)、キハダ(4)、オニグルミ・ウリミズザクラ・カツラ(3)、トチノキ・2)、モミ属(2)、マツ・カヤ・カエデ・ハクウンボク・カゴノキ・ムクノキ・アオダモ(1)。	
☆農耕具 カシ類(17)、クヌギ(11)、 キハダ(1)。 ☆農具柄 ムクロジ(1)、		☆火薬件 スギ(2)。 火薬臼 スギ(2)、 カエデ・オニグルミ・ クヌギ(1)。		☆別り物・杓・箆 スギ(26)、キハダ(2)、トチノキ・オニグルミ・カシ類・コナラ・ クヌギ(1)。	
				☆木庖丁 ムクロジ(6)。	
				☆柱材・建築材 スギ(44)、コナラ(6)、カツラ(6)、ヤマナラシ・ヤマグリ(3)、ウリミズザクラ(2)、オニグルミ・モミ属・キハダ・ヤチダモ・ガゴノキ(1)。	
富山県 007 江上B遺跡 (中新川郡上市町)	上市町教育委員会『北陸自動車道遺跡調査報告-上市町・木製品・總括編(本文)-』(1984) PP. 43-46 上市町教育委員会『北陸自動車道遺跡調査報告-上市町・木製品・總括編(図版)-』(1984) PL. 171-189	鎌倉時代-室町時代	箆、曲げ物、折敷、下駄(蓮唐・無唐)、有孔圓板、横歛、箆、札、畜串、刀子柄、漆器(塗・墨)、箸、すりこぎ、構造部材、不明品、柱根、梯盤。	N=67 スギ(58)、ヤマナラシ(2)、ウリミズザクラ・イヌキ・ケヤキ・ブナ・コナラ・キハダ・クヌギ(1)。	
富山県 008 若宮遺跡 (中新川郡立山町)	富山県教育委員会『北陸自動車道遺跡調査報告-立山町・木製品・總括編-』(1984) PP. 1-9	古墳時代中-後期 鎌倉時代	構造部材、 漆器(墨・片口)、箆、箸、不明品、加工材、柱根。	—	
富山県 009 友板遺跡 (婦中町下条)	婦中町教育委員会『富山県婦中町友板遺跡調査報告書』(1984) PP. 1-19	中世	下駄(蓮唐・露卯)、別り物(墨)、漆器碗、竹簾、箆、蓋・笠、円形板(底板)、箸、井戸杵(竹・藤板)、井筒(竹)、脚?。	—	
富山県 010 南太陽山I遺跡 (小杉町南太陽山)	富山県教育委員会『都市計画街路七美・太陽山・高岡線内遺跡群-発掘調査概要-』(1983) PP. 1-83 富山県教育委員会『都市計画街路七美・太陽山・高岡線内遺跡群-発掘調査概要(3)・南太陽山I遺跡-』(1985) PP. 1-47 富山県教育委員会『都市計画街路七美・太陽山・高岡線内遺跡群-発掘調査概要(4)・南太陽山I遺跡-』(1986) PP. 1-60	古墳時代前期 古墳時代後期 奈良時代	櫛櫛成材(杭・横木)。 櫛櫛部材?、幅み台。 櫛櫛成材(杭・横木)、矢板、構造部材、挽き物(墨)、別り物(四脚付笠置)、円形板、丸木弓、形代(刀)、畜串、車状品、棒状品。 楕円形板・棒状品、板目板、別り物(墨)。	—	
富山県 011 表野遺跡 (小杉町黒河新)	富山県教育委員会『都市計画街路七美・太陽山・高岡線内遺跡群-発掘調査概要-』(1983) PP. 1-83	奈良時代	炭化材(炭焼窓内)。	N=16 クマシテ属(9)、サクラ属(3)、エゴノキ属(2)、トネリコ属・ヌルゲ(1)。	
富山県 012 車山I遺跡 (小杉町黒河)	富山県教育委員会『都市計画街路七美・太陽山・高岡線内遺跡群-発掘調査概要-』(1983) PP. 1-83 富山県教育委員会『県民公園太陽山ランド内遺跡群調査報告書』(1983) PP. 1-82	奈良時代	炭化材(炭焼窓内)。	N=40 コナラ類(8)、ヤマグリ(6)、モクレン属(5)、サクラ属・カエデ属(4)、ヒサカキ・トネリコ・クマシテ属(2)、ツバキ・トチノキ・クスノキ・ニレ属・クヌギ属・カバノキ属・クリ(1)。	

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.069 (富山県2)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
富山県 013	南太閤山Ⅰ遺跡 (小杉町南太閤山)	富山県教育委員会『都市計画街路七美・太閤山・高岡線内遺跡群一発掘調査概要』(1983) PP.1-83	奈良時代-平安時代	炭化材(炭焼窓・製鐵炉)。	N=40 ケンボナキ(18)、クリ(7)、クマシデ属・カエデ属(4)、コラ類(2)、ヒノキ・モクレン属・ウツギ・スルデ・エゴノキ属(1)。
		富山県教育委員会『都市計画街路七美・太閤山・高岡線内遺跡群一発掘調査概要』(1984) PP.1-34			
富山県 014	黒河尺目遺跡 (小杉町黒河)	富山県教育委員会『都市計画街路七美・太閤山・高岡線内遺跡群一発掘調査概要』(1987) PP.1-31	奈良時代	曲げ物(底板)、横樋、窓、板、棒状品。	_____
		富山県教育委員会『都市計画街路七美・太閤山・高岡線内遺跡群一発掘調査概要』(1988) PP.1-52	奈良時代	柱根。	_____
富山県 015	弓庄城跡 (中新川郡上市町)	上市町教育委員会『富山市上市町弓庄城跡第3次緊急発掘調査概要』(1983) 上市町教育委員会『富山市上市町弓庄城跡第4次緊急発掘調査概要』(1984) PP.1-28 上市町教育委員会『富山市上市町弓庄城跡第5次緊急発掘調査概要』(1985) PP.1-26	南北朝-室町時代	横樋、杓、舟、漆器(楕・圓)、箸、窓、曲げ物(底板)、折敷、連唐下駄、札、火燐臼、火燐棒、糸巻き、鍵板、柱根。	_____
富山県 016	北坂遺跡 (小矢部市鏡子)	小矢部市教育委員会『富山県小矢部市北坂遺跡一条里遺構の発掘調査概要』(1989) PP.1-14 小矢部市埋蔵文化財調査報告書第25冊 小矢部市教育委員会『富山県小矢部市北坂遺跡一条里遺構の発掘調査概要』(1990) PP.1-30 小矢部市埋蔵文化財調査報告書第30冊	鎌倉一室町時代(14c) 平安時代末-鎌倉時代	箸、漆器、部材、鍵盤。	_____
				柱根、井戸枠材、曲げ物、漆器、箸、窓、鍵木、部材。	_____
富山県 017	桜町遺跡 (小矢部市)	小矢部市教育委員会『桜町遺跡(舟岡地区)発掘調査現地説明会資料』(1988) PP.1-10 伊藤隆三・森森伸正『富山県小矢部市桜町遺跡(舟岡地区)の発掘調査』『魏晩時代の木の文化』(1989) PP.1-12 小矢部市教育委員会『富山県小矢部市桜町遺跡(古苗代・鶯賀地区)』(1982) PP.1-10 小矢部市教育委員会『富山県小矢部市桜町遺跡-県道改良工事に伴う雀谷地区的調査』(1987) PP.1-37 小矢部市埋蔵文化財調査報告書第20冊 小矢部市教育委員会『富山県小矢部市桜町遺跡-県道改良工事に伴う雀谷地区的調査』(1989) PP.1-37 小矢部市埋蔵文化財調査報告書第26冊 小矢部市教育委員会『富山県小矢部市桜町遺跡-船岡地区の重要遺跡群調査急調査』(1990) PP.1-26 小矢部市埋蔵文化財調査報告書第28冊	魏晩時代中期末-後期 江戸時代 江戸時代 江戸時代	斧藤柄、弓、漆器(片口鉢)、建築材、加工材、杭。 井戸枠、井筒、曲げ物、桶、杓、折敷、箸、漆器、焼き物柄、横樋、人形、下駄差し舟、鍵、不明品、柱根。他。 下駄舟。 柱根。 杭。	_____ _____ クリ? _____
富山県 018	辻遺跡 (中新川郡立山町)	立山町教育委員会『辻遺跡・浦田遺跡発掘調査概要』(1987) PP.1-70 立山町教育委員会『辻遺跡-第2次発掘調査報告書』(1990) PP.1-41 立山町文化財調査報告書第12冊 立山町教育委員会『辻遺跡-第3次発掘調査報告書』(1991) PP.1-33 立山町文化財調査報告書第14冊	鎌倉時代 奈良時代 鎌倉時代以降	箸、漆器(楕・圓)、曲げ物(底・側板)、折敷、糸巻き、物差し、刀子柄、杖、部材、蒼串、特撰柄、男根、彩代(人・刀)、刻木、板、棒、他。 箸、劍物、曲げ物(底板)、杓、鍵函下駄、斧藤柄、柱根、蒼串、板、棒状品。 曲げ物、漆器。	_____ _____ _____
富山県 019	野田A遺跡 (小杉町黒河)	富山県教育委員会『県民公園太閤山ランド内遺跡群調査報告書2』(1983) PP.1-82	奈良時代	炭化材(炭焼窓内)。	N=20 クリ(7)、モクレン属(3)、ブナ・コナラ属・サクラ属(2)、スギ・ヒノキ・モチノキ属・トネリコ属(1)
富山県 020	飯野新屋遺跡 (富山市飯野)	富山市教育委員会『飯野新屋遺跡発掘調査概報』(1984)	古墳時代-古代	剝り物(筒板)。	_____
富山県 021	高瀬遺跡 (井波町高瀬)	富山県教育委員会『富山県井波町高瀬遺跡発掘調査概報』(1972) PP.1-10 富山県教育委員会『富山県埋蔵文化財調査報告書Ⅲ』(1974)	奈良-平安時代	曲げ物底板、部材、蒼串?、杓、柱根、鍵盤、木簡、不明品。	_____
富山県 022	利田横枕遺跡 (中新川郡立山町)	立山町教育委員会『立山町利田横枕遺跡発掘調査報告書』(1971)	奈良-平安時代	加工材、杭。	_____
富山県 023	道林寺IV遺跡 (小矢部市道林寺)	富山県教育委員会『富山県小矢部市竹倉島遺跡発掘調査概報』(1978) PP.1-8	室町時代	漆器。	_____
富山県 024	上野赤坂A遺跡 (小杉町上野)	富山県教育委員会『富山県小杉町上野赤坂A遺跡-県民公園太閤山ランド内遺跡群発掘調査報告書1』(1982) PP.1-30	奈良-平安時代	炭化材(炭焼窓内)。	N=26 サクラ属(6)、エゴノキ・コナラ属・クヌギ(4)、モミ・スギ・カエデ属(2)、クリ・トチノキ(1)。 ☆1号墓=サクラ属3エゴノキ4、4号墓=クヌギ4コナラ属1、6号墓=サクラ属3トチノキ1クリ1、9号墓=モミ2、スギ2、カエデ属2。 7号墓=モミ2、スギ2、カエデ属2。
富山県 025	日の宮遺跡 (小矢部市日の宮)	元興寺民俗資料研究所『出土木製遺物の実態調査報告書-中部・四国・九州地方-』(1977)	中世	漆器(楕・圓・杯)、曲げ物、桶、轆、鍵、組み物(枝・箱)、折敷、杓(曲げ物)、下駄、箸、板、杭。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.070 (富山県3)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
富山県 026 滑通業務団地跡20 遺跡・新造地A遺跡 (小杉町青井谷)	富山県教育委員会『富山県小杉町滑通業務団地跡20遺跡緊急発掘調査概要』(1979) PP.1-22	奈良時代	賽子材(炭焼窯・製鉄炉)。	_____
富山県 027 滑通業務団地跡21 遺跡・上代A遺跡 (小杉町青井谷)	富山県教育委員会『富山県小杉町・大門町小杉滑通業務団地内遺跡群第5次緊急発掘調査概要』(1983) PP.1-40	古墳時代-飛鳥期	横笛、編み台?、加工木。	_____
	富山県教育委員会『富山県小杉町・大門町小杉滑通業務団地内遺跡群第7次緊急発掘調査概要』(1985) PP.1-34	古墳時代-飛鳥期	長柄箒(振り具)、箆、削り物(棒・底板)件、骨器、部材、不明品。	_____
富山県 028 滑通業務団地跡16 遺跡・表野遺跡 (小杉町青井谷)	富山県教育委員会『富山県小杉町・大門町小杉滑通業務団地内遺跡群第6次緊急発掘調査概要』(1984) PP.1-56	古墳時代-飛鳥期	横笛、編み台?、加工木。	_____
富山県 029 小杉丸山遺跡 (小杉町青井谷)	富山県教育委員会『富山県小杉町・大門町小杉滑通業務団地内遺跡群第8次緊急発掘調査概要・小杉丸山遺跡』(1984) PP.1-56	奈良時代-平安時代	炭化材(炭焼窯・製鉄炉内)。	N=? 2・3製鉄炉、2・4・6炭焼窯=クリ 5炭焼き窯=コナラ頭
富山県 030 北一V遺跡 (小矢部市北一)	小矢部市教育委員会『富山県小矢部市鶴谷地区内埋蔵文化財予備調査概要』(1978)	中世	漆器。	_____
富山県 031 香城寺遺跡 (福光町香城寺)	福光町教育委員会『香城寺遺跡の調査』(1982)	室町時代?	漆器碗。	_____
富山県 032 増山城跡 (砺波市増山野)	砺波市教育委員会『増山城跡調査報告書-上みがえる戦国の山城と城下町-』(1991) PP.1-138	戦国時代 (16c)	柱根。	_____
富山県 033 長岡杉林遺跡 (富山市長岡)	富山市教育委員会『長岡杉林遺跡-富山県富山市長岡杉林遺跡発掘調査報告書』(1987) PP.1-88	平安時代 (9-10c)	曲げ物底板。	_____
富山県 034 石塚遺跡 (高岡市石塚)	高岡市教育委員会『石塚遺跡発掘調査概報I-都市計画道路下伏間江・福田線築造に伴う昭和61年度の調査-』(1989) PP.1-36 高岡市埋蔵文化財調査概報第3冊	平安時代	井戸枠(隅柱・縦板・桟)、井筒(曲げ物)	_____
	高岡市教育委員会『市内遺跡発掘調査概報I-平成3年度石塚遺跡、下佐野遺跡の調査-』(1992) PP.1-22 高岡市埋蔵文化財調査概報第18冊	奈良時代-平安時代	井筒(曲げ物)。	_____
富山県 035 下佐野遺跡 (高岡市佐野)	高岡市教育委員会『下佐野遺跡調査概報I-平成2年度、明光電気地区の調査-』(1992) PP.1-12	室町時代 (15c)	井戸枠(隅柱・縦板・桟)、漆器碗、曲げ物、折敷、箸、部材。	_____
	高岡市教育委員会『市内遺跡発掘調査概報I-平成3年度、石塚遺跡、下佐野遺跡の調査-』(1992) PP.23-49 高岡市埋蔵文化財調査概報第18冊	室町時代 (15c)	太鼓胴、曲げ物底板、折敷。	_____
富山県 036 千田遺跡 (小杉町青井谷)	小杉町教育委員会『千田遺跡発掘調査概要』(1990) PP.1-10	鎌倉時代 (13c)	曲げ物板、箸。	_____
富山県 037 椎土遺跡 (小杉町椎土)	小杉町教育委員会『椎土遺跡・堀越貝丘遺跡発掘調査概要』(1988) PP.1-45	平安時代 (9c)	炭化材(炭焼窯内)。 炭化材(製鉄炉内)。 N=28 コナラ属(13)、サクラ属(4)、モクレン属・カエデ属・ヤマウコギ(2)、クリ・ケヤキ・ヒサカキ・エゴノキ(1)、広葉樹散(1)。	N=156 クリ(79)、サクラ属(15)、スルガ(12)、ヒサカキ(7)、ケヤキ・モクレン属(6)、ムクロジ・ツバキ(5)、クスノキ科・カエデ属・トネリコ属(4)、エゴノキ(3)、コナラ属・ヤマグリ(2)、広葉樹類・広葉樹散(1)。
富山県 038 新町II遺跡 (婦中町新町)	婦中町教育委員会『新町II遺跡の調査-富山県婦中町新町所在の古代・中世遺跡調査報告-』(1986) PP.1-30	室町時代後期	柱根。	_____
富山県 039 井口城跡 (井口村池尻他)	井口村教育委員会『井口城跡発掘調査概要』(1990) PP.1-50	鎌倉時代-室町時代	桟、曲げ物、漆器碗、箸、編み縄、下駄(運転・露脚)、柱、横笛、漆籠、井戸枠(隅柱・縦板・桟)、畜串、他。	_____
富山県 040 荒端遺跡 (大島町北森木)	大島町教育委員会『富山県大島町荒端遺跡発掘調査概要』(1991) PP.1-38	奈良時代	下駄(一本)、編み台、鐵櫛(腰当?)、畜串。	_____
富山県 041 布目沢東遺跡 (大門町布目沢)	大門町教育委員会『大門町企業用地内遺跡発掘調査報告I-布目沢東遺跡・布目沢北遺跡-』(1991) PP.7-36	鎌倉時代後期-晚期初頭 古墳時代 江戸時代	非加工木。 非加工木。 柳状品、構造部材、板、棒、加工材。 部材(角材)。	N=5 コナラ節(3)、ハンノキ属(2)。 N=5 クリ(2)、ヤマグリ(1)、広葉樹(2)。
富山県 042 梅原安九遺跡 (福光町梅原)	福光町教育委員会『富山県福光町梅原遺跡群II-県営低コスト化木水農業大区画整備事業(梅原地区)に伴う埋蔵文化財包蔵地の発掘調査(2)-』(1992) PP.7-12	室町時代後期 (15c)	連鎖下駄、漆器碗。	_____
富山県 043 梅原安九II遺跡 (福光町梅原)	福光町教育委員会『富山県福光町梅原遺跡群II-県営低コスト化木水農業大区画整備事業(梅原地区)に伴う埋蔵文化財包蔵地の発掘調査(2)-』(1992) PP.13-30	室町時代後期 (15c)	漆器碗、円形板。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.071 (富山県4)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
富山県 044	故生津城跡 (新湊市故生津)	久々史義『故生津城跡を掘る』(1992) PP.1-74 新湊市民文庫11	室町時代後期 (15-16c)	漆器椀、曲げ物、箸、長柄箇。	_____
富山県 045	梅原胡摩堂遺跡 (福光町梅原)	富山県文化振興財團『東海北陸自動車道関連発掘調査概報①-梅原胡摩堂遺跡-』(1990) PP.1-40 富山県文化振興財團『東海北陸自動車道関連発掘調査概報②-梅原胡摩堂遺跡・久戸遺跡・梅原加賀坊遺跡・梅原安丸遺跡・田尻遺跡-』(1991) PP.8-25 富山県文化振興財團『東海北陸自動車道関連発掘調査概報③-梅原胡摩堂遺跡・田尻遺跡-』(1992) PP.8-31 島田美佐子「梅原胡摩堂遺跡B2地区出土木製品」『埋蔵文化財年報(1)-平成3年度-』(1992) PP.45-46	室町時代後期 (15-16c) 室町時代後期 (15-16c) 室町時代後期 (15-16c) 豊国時代-江戸時代	漆器椀、曲げ物、下駄、円形板、柱根、挽き臼。 竹、下駄、漆器椀、曲げ物、箸、柄、井戸枠(隅柱・縦板・横)、井首(曲げ物)。 井首(曲げ物)、箸、下駄、漆器椀、杓、木箇、横巻。 漆器椀、箸、挽き物(粒子状)。	_____ _____ _____
富山県 046	田尻遺跡 (福野町田尻)	富山県文化振興財團『東海北陸自動車道関連発掘調査概報②-梅原胡摩堂遺跡・久戸遺跡・梅原加賀坊遺跡・梅原安丸遺跡・田尻遺跡-』(1991) PP.43-45 富山県文化振興財團『東海北陸自動車道関連発掘調査概報③-梅原胡摩堂遺跡・田尻遺跡-』(1992) PP.32-37	室町時代後期 (15c)	漆器椀、箸、井戸枠、曲げ物、加工材。柱根。井戸枠(角材組)。 曲げ物、漆器椀、箸、建築部材。井首(曲げ物)。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.072 (石川県1)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
石川県 001 新保チカモリ遺跡 (金沢市新保本町)	金沢市教育委員会『金沢市新保本町チカモリ遺跡一遺構編』(1983) PP. 1-141 金沢市文化財紀要34 金沢市教育委員会『金沢市新保本町チカモリ遺跡一石器編』(1984) PP. 1-196 金沢市文化財紀要41 金沢市教育委員会『金沢市新保本町チカモリ遺跡 第4次発掘調査兼土器編』(1984) PP. 1-319 金沢市文化財紀要60	縄文時代後期 中世?	柱根、礎盤、丸木弓、飾り弓、漆刷。 棒状品、板、円形板(容器底・蓋)。	N=30 クリ(30)。未同定の資料もクリと記載あり。 ☆製作=ヤブツバキ(6)、アカガシ亜属(2)。 ☆装飾=ヤブツバキ・スギ(2)。 ☆骨器類=スギ(8)、ヒノキ・ヤナギ属(2)、ヤマグリ(1)。 ☆弓・手綱伴=イヌガヤ(2)。
石川県 002 西念・南新保遺跡 (金沢市西念町・南新保町)	金沢市教育委員会『金沢市西念・南新保遺跡』(1983) PP. 1-496 金沢市文化財紀要40 金沢市教育委員会『金沢市西念・南新保遺跡』(1989) PP. 1-335 金沢市文化財紀要77 金沢市教育委員会『金沢市西念・南新保遺跡Ⅲ』(1992) PP. 1-328 金沢市文化財紀要99	弥生時代後期-古墳時代初頭 奈良時代	猿杖、効り物(鉢・槽・桶・蓋・高杯)、堅件、鏡状品、腰掛軒、円形板(有孔)、板、棒状品、彫刷、加工材、井戸枠材、木庖丁、田字駒、丸木弓、有頭棒、漆器(脚台)、構造部材、琴、轆。 蓋串、円形板(底)、棒状品、板、把手、形代(舟・刀)。	N=8 スギ(5)、アスナロ(1)、カシ(1)、ヤブツバキ(1)。 N=68 スギ(26)、ヤブツバキ(8)、マタタビ属・ヤナギ属(6)、イヌガヤ・ヒノキ・アカガシ亜属(4)、ヤマグリ・キハダ・クヌギ節・ケンボナン属・ヒサカキ(2)。 N=2 スギ(2)。
石川県 003 近岡ナカシマ遺跡 (金沢市近岡町9)	金沢市教育委員会『金沢市近岡ナカシマ遺跡』(1989) PP. 1-180 金沢市文化財紀要58	弥生時代終末-古墳時代初頭 平安時代	構造部材、矢板、又歛、横樋、組合せ勘、鐵鍔柄、木庖丁、円形板(底・蓋)、耙。 糸巻き? = 時期不明 井戸枠材(板)、矢板、曲がり物側版、構造部材、角材、板材。	_____
石川県 004 南新保三牧田遺跡 (金沢市南新保町)	金沢市教育委員会『金沢市南新保三牧田遺跡』(1984) PP. 1-131 金沢市文化財紀要45	弥生時代終末-古墳時代初頭	高杯台部、棒状品、板、楯?。	_____
石川県 005 鶴田・寺中遺跡 (金沢市寺中町)	金沢市教育委員会『金沢市鶴田・寺中遺跡』(1984) PP. 1-121 金沢市文化財紀要42	時期不明	井戸枠(縦板)、井筒(曲がり物)、箸、板、折數。	_____
石川県 006 大友遺跡 (金沢市大友町)	金沢市教育委員会『金沢市大友・近岡遺跡』(1984) PP. 1-40 金沢市文化財紀要46	平安時代前期	井戸枠材(縦板・角柱・棟)、箸、杭。	_____
石川県 007 二口六丁遺跡 (金沢市二口町・二ツ屋町・二丁町・六丁町)	金沢市教育委員会『金沢市二口六丁遺跡』(1984) PP. 1-226 金沢市文化財紀要32 金沢市教育委員会『金沢市二口六丁遺跡Ⅰ-第4次調査報告書』(1986) PP. 1-40 金沢市文化財紀要61	古墳時代前期	広縫、組合せ鍔柄、組合せ又鍔柄、猿杖、堅件、鍔柄、鍔頭、笛、手綱伴、斧柄、織機部材(布巻き具・鍔打ち具)、網合、丸木弓、効り物(桶・椀)、火頭臼、形代(舟・刀)、有頭棒、箱物、構造部材、板材。	_____
石川県 008 畠田・氣量寺遺跡 (金沢市畠田町・氣量寺町)	金沢市教育委員会『金沢市畠田・氣量寺遺跡』(1983) PP. 1-119 金沢市文化財紀要33	弥生時代後期 奈良時代末-平安時代	広縫。 柱根、井戸枠(縦板・隅柱・棟)、井筒(曲がり物)、構造部材、箸。	_____
石川県 009 南新保D遺跡 (金沢市南新保町)	金沢市教育委員会『金沢市南新保D遺跡』(1981) PP. 1-246 金沢市文化財紀要26	弥生時代終末-古墳時代前期	組合せ鍔柄、笠(錐状)、手綱伴、有頭棒、効り物(精耕部)、構造部材、柱、礎盤、板材、角材、棒状品。	_____
石川県 010 氣量寺B遺跡 (金沢市氣量寺町)	金沢市教育委員会『金沢市氣量寺B遺跡-附金沢市寺中B遺跡-金沢市氣量寺遺跡』(1982) PP. 1-38 金沢市文化財紀要26 金沢市教育委員会『金沢市鶴谷ドウソンタ遺跡-金沢市氣量寺B遺跡』(1984) PP. 33-81 金沢市文化財紀要44 金沢市教育委員会『氣量寺B遺跡Ⅲ-N』(1986) PP. 1-97 金沢市文化財紀要59	弥生時代終末-古墳時代前期	構造部材、板、不明品、尖り棒、有頭棒。 柱根。	_____
石川県 011 氣量寺遺跡 (金沢市氣量寺町)	金沢市教育委員会『金沢市氣量寺遺跡』(1983) PP. 1-70 金沢市文化財紀要36	室町時代	漆器碗、井筒(曲がり物)、箸状品、柱材。	_____
石川県 012 今町A遺跡 (金沢市今町)	石川県教育委員会『金沢市今町A遺跡-金沢ハイバス関係埋蔵文化財調査報告』(1971) PP. 1-8	平安時代(9c)	曲がり物、構造部材。	_____
石川県 013 戸木C遺跡 (金沢市戸木町)	石川県教育委員会『金沢市戸木C遺跡-金沢港泊地造成事業関係埋蔵文化財発掘調査概要報告書(6-)』(1983) PP. 1-32	古墳時代後期(6c) 奈良時代 平安時代 鎌倉時代	板材、棒状品。 井戸枠(角柱・縦板)。 井戸枠(角柱・縦板・棟)(横板)、轆串。 井戸枠(桶)。	_____
石川県 014 小牧・外遺跡 (鹿島郡中島町)	中島町教育委員会『中島町小牧・外遺跡-団体営闢整備事業(小牧・外地区)関係埋蔵文化財調査報告書』(1981) PP. 1-95	奈良時代-平安時代	連蓋下駄、不明品、井戸枠(板)、箸状。	_____
石川県 015 吉崎・次場遺跡 (羽咋市吉崎)	羽咋市教育委員会『羽咋市吉崎・次場遺跡-第3次発掘調査報告』(1975) PP. 1-27 羽咋市教育委員会『羽咋市吉崎・次場遺跡-第4次発掘調査報告』(1977) PP. 1-11 石川県立埋蔵文化財センター『吉崎・次場遺跡-県宮闢整備事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書第1分冊 資料編1-』(1987) PP. 1-140 石川県立埋蔵文化財センター『吉崎・次場遺跡-県宮闢整備事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書第2分冊 資料編2・總括編-』(1987) PP. 1-210	弥生時代中期? 古墳時代前期-古墳時代前期	えぶり。 構造部材。 広縫、泥避け材、組合せ鍔、木庖丁、斧柄、堅件、木駒、効り物(桶・蓋・槽)、円形板、構造部材(櫛居・他)、棒状品、板材、不明品(伴状)、加工材。	N=41 スギ(19)、アカガシ亜属(6)、マタタビ属(3)、ケヤキ・サカキ(2)、ヒキ科・ムクロジ・ムラサキキブ・ヤブツバキ・トチノキ・エノキ属・キハダ・クマノミズキ属・イヌシテ節(1)。 農具=アカガシ亜属 斧柄=サカキ 効り物=トチノキ・ケヤキ・スギ 杆状品=マタタビ属 板材角材=スギ

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.073 (石川県2)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
石川県 016 高堂遺跡 (小松市高堂町)	石川県立埋蔵文化財センター『高堂遺跡-第1次・第2次発掘調査概報-』(1981) PP.1-21 石川県立埋蔵文化財センター『高堂遺跡-第3次発掘調査概報-』(1982) PP.1-25	古墳時代中期 古墳時代後期 奈良時代-平安時代(前期)	広楓、分割材。 一木楓、削り物(鉢)、筒、部材。 盤、曲げ物、横樋、針状品、木轍。	N=1 アカガシ亜属(1)=楓。 鈴木三男・能城修-「1988年度に依頼を受けた木製品の樹種同定結果」『石川県立埋蔵文化財センター年報』9号(1989)
石川県 017 湯町遺跡 (小松市湯町・白江町)	石川県埋蔵文化財センター『湯町遺跡』(1982) PP.1-31 石川県埋蔵文化財センター『湯町遺跡I』(1986) 石川県埋蔵文化財センター『湯町遺跡II』(1988) PP.1-166 小松市教育委員会『第一小学校校地内湯町遺跡発掘調査報告書』(1987) PP.1-47	弥生時代後期-古墳時代 平安時代-室町時代	削り物(高杯)、手綱桿、竿つるべ、鳥形、琴柱。 井戸枠(角柱・板柱・棟)(生粂板)、柱根、井筒(削り物)、曲げ物)、刀子柄、横樋、籠、箸、横樋、連巻下駄、轔卯下駄。	_____
石川県 018 中村塙遺跡 (羽咋郡志賀町)	石川県埋蔵文化財センター『能登海浜遺跡関係埋蔵文化財調査報告書』-志賀町中村塙遺跡-志賀町女郎塙遺跡-』(1982) PP.1-131	古墳時代後期 (6c)	板、棒状品。	_____
石川県 019 近岡遺跡 (金沢市近岡町)	石川県埋蔵文化財センター『金沢市近岡遺跡-金沢港泊地造事業関係埋蔵文化財発掘調査概要報告書(7)-』(1984) PP.1-34 鈴木三男・能城修-「1988年度に依頼を受けた木製品の樹種同定結果」『石川県立埋蔵文化財センター年報』9号(1989) 石川県埋蔵文化財センター『近岡遺跡』(1986) PP.1-94	弥生時代末-古墳時代(前期)	広楓、丸窓付、又脚、削り物(案・皿)、手綱桿、火燐臼、箱、有頭棒、木庖丁、板、籠	N=1 ケヤキ(1)。 ☆木庖丁=ケヤキ(1)。
石川県 020 北安江遺跡 (金沢市北安江町)	石川県埋蔵文化財センター『金沢市北安江遺跡-金沢勤労者プラザ建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-』(1985) PP.1-128	弥生時代末-古墳時代(前期)	柱根、礎盤、木庖丁、広楓、堅材、削り物(蓋)、火燐臼、部材、手綱桿、板、棒状品、形代(劍・刀)?。	N=1 ケヤキ(1)。=木庖丁。 鈴木三男・能城修-「1988年度に依頼を受けた木製品の樹種同定結果」『石川県立埋蔵文化財センター年報』9号(1989)
石川県 021 八田中遺跡 (松任市八田中町)	石川県埋蔵文化財センター『八田中遺跡-県営朝陽整備事業第2地区開発埋蔵文化財発掘調査報告書1-』(1988) PP.1-126	弥生時代後期末	梯子、部材。	N=1 スギ(1)=梯子。
石川県 022 長辰西瀬遺跡 (能美郡辰口町)	石川県埋蔵文化財センター『石川県能美郡辰口町辰辰西瀬遺跡群』(1988) PP.1-206	平安時代前期 (9c)	挽き物(皿)、円形板(曲げ物板・蓋)、折敷、印下駄、工具類(刀、板車轔、鐵柄、不明品)、構造部材。	_____
石川県 023 木白モンショ遺跡 (鹿島郡鹿島町)	石川県埋蔵文化財センター『石川県鹿島郡鹿島町木白モンショ遺跡』(1988) PP.1-131	平安時代末-鎌倉時代 (12-13c)	柱材、礎盤。 漆器(椀・皿)、コロバシ、連巻下駄、下駄、磨、刷毛、大足台脚、籠、部材、箸、木巻き、板、加工材、棒状品。	N=65 クリ(46)、スギ(17)、コシアブラ・アカガシ亜属(1)。 N=89 スギ(54)、ケヤキ・ウツギ(6)、カエデ属(4)、アワガミ(3)、クリ・ヤナギ属・サクランボ・コブシ属(2)、アカガシ亜属・アサガ・ブナ属・モクレン属・イヌシテ属・クマノミズキ・カバヤ(1)。 ☆漆器=ケヤキ・ブナ属・箸=スギ、下駄=ケヤキ・スギ。
石川県 024 米泉遺跡 (金沢市米泉)	石川県埋蔵文化財センター『金沢市米泉遺跡-小立古府線改築事業に係る金沢市米泉町二丁目米泉遺跡緊急発掘調査』(1989) PP.1-349	織紋時代晚期 弥生時代 平安時代	柱根、丸木弓、分割材、板材、杭、削り棒、漆器(鏡・刷)。 自然木。 自然木。	N=44 クリ(11)、オニグルミ・ヤブツバキ(6)、イヌガヤ・カエデ属(5)、スギ(3)、カヤ・ヒノキ・ハンノキ・ニレ属・バラ属・トチノキ・ムラサキシキブ・トネリコ属(1)。 ☆柱材=クリ、杭=ヤブツバキ、弓・削り棒=イヌガヤ。 N=55 クリ(26)、オニグルミ(7)、イヌガヤ(5)、ヤマガリ(3)、ヤナギ属・コナラ節・カエデ属(2)、他8点。 N=17 クリ(8)、オニグルミ(5)、ヤマガリ(2)、ムクロジ・ニレ属(1)。 N=13 クリ(12)、スギ(1)。 N=11 トネリコ属(4)、クリ(2)、イヌガヤ・ハンノキ節
石川県 025 刈川鉄橋遺跡 (金沢市大豆田本町・木江町)	石川県埋蔵文化財センター『金沢市刈川鉄橋遺跡第1・2次発掘調査報告書-犀川環境整備事業関係埋蔵文化財発掘調査報告書』(1982) PP.1-61 石川県埋蔵文化財センター『金沢市犀川鉄橋遺跡II』(1989) PP.1-30	古墳時代中期以降	作業台、棒状品、板。	_____
石川県 026 篠光ヨノキヤマ遺跡 (松任市篠光)	石川県教育委員会『松任市篠光ヨノキヤマ遺跡-主要地方道金武・小松・加賀線道路改良関係埋蔵文化財調査報告書-』(1976) PP.1-26	室町時代?	礎盤、板、棒状品。	_____
石川県 027 米延遺跡 (羽咋郡志賀町)	石川県埋蔵文化財センター『志賀町米延遺跡-県宮廟場整備事業関連埋蔵文化財調査報告書1-』(1980) PP.1-49	古墳時代?	構造部材、板、棒状品。	_____
石川県 028 後方遺跡 (加賀市前方町)	加賀市教育委員会『前方町後方遺跡発掘調査報告』(1982) PP.1-63 加賀市教育委員会『前方町後方遺跡発掘調査報告第10集』	鎌倉時代-室町時代	漆器碗、柱材、礎盤。	_____
石川県 029 永町ガマノマガリ遺跡 (加賀市大聖寺)	石川県立埋蔵文化財センター『永町ガマノマガリ遺跡』(1984) PP.1-18 石川県立埋蔵文化財センター『永町ガマノマガリ遺跡』(1987) PP.1-273 鈴木三男・能城修-「1988年度に依頼を受けた木製品の樹種同定結果」『石川県立埋蔵文化財センター年報』9号(1989)	室町時代 (15-16c)	漆器(椀・水差し)、円形板、桶、箸、針状品、板、井戸枠(炭化角材)。	N=10 スギ(3)、トチノキ(2)、ケヤキ(2)、タカラ類(2)、イヌシテ節(1)。 ☆漆器碗=ケヤキ・トチノキ(2)、イヌシテ節(1)。 ☆桶材=スギ(3)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.074 (石川県3)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
石川県 030 穴水町遺跡 (属至郡穴水町)	穴水町教育委員会『西川島・I-穴水盆地における中世遺跡群の調査』(1980) PP. 6-18 穴水町教育委員会『西川島-能登における中世村落の発掘調査-』(1987) PP. 17-108	鎌倉時代 (13c)	井戸枠(角柱・縦板・棟)、柱材、礎盤、連歛下駄、円形板(曲げ物)、箸、箸状品、漆器碗、人形、祝符木箇、飾り具、形代(馬)	N=227 斧(217)、クリ(5)、ケヤキ(3)、マツ・アスナロ(1)。 ☆井戸枠=スギ(68)。柱枠=スギ(23)、クリ(5)。 漆器=ケヤキ(2)、マツ(1)。箸状品=スギ(126)。 下駄=アスナロ(1)、ケヤキ(1)。
石川県 031 大町・鶴手遺跡 (属至郡穴水町)	穴水町教育委員会『西川島・I-穴水盆地における中世遺跡群の調査』(1980) PP. 43-55 穴水町教育委員会『西川島-能登における中世村落の発掘調査-』(1987) PP. 109-226	鎌倉時代-室町時代 (13-15c)	井戸枠(角柱・縦板・棟)、横樋、漆器(椀・皿・盆)、火薙白、糸巻き、箆、曲げ物(蓋・底)、折敷、露卯下駄(箱)、漆器、把手、構造部材、棒状品、箸状品、形代(舟・劍)。	N=48 スギ(45)、アスナロ・ブナ・イヌキ(1)。 ☆漆器=ブナ(1)。船=イヌキ(1)。井戸枠=スギ(31)。 柱根=スギ(7)。その他=スギ(7)、アスナロ(1)。
石川県 032 銀鮎遺跡 (属至郡穴水町)	穴水町教育委員会『西川島・I-穴水盆地における中世遺跡群の調査』(1980) PP. 32-42 穴水町教育委員会『西川島-能登における中世村落の発掘調査-』(1987) PP. 227-400	平安時代-鎌倉時代 (12-14c)	井戸枠(角柱・縦板・棟)、柱材、礎盤、漆器(皿・輪・盆・鉢)、曲げ物板、連歛下駄、陰卯下駄、箸状品、火薙白、櫛、栓、箆、札、不明品。	N=229 スギ(207)、ブナ(6)、クリ(5)、ヒノキ(5)、アスナロ(4)、ハリギリ・ホオノキ・ケンボンシ(1)。 ☆漆器=ブナ(6)、ケヤキ(5)、トチノキ(2)、マツ(2)、ハリギリ(1)。下駄=スギ(2)、ホオノキ・アスナロ・ケンボンシ(1)。円形板・骨器板=ヒノキ(4)、スギ(4)、アスナロ(3)。箸状品=スギ(133)。 柱根=スギ(6)。井戸枠=スギ(59)、クリ(4)。製品=スギ(3)、ヒノキ(1)、クリ(1)。
石川県 033 白山崎遺跡 (属至郡穴水町)	穴水町教育委員会『西川島・I-穴水盆地における中世遺跡群の調査』(1980) PP. 56-70 穴水町教育委員会『西川島-能登における中世村落の発掘調査-』(1987) PP. 401-576	平安時代-鎌倉時代 (12-13c)	漆器(椀・皿・盆・蓋)、曲げ物、折敷、杓、箆、糸巻き、栓、札、形代(刀・舟・輪・矢・人)、鳥形、火薙白、円形板、蒼隼、すりこぎ、横樋、箸状品、棒状品、井戸枠(角柱・縦板・棟)、輪物、板、構造部材、連歛下駄、陰卯下駄。	N= 斧(331)、ケヤキ(11)、ブナ(6)、クリ(5)、ヒノキ・サクラ・ミズキ・アスナロ・トネリコ類(1)。 ☆漆器=ケヤキ(11)、ブナ(6)、カエデ(2)、サクラ・ミズキ・アスナロ(1)。曲げ物・折敷・形代・籠=スギ(97)、クリ(1)。 ☆井戸枠=スギ(9)。箸状品棒状品=スギ(157)。柱材=クリ(4)、ヒノキ・トネリコ類(1)。他=スギ(68)。
石川県 034 美麻奈比古神社前遺跡 (属至郡穴水町)	穴水町教育委員会『西川島・II-美麻奈比古神社前遺跡-古代中世編-』(1981) PP. 1-120 穴水町教育委員会『西川島-能登における中世村落の発掘調査-』(1987) PP. 577-598	鎌倉時代 (13-14c)	漆器(椀)、横樋、曲げ物(容器・杓)、井戸枠(角柱・縦板・棟)、柱材、礎盤、栓、箆、円形板、箸状品。	スギ多く、漆器碗=ケヤキ。船=イヌキ。
石川県 035 倉垣遺跡 (羽咋郡志賀町)	志賀町教育委員会『志賀町立加茂小学校建設工事に係る埋蔵文化財緊急発掘調査報告書-』(1985) PP. 1-86	古墳時代前期	板、杭。	_____
石川県 036 大阪舟の町遺跡 (羽咋郡志賀町)	志賀町教育委員会『志賀町立加茂小学校建設工事に係る埋蔵文化財緊急発掘調査報告書-』(1985) PP. 1-86 志賀町立志賀町史(資料編・第一巻)』(1974)	奈良時代	丸木舟、櫂、うき、梯子。	_____
石川県 037 上山田貝塚 (河北郡宇野町)	宇野町教育委員会『上山田貝塚-石川県河北郡宇野町上山田遺跡調査報告-』(1979) PP. 1-168	古墳時代前期	炭化材(住居址内)。	N=61 クリ(25)、ケヤキ(13)、コナラ(10)、シイノキ(7)、カエデ(2)、モチノキ・サクラ・カシ・針葉樹(1)。
石川県 038 道下元町遺跡 (属至郡前町)	石川県立埋蔵文化財センター『門前町道下元町遺跡-一般国道249号改良工事に係る埋蔵文化財緊急発掘調査報告書-』(1985) PP. 1-169 鈴木三男・能城修-「1988年度に依頼を受けた木製品の樹種同定結果」『石川県立埋蔵文化財センター年報』9号(1989)	室町時代-戦国時代 (16c)	漆器碗、円形板、有孔円板(薪籠車)、形代(舟)、箸状品)、柱材。 ☆薪籠車=スギ(1)。	N=5 カエデ属(2)、ケヤキ・トチノキ・スギ(1)。 ☆漆器碗=カエデ属(2)、ケヤキ・トチノキ(1)。
石川県 039 軽海遺跡 (小松市軽海)	石川県埋蔵文化財センター『軽海遺跡-県営公害防除特別土地改良事業に係る埋蔵文化財緊急発掘調査報告書-』(1986) PP. 1-58	古墳時代前期	加工木。自然木。	N=6 スギ(3)、モミ(2)、クリ(1)。 N=49 クリ(12)、イヌナ(7)、スギ(6)、ハンノキ(3)、ツバキ・サカキ・ハクウンボク(2)、他(15)
石川県 040 佐々木アサバタケ遺跡 (小松市佐々木町)	石川県埋蔵文化財センター『佐々木アサバタケ遺跡-県営公害防除特別土地改良事業に係る埋蔵文化財緊急発掘調査報告書-』(1988) PP. 1-38	室町時代 (14-15c)	井戸枠(角柱・縦板・棟)、井筒(曲げ物)	_____
石川県 041 白江郷川遺跡 (小松市白江町)	石川県埋蔵文化財センター『白江郷川遺跡-県営公害防除特別土地改良事業に係る埋蔵文化財緊急発掘調査報告書-』(1988) PP. 1-230	鎌倉時代-室町時代 (13-15c)	井筒(削り物・曲げ物・桶)、井戸枠(角柱・縦板・棟)、板、箸、漆器碗、円形板、連歛下駄、齒無下駄。	_____
石川県 042 南吉田廬山遺跡 (羽咋郡水町)	石川県埋蔵文化財センター『竹生野遺跡』(1988) PP. 1-254	古墳時代後期以降	柱材、棒状品、木箇。	_____
石川県 043 真庭遺跡 (属至郡能登町)	能登町教育委員会『真庭遺跡-発掘調査報告-』(1984) PP. 1-32 能登町教育委員会『石川県能登町真庭遺跡-農村基盤総合整備事業能登東地区真庭工事に係る発掘調査報告書-』(1986) PP. 1-482	織紋時代前期 織文時代晚期 奈良・平安時代	柱材、尖り棒、削り物(台面)、柱材。 彫刻柱、柱材。 円形板(曲げ物)、挽き物(皿)、連歛下駄、削り物桶、箆、棒状品、板。	トネリコ属、クリ、トチノキ、ヒノキ クリ、ヒノキ、マツ、スギ、
石川県 044 佐々木テウラ遺跡 (小松市佐々木町)	石川県埋蔵文化財センター『竹生野遺跡-県営公害防除特別土地改良事業に係る埋蔵文化財調査報告書-』(1988) PP. 1-85	平安時代中期 (10-11c)	柱材、円形板(曲げ物)、矢板。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.075 (石川県4)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
石川県 045 田中遺跡 (羽咋郡富来町)	富来町教育委員会『石川県富来町田中遺跡-团体営団賜整備事業に係る田中遺跡緊急発掘調査報告書』(1988) PP.1-34	奈良時代-平安時代(8-9c)	連歛下駄、木鉢、円形板、曲げ物、棒状品、板状品、糸串、木箇、不明品、構造部材。	N=10 スギ(10)。 ☆構造部材、木箇。
石川県 046 和田山下遺跡 (能美郡寺井町)	寺井町教育委員会『和田山下遺跡-寺井町都市計画街路建設工事に伴う埋蔵文化財緊急発掘調査報告書』(1987) PP.1-60	弥生時代後期末	手綱桟、円形板、矢板=柵状以降構成材。	N=3 スギ(3)。 ☆矢板。
石川県 047 一塚オミナクチ遺跡 (松任市-一塚町・八田町)	松任市教育委員会『松任市一塚オミナクチ遺跡』(1987) PP.1-61	弥生時代後期末	不明品、角材。	——
石川県 048 中村ゴウデン遺跡 (松任市中村町)	松任市教育委員会『松任市中村ゴウデン遺跡』(1989) PP.1-59	鎌倉時代(13c後半?)	板(木棺構成材)。	——
石川県 049 田尻シンペイダン遺跡 (加賀市田尻町)	石川県教育委員会『加賀市田尻シンペイダン遺跡』(1979) PP.1-46	平安時代末(12c)	漆器(桶・皿)、箸状品、曲げ物底板、糸巻き、連歛下駄、刀子箱、形代、箆状品、板、構造部材、杭。	N=1 ケヤキ(1)。 ☆漆器桶=ケヤキ(1)。
石川県 050 三木まいもん遺跡 (加賀市三木町)	加賀市教育委員会『三木まいもん遺跡-三木地区団体営団賜整備事業にかかる埋蔵文化財緊急発掘調査報告書』(1987) PP.1-127 加賀市埋蔵文化財調査報告第17集	平安時代末-鎌倉時代(12-14c)	漆器(桶・皿・片口付鉢)、漆刷毛、曲げ物、糸巻き、杓、筅、包丁柄、箸、折敷、連歛下駄、露卯下駄、手綱桟、形代(刀)、井筒(曲げ物)、構造部材、不明品(魚形)。	——
石川県 051 東大寺領横江庄遺跡 (松任市横江)	松任市教育委員会・石川県考古学研究会『東大寺領横江庄遺跡』(1983) PP.1-445	平安時代	連歛下駄、板草履?、火燭白、火燭棒、横櫛、円形板(曲げ物底板)、構造部材、削りかず。	——
石川県 052 七野ムカイヤ遺跡 (河北郡津幡町)	津幡町教育委員会『津幡町ムカイヤ遺跡-保科通羅不動寺鳳凰殿新築工事に係る埋蔵文化財緊急発掘調査報告書』(1991) PP.1-34	弥生時代末期	炭化材(住居址内)。	N=33 クヌギ節(18)、ケヤキ(9)、クリ(3)、コラ節(2)、カマミズキ節(1)
石川県 053 能登国分寺跡 (七尾市国分町)	七尾市教育委員会『史跡能登国分寺跡-第4次発掘調査報告書』(1990) PP.23-24 七尾市埋蔵文化財調査報告第11集	奈良時代-平安時代	柱根、漆器椀、円形板(曲げ物)、棒状品、板。	——
	七尾市教育委員会『史跡能登国分寺跡-第5・6・7次発掘調査報告書』(1989) PP.1-118 七尾市埋蔵文化財調査報告第10集	奈良時代-平安時代	刀子柄、漆器椀、木箇(付札)。	——
	七尾市教育委員会『史跡能登国分寺跡-第8次発掘調査報告書』(1990) PP.1-81 七尾市埋蔵文化財調査報告第11集	奈良時代-平安時代	——	——
石川県 054 矢田遺跡 (七尾市矢田・万行町)	七尾市教育委員会『矢田遺跡-万行地区軒作定着化推進県単園賜整備事業に係る埋蔵文化財緊急発掘調査報告書』(1986) PP.1-108 七尾市埋蔵文化財調査報告第7集	弥生時代末期 弥生時代-平安時代	部材、棒状品、梯子、削り物(皿・槽)、板材、棒状品。 構造部材(建築材)、板状品、棒状品、田下駄、連歛下駄、形代(人・馬?)。	——
石川県 055 小池川原遺跡 (七尾市小池川原)	七尾市教育委員会『七尾市小池川原地区遺跡-七尾市小池川原地区開墾整備事業に伴う埋蔵文化財緊急発掘調査報告書』(1990) PP.1-79 七尾市埋蔵文化財調査報告第12集	奈良時代	円形板(曲げ物底)、板材、棒状品、部材、角材、不明品、柱根、礎盤。	N=21 スギ(8)、ヒノキ(8)、クリ(5) [柱根]
石川県 056 四柳白山下遺跡 (羽咋市四柳町)	羽咋市教育委員会『四柳白山下遺跡I』(1990) P.44 羽咋市教育委員会『四柳白山下遺跡II』(1991) PP.1-62	奈良時代	柱根、板材、角材、棒状品、円形板(曲げ物底)、火燭白、箸、不明品、漆器。	——
石川県 057 太田遺跡 (羽咋市太田町)	羽咋市教育委員会『太田遺跡-羽咋市農業協同組合開発事業計画に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(1991) PP.1-85	弥生時代末期	井筒(削り物)。	——
石川県 058 三小牛ハバ遺跡 (金沢市三小牛町)	金沢市教育委員会『金沢市三小牛ハバ遺跡調査概報』(1989) PP.1-26	奈良時代-平安時代前期	曲げ物(底板・筈・側板)、漆器盤、椎吉物(盤・桶・鉢)、火燭白、杵、呪符?、構造	——
石川県 059 八日市サカイマツ遺跡 (金沢市八日市)	金沢市教育委員会『八日市サカイマツ遺跡』『昭和63年度金沢市埋蔵文化財調査年報』(1989) PP.1-26 金沢市文化財紀要79 金沢市教育委員会『金沢市八日市サカイマツ遺跡』(1990) PP.1-134 金沢市文化財紀要81	奈良時代-平安時代前期	井戸枠(織板)・(横板)、柱根。	——
石川県 060 田中A遺跡 (金沢市田中町)	金沢市教育委員会『田中A遺跡』『平成元年度金沢市埋蔵文化財調査年報』(1989) PP.1-26 金沢市文化財紀要79	弥生時代-古墳時代前期	井筒(削り物)、板状品、棒状品、他。	——
石川県 061 佐奇森遺跡 (金沢市佐奇森町)	金沢市教育委員会『金沢市佐奇森遺跡-トラックターミナル建設に伴う発掘調査報告書』(1991) PP.1-45 金沢市文化財紀要89	弥生時代末-室町時代(-15c?)	板状品、棒状品、連歛下駄。	——
石川県 062 桂田・元野中遺跡 (金沢市桂田町・元野中町)	金沢市教育委員会『田中A遺跡』『平成元年度金沢市埋蔵文化財調査年報』(1991) PP.1-87 金沢市文化財紀要92	奈良時代	柱根(丸木・削木)、礎盤。	——
石川県 063 黒田町遺跡 (金沢市黒田町)	金沢市教育委員会『金沢市黒田町遺跡』(1989) PP.1-60 金沢市文化財紀要75	平安時代(9-10c)	構造部材、円形板(曲げ物)、板材、棒状品、糸串、形代(人・刀)、削り物(杓)。	——

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.076 (石川県5)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
石川県 064 近岡カンタン遺跡 (金沢市近岡町)	金沢市教育委員会『金沢市新保本町東遺跡・西遺跡・金沢市近岡カンタン遺跡』(1985) PP. 85-102 金沢市文化財記要54	弥生時代後期後半	構造部材、板材、棒状品、角材、削り出し棒	_____
石川県 065 千木イワスクリ遺跡 (金沢市千木町)	金沢市教育委員会『金沢市千木イワスクリ遺跡』(1985) PP. 1-32 金沢市文化財記要53	奈良時代-平安時代	井戸枠(角柱・板柱・棟)、柱根、礎盤、曲げ物板、棒状品、柾串、構造部材。	_____
石川県 066 畝田ナベタ遺跡 (金沢市畝田町)	金沢市教育委員会『金沢市畝田ナベタ遺跡』(1985) PP. 1-40 金沢市文化財記要62	弥生時代後期後半	井戸枠(角柱・板柱・棟)、棒状品、板材、箸状品、柾串、矢板、構造部材。	_____
石川県 067 千木ヤシキタ遺跡 (金沢市千木町)	金沢市教育委員会『金沢市千木ヤシキタ遺跡』(1985) PP. 1-224 金沢市文化財記要68	平安時代(9-10c)	柱根、礎盤、構造部材。	_____
石川県 068 下原遺跡 (金沢市下原町)	金沢市教育委員会『金沢市下原遺跡-下原地区団体体育館整備事業に伴う発掘調査報告書』(1990) PP. 1-152 金沢市文化財記要80	弥生時代中期 室町時代?	飾り弓(漆塗り樹皮巻き)、礎盤、井筒(曲げ物)。	_____
石川県 069 上荒屋遺跡 (金沢市上荒屋)	金沢市教育委員会『金沢市上荒屋遺跡概報-東大寺領横江庄「東庄」所附』(1991) PP. 1-26 金沢市文化財記要94	奈良時代-平安時代	柾串、形代(人・馬)、人形、軸、木簡..	_____
石川県 070 寺中B遺跡 (金沢市寺中町)	石川県立埋蔵文化財センター『金沢市寺中B遺跡-県営寺中住宅団地建設に係る発掘調査報告書』(1991) PP. 1-100	弥生時代末-古墳時代初頭	板材、棒状品。	_____
石川県 071 福大ヤシキタ遺跡 (羽咋市福大町)	羽咋市教育委員会『丹治山福水寺遺跡-北陸電力株塔建設工事に伴う緊急調査報告書』(1982) PP. 1-64	平安時代前期	井戸枠(横板)。	_____
石川県 072 藤江A遺跡 (金沢市藤江町)	石川県教育委員会『金沢市藤江A遺跡』『北陸自動車道路関係埋蔵文化財調査概要報告書(1)』(1969) PP. 1-4	奈良時代-平安時代	火燐臼、箸状品、蓋状品、板、不明品。	_____
石川県 073 戸木遺跡 (金沢市戸木町)	石川県教育委員会『金沢市・戸木遺跡-第Ⅱ回調査概報-』(1972) PP. 1-9	鎌倉時代-室町時代	漆器碗、蓋、箸状品、部材、狹葉状品。	_____
石川県 074 添江遺跡 (羽咋市添江)	石川県教育委員会『羽咋市添江遺跡(第1・2次)-吉崎川河川改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査概報』(1975) PP. 1-15	奈良時代-平安時代	井戸枠(横板)、下駄断片。	_____
石川県 075 杉野屋ロクバワリ遺跡 (羽咋郡志賀町)	石川県教育委員会『志賀町杉野屋ろくばわり遺跡-農道整備事業関係埋蔵文化財発掘調査概報』(1975) PP. 1-6 志賀町教育委員会・石川県立埋蔵文化財センター『杉野屋ロクバワリ遺跡』(1988) PP. 1-41	平安時代 弥生時代末	井戸枠(隅柱・板柱・棟)、礎盤(鴨居・桶の軒用)、構造部材、円形板(有孔)、杭、角材、板材、削り物(盤)。	_____
石川県 076 勘使跡 (加賀市勘使町)	石川県教育委員会『加賀市勘使遺跡群発掘調査報告書-県営當加賀南部地区(勘使工区)剛陽整備事業関係埋蔵文化財調査報告書』(1975) PP. 1-29	平安時代?	板材、分割材、炭化材、加工材、柱根。	_____
石川県 077 勘使館跡 (加賀市勘使町)	加賀市役所『勘使館跡(第三次)-農村整備モデル事業勘使地区環境改善センター新築工事にかかる埋蔵文化財調査報告書-』(1986) PP. 1-50	鎌倉時代(13-14c)	井筒(曲げ物)、円形板(曲げ物)、はさみ竹。	_____
石川県 078 駿崎遺跡 (金沢市駿崎町)	石川県教育委員会『駿崎遺跡』『北陸自動車道路関係埋蔵文化財発掘調査概報』(1976) PP. 1-297付属	弥生時代末	炭化材(住居址内)。	ケヤキ、クリ、サクラ属、ナナカマド類。(数量不明)
石川県 079 窟東山遺跡 (羽咋郡押水町)	石川県立埋蔵文化財センター『窟東山遺跡-一般国道159号押水バイパスに伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-』(1987) PP. 1-143	古墳時代	木棺材。	スギ。
石川県 080 刈安野々宮遺跡 (阿波郡津幡町)	石川県立埋蔵文化財センター『津幡多町刈安野々宮遺跡-国道8号線改良工事に係る石川県河北郡津幡町刈安野々宮遺跡緊急発掘調査報告書-』(1988) PP. 1-225	鎌倉時代-室町時代(13-15c)	糸巻き、円形板(底・蓋?)、構造部材。	_____
石川県 081 鹿首モリガフチ遺跡 (羽咋郡志賀町)	石川県立埋蔵文化財センター『鹿首モリガフチ遺跡-能登海岸道関係埋蔵文化財調査報告書II-』(1984) PP. 1-199	古墳時代前期-中期?	監胎漆器、流木?。	_____
石川県 082 寺家遺跡 (羽咋市寺家)	羽咋市教育委員会『釜屋・新保・猪ノ目遺跡-住宅建設に伴う緊急発掘調査報告書』(1982) PP. 1-10 羽咋市教育委員会『寺家遺跡-住宅建設に伴う緊急発掘調査報告書』(1983) PP. 1-23 石川県立埋蔵文化財センター『寺家』(1984) PP. 1-32 石川県立埋蔵文化財センター『寺家遺跡発掘調査報告I-能登海岸道関係埋蔵文化財調査報告書-VI-』(1986) 石川県立埋蔵文化財センター『寺家遺跡発掘調査報告II-能登海岸道関係埋蔵文化財調査報告書-VII-』(1988) PP. 1-576	奈良時代末-平安時代前期 古墳時代後期-平安時代	削り物(未製品?)、挽き物置。 杭、構造部材。	N=8 弥生時代後期 農具=アカガシ亞属、不明品=ヤマグリ(1) 平安時代初頭 柾=ケヤキ(3) 平安時代前期 漆器=ケヤキ(1) 平安時代中期 円形板=スギ(1) 漆基=トチノキ(1)
石川県 083 兵祖遺跡 (松任市兵祖町)	石川県立埋蔵文化財センター『松任市浜祖川遺跡出土の箋』『石川県立埋蔵文化財センター所蔵-拓影-』26号(1988) P. 1	弥生時代中期-後期	箋。	ノリウツギ。
石川県 084 畝田遺跡 (金沢市畝田)	石川県立埋蔵文化財センター『金沢市畝田遺跡出土木製品』『石川県立埋蔵文化財センター所蔵-拓影-』26号(1988) P. 2	古墳時代初頭	容器把手?(玉枕形木製品)、彫紋舞板他。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.077 (石川県6)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
石川県085 淨水寺跡 (小松市八幡)	石川県立埋蔵文化財センター『淨水寺墨書き資料集』(1989) PP. 1-116 淨水寺発掘調査報告書第一分冊	平安時代-室町時代	仏像、板塀、木筒、構造部材。	_____
石川県086 敷地天神山遺跡 (加賀市大聖寺)	石川県立埋蔵文化財センター『敷地天神山遺跡群』(1987) PP. 1-155	平安時代 (11c?)	人形。	_____
石川県087 元羽町遺跡 (金沢市元羽町)	石川県立埋蔵文化財センター『元羽町遺跡-近世城下町金沢の発掘調査報告-』(1990) PP. 1-52	江戸時代 (18c?)	箱物、円形板(桶底)、敷居構材。	_____
石川県088 杉森テラート遺跡	石川県立埋蔵文化財センター『杉森テラート遺跡』(1991) PP. 1-12	古墳時代後期-奈良時代	挽き物碗、曲げ物、円形板(曲げ物)、棒状品、箸。	_____
石川県089 白山町遺跡 (金沢市白山町)	石川県教育委員会『白山町遺跡』(1977) PP. 24-25	中世?	櫛盤、円形板(曲げ物)。	_____
石川県090 国分高井山遺跡 (七尾市国分町)	七尾市教育委員会『国分高井山遺跡-市道桃田268号線建設工事に係る埋蔵文化財発掘調査報告書-』(1984) PP. 1-130	奈良時代	柾串、棒状品、板。	_____
石川県091 大曾波D遺跡 (加賀市大聖寺)	加賀市教育委員会『大曾波D遺跡』(1991) P. 15	弥生時代末-古墳時代	鍔、堅杵、箒未製品。	_____
石川県092 篠前C遺跡 (輪島郡篠島町)	石川県教育委員会『篠島町篠前C遺跡調査報告(1)』(1978)	奈良時代	杓、箸状品、曲げ物底版、井戸杵(隔柱・板・枝)。	_____
石川県093 金沢城二ノ丸 (金沢市金沢城)	石川県教育委員会『金沢城二ノ丸跡発掘調査概報』(1970)	江戸時代	漆器碗。	_____
石川県094 綿口源田山遺跡 (七尾市綿口町)	七尾市教育委員会『綿口源田山遺跡-石川県七尾市綿口源田山遺跡発掘調査報告書-』(1982)	室町時代後期-戦国時代	漆器碗。	_____
石川県095 寺家チョウエイジ遺跡 (羽咋市寺家町)	羽咋市教育委員会『羽咋市寺家チョウエイジ遺跡施設整備事業に依る緊急発掘調査報告』(1978)	中世?	漆器碗。	_____
石川県096 分校カソン1号墳 (加賀市分校町)	加賀市教育委員会『分校古墳発掘調査報告』(1979)	古墳時代	埴柄、鞘(漆器)。	_____
石川県097 敷地町後方遺跡 (加賀市大聖寺)	加賀市教育委員会『敷地町後方遺跡発掘調査報告』(1977) 加賀市教育委員会『敷地町後方遺跡発掘調査報告10』(1980)	室町時代	漆器椀。	_____
石川県098 高座遺跡 (能美郡辰口町)	石川県教育委員会『辰口町高座遺跡発掘調査報告-県営墓場開発埋蔵文化財調査報告書』(1978)	中世	漆器椀。	_____
石川県099 鳥越城跡 (石川郡鳥越村)	鳥越城教育委員会『鳥越城跡発掘調査概報』(1979)	江戸時代	漆器椀。	_____
石川県100 桑島館跡 (石川郡白峰村)	石川県教育委員会『石川県石川郡白峰村桑島館跡(資料編)』(1977)	江戸時代	漆器椀、楔、板、杭。	_____
石川県101 テンヅクタイラ1号墳 (鹿島郡鹿西町)	鹿西町教育委員会『兩の宮古墳群の調査(テンヅクタイラ1号墳発掘調査報告)』(1978) PP. 1-87	古墳時代中尾	鉄箭。	_____
石川県102 永禪寺1号墳 (珠洲市上戸町)	吉田章一郎「石川県珠洲郡永禪寺山古墳」『日本考古学年報』5 (1957) P. 109	古墳時代	堅鈴。	_____
石川県103 田中B遺跡 (金沢市田中町)	石川郷土博物館『発掘された郷土の古代-北陸自動車道の緊急調査を中心として』(1976) PP. 1-60	古墳時代	堅鈴。	_____
石川県104 西山3号墳 (能美郡辰口町)	北陸大谷高等学校地盤クラブ「石川県能美辰口町高座西山古墳群-第3号墳報告-」『北陸大谷高等学校紀要』第1号 (1966)	古墳時代	堅鈴。	_____
石川県105 茶臼山2号墳 (能美郡辰口町)	小松高等学校地盤班「石川県能美郡山上字下開発茶臼山古墳調査報告書」『石川県考古学研究会誌』5 (1953)	古墳時代	堅鈴。	_____
石川県106 和田山5号墳 (能美郡寺井町)	上野与一・關下嶽「加賀国寺井町和田山古墳調査報告」『日本考古学会第31回大会要旨』(1965)	古墳時代	堅鈴。	_____
石川県107 金石木町遺跡 (金沢市金石木町)	鈴木三男・能城修一「1988年度に依頼を受けた木製品の樹種同定結果」『石川県立埋蔵文化財センター年報』9号 (1989) PP. 74-78	奈良時代-平安時代初頭	十字組材(四手側梁部)、編み縫、他。	N=5 スギ(2)、ケヤキ(1)、フジ・曼穂(1)。
石川県108 甚久・荒屋遺跡 (辰口町荒屋)	鈴木三男・能城修一「1988年度に依頼を受けた木製品の樹種同定結果」『石川県立埋蔵文化財センター年報』9号 (1989)	奈良時代-平安時代前期	曲げ物底版、折腰、漆器皿、箸状品、他。	N=5 スギ(3)、ヒノキ科・ケヤキ(1)。 ☆漆器碗=ケヤキ(1)。